

1	縄文土器 深鉢	+40 胴～底部片	底11.4 残存高4.5	①白色粒子多②やや軟③にぶい赤褐色	刺突は尖った棒状工具で施文。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	+12 胴～底部2/3	底(10.8) 残存高10.9	①小磯含む②良好③赤褐色	単沈線により施文。第VI群第1類b1種
3	縄文土器 深鉢	埋設土器 口縁～底部片	口18.0底 11.8高27.5	①白色岩片多②やや良③赤褐色	口縁部は棒状工具で削み。口縁部裝飾は三角形の貼付とV字形の貼付。第VI群第1類b1種
4	縄文土器 深鉢	+15 口縁～胴部片	口(25.6) 残存高22.4	①片岩含む②堅い③透明	胴部地文縦位縄文R.L.施文後、単沈線。内面も棒状工具により三角形の痕り込み表出。第VI群第1類b2種
5	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	口11.7 残存高8.3	①小磯含む②やや良③にぶい赤褐色	地文口縁部横位。胴部縦位縄文L.R.施文後、半截竹管により平行沈線。刺突で文様。第VI群第1類b2種
6	縄文土器 深鉢	+22 口縁～胴部片	口(15.6) 残存高6.1	①細砂多②良好③赤褐色	地文口縁部横位。胴部縦位縄文L.R.施文後、単沈線で細曲状文表出。第VI群第1類b2種
7	縄文土器 深鉢	+50 口縁～底部1/2	口(24.0)底 (12.8)高34.2	①白色岩片多②良好③赤褐色	口縁部。断面三角形の隆帯への削みは棒状工具。刺突は半截竹管。胴部地文縦位縄文L.R.施文後、単沈線垂文表出。第VI群第1類b2種
8	縄文土器 深鉢	+78 胴～底部2/3	底13.2 残存高20.1	①小磯含む②堅い③赤褐色	径5mmの半截竹管により平行沈線で文様隆帯を、径2mmの半截竹管で細線を充填。隆帯は外皮を押圧。第VI群第1類b4種
9	縄文土器 深鉢	+35 口縁～胴部片	口(35.6) 残存高17.2	①金雲母多②やや良③暗褐色	棒状工具による単沈線で玉座三叉文を表出。断面三角形の隆帯でY字形の懸垂文貼付後、口縁部横位。口縁以下斜位の短い回転縄文R.L.施文。第VI群第1類c2種
10	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(11.8) 残存高11.9	①小磯含む②堅い③にぶい褐色	隆帯にかまぼこ形の隆帯で文様帯を作る。口縁部は棒状工具による沈線と刺突。胴部は角押文。第VI群第1類d1種
11	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(14.8) 残存高14.9	①片岩含む②良好③赤褐色	断面三角形の隆帯より胴部に細曲状文、懸垂文表出。地文横位の短い回転縄文R.L.施文後、半截竹管外皮による沈線と連続刺突。第VI群第1類c2種
12	縄文土器 深鉢	+48 口縁～胴下半	口36.4 残存高40.6	①片岩含む②良好③赤褐色	地文は口縁部横位。胴部縦位縄文L.R.施文後、角押文。口縁部隆帯上は棒状工具で押圧。懸垂文は断面かまぼこ形。第VI群第1類d2種
13	縄文土器 深鉢	+22 底～胴部1/3	底12.0 残存高21.2	①片岩含む②やや良③赤褐色	胴部縦位縄文L.R.施文。第VI群第1類c2種
14	縄文土器 深鉢	+43 胴部1/3	残存高27.5	①片岩多く、金雲母含む②良好③暗褐色	1列の角押文で施文。口縁部下も角押文で分帯。第VI群第2類b種
15	縄文土器 深鉢	+9 ほぼ完形	口18.5底 (8.5)高18.7	①片岩含む②やや良③赤褐色	口押部は棒状工具で押圧。口縁部下に断面三角形の軽微な隆帯で分帯。第VI群第2類d1種
16	縄文土器 深鉢	+32 口縁～胴部片	口33.0 残存高20.2	①小磯多く、金雲母含む②良好③褐色	1列の角押文で施文。口縁部下も角押文で分帯。第VI群第2類b種
17	縄文土器 深鉢	+28 口縁～胴部片	残存高24.2	①片岩、金雲母含む②良好③暗褐色	1列の角押文で施文。口縁部下も沈線で分帯。第VI群第2類b種
18	縄文土器 深鉢	+25、5住 口縁～胴部片	残存高25.0	①白色岩片、金雲母含む②良好③暗褐色	1列の角押文で施文。隆帯は断面三角形。第VI群第2類b種
19	縄文土器 深鉢	+28 口縁～胴部片	残存高26.5	①片岩含む②堅い③赤褐色	2列の角押文で施文。隆帯は断面かまぼこ形。第VI群第2類c種
20	縄文土器 深鉢	+10、P-3 ・4 胴部1/4	底13.0 残存高19.9	①軟質白色粒子多②やや軟③にぶい褐色	地文縦位縄文L.R.施文後、半截竹管で文様。刺突は尖った棒状工具。第VI群第3類d種
21	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底9.8 残存高9.2	①細砂多②やや良③暗赤褐色	浅い平行沈線と単沈線で矩形区画を表出し、竹管の刺突文を充填。第VI群第4類a3種
22	縄文土器 深鉢	床直。5住。 O-10、P-3 ・11、Q-4、R-3 口縁～胴部片	口37.0 残存高39.6	①片岩、金雲母含む②良好③暗褐色	2列の角押文で施文。隆帯は断面三角形。第VI群第2類c種
23	縄文土器 深鉢	+22 口縁部片	口7.0 残存高6.6	①小磯含む②良好③赤褐色	台上把手は粘土紐を渦巻形に巻く。口縁部に断面三角形の隆帯で楕円形区画を表出後、交互刺突文充填。第VI群第4類a3種

24	縄文土器 深鉢	+77 胴～底部片	残存高7.7	①片岩含む②良好 ③ふい希	半載竹管による平行沈線施す。両端の尖った半載竹管により刺突、細沈線を充填。第VI群第3類f種
25	縄文土器 深鉢	口縁～肩部片	残存高4.0	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
26	縄文土器 深鉢	+32 口縁～肩部片	残存高8.6	①細砂含む②堅い ③ふい希	断面台形の隆帯を貼付後、棒状工具による半沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
27	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①金雲母含む②良好 ③黒褐色	棒状工具による半沈線、刺突を施す。内面口縁部折り返す。第VI群第1類b1種
28	縄文土器 深鉢	床直 肩～胴部片	残存高14.5	①金雲母含む②良好 ③赤褐色	断面三角形の隆帯を施した後、半沈線施す。第VI群第1類b1種
29	縄文土器 深鉢	+7 口縁部片	残存高8.9	①金雲母含む②良好 ③赤褐色	28と同一か。半沈線施す。口縁部三角形の折り込みは粘土貼付による。第VI群第1類b1種
30	縄文土器 深鉢	+11 口縁部片	残存高4.6	①小礫含む②良好 ③赤褐色	半沈線施す。口唇部篋状工具による刻み。第VI群第1類b1種
31	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高6.4	①小礫含む②良好 ③黒褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施した後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
32	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①小礫含む②良好 ③黒褐色	半沈線施す。第VI群第1類b1種
33	縄文土器 深鉢	+21 口縁～肩部片	残存高4.4	①細砂含む②良好 ③暗赤褐色	半沈線施す。第VI群第1類b1種
34	縄文土器 深鉢	+41 胴～底部片	残存高7.4	①細砂含む②良好 ③明赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
35	縄文土器 深鉢	+22 口縁～胴部片	残存高5.6	①小礫含む②良好 ③ふい希	胴部縦位縄文L.R施した後、半沈線施す。第VI群第1類b2種
36	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高8.2	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位細部縄文L.R施した後、半沈線施す。第VI群第1類b2種
37	縄文土器 深鉢	+18 口縁～肩部片	残存高5.6	①細砂含む②良好 ③橙	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施した後、半沈線施す。第VI群第1類b2種
38	縄文土器 深鉢	+58 口縁部片	残存高4.3	①細砂多②やや良 ③ふい希	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施した後、半沈線施す。第VI群第1類b2種
39	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	残存高7.4	①小礫含む②良好 ③黒褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施した後、半沈線で渦巻文、波状文を表出。第VI群第1類b2種
40	縄文土器 深鉢	+52 口縁～肩部片	残存高9.2	①細砂多②良好③ 赤褐色	地文口唇部横位、胴部縦位縄文L.R施した後、半沈線施す。第VI群第1類b2種
41	縄文土器 深鉢	+32 口縁～胴部1/4	残存高17.8	①細砂多②やや良 好③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部は縦位・横位細部縄文L.Rを交互に施し、羽状表出後、半沈線、刺突を施す。第VI群第1類b3種
42	縄文土器 深鉢	+64 口縁～胴部1/4	残存高19.1	①白色岩片多②良好 ③褐色	口縁部半沈線、胴部縦位縄文L.R施文、第VI群第1類b2種
43	縄文土器 深鉢	+24 胴部片	残存高5.4	①小礫多②良好③ 褐色	縦位縄文L.R施文後、半沈線施す。第VI群第1類b2種
44	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.0	①細砂含む②堅い ③黒褐色	地文半載竹管による平行細線施した後、半沈線、刺突を施す。第VI群第1類b3種
45	縄文土器 深鉢	+74 口縁部片	残存高8.0	①小礫多②堅い③ 暗赤褐色	断面三角形の隆帯で渦巻文を表出。口縁部突起は縦位縄文L.R施文。第VI群第1類c2種
46	縄文土器 深鉢	+32 肩部片	残存高6.5	①小礫含む②良好 ③黒褐色	角押文施す。第VI群第1類d1種
47	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.0	①金雲母含む②良好 ③赤褐色	角押文施す。第VI群第1類c1種
48	縄文土器 深鉢	+17 口縁～胴部片	残存高10.6	①細砂多②やや良 ③暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
49	縄文土器 深鉢	+28 口縁部片	残存高2.9	①細砂含む②良好 ③暗褐色	地文横位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
50	縄文土器 深鉢	+64 口縁部片	残存高3.1	①小礫含む②良好 ③褐色	地文縦位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
51	縄文土器 深鉢	+9 胴部片	残存高7.3	①小礫含む②良好 ③褐色	隆帯貼付後、縦位縄文L.R施文し、半載竹管による平行沈線、半沈線、角押文施す。第VI群第1類d2種
52	縄文土器 深鉢	+64 胴部片	残存高8.7	①白色岩片多②堅 い③暗赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種

53	縄文土器 深鉢	+70 口縁～胴部片	残存高15.6	①小礫含む②堅い ③赤褐色	縦位結節縄文LR施文。第VI群第1類c 3種
54	縄文土器 浅鉢	+9 胴～胴部片	残存高9.6	①片岩含む②堅い ③暗赤褐色	角押文施す。第VI群第1類f 2種
55	縄文土器 浅鉢	+24 口縁部片	残存高3.9	①片岩含む②堅い ③赤褐色	内面角押文で同心円を表出。第VI群第1類f 2種
56	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高5.1	①小礫含む②良好 ③暗褐色	内面角押文施す。第VI群第1類f 2種
57	縄文土器 深鉢	+47、〇～4 口縁～胴部片	残存高10.8	①小礫多②良好③ 黒褐色	1列の角押文で施文。第VI群第2類b種
58	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.4	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	1列の角押文で施文。口縁部剥突。第VI群第2類b種
59	縄文土器 深鉢	+28 口縁部片	残存高4.9	①金雲母含む②堅い ③暗赤褐色	1列の角押文で施文。第VI群第2類a種
60	縄文土器 深鉢	+6 口縁～胴部片	残存高7.1	①小礫含む②堅い ③暗赤褐色	1列の角押文で施文。縁帯は断面三角形。第VI群第2類b種
61	縄文土器 深鉢	+39 口縁部片	残存高8.9	①小礫含む②堅い ③暗赤褐色	2列の角押文で施文。第VI群第2類c種
62	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高3.1	①金雲母含む②良好 ③黒褐色	半枕麻施文。第VI群第2類
63	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.9	①金雲母多②堅い ③暗赤褐色	2列のベン先状刺突文で施文。第VI群第2類c種
64	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高5.0	①金雲母含む②良好 ③黒褐色	62と同一か。半枕麻施文。第VI群第2類
65	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	角押文を縦位に施す。第VI群第2類c種
66	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高10.8	①金雲母含む②良好 ③黒褐色	縁帯は三角形で低い。第VI群第2類d 1種
67	縄文土器 深鉢	+14 口縁～胴部片	残存高8.0	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	半枕縁線により斜格子文。横位沈線施す。胴部縦位縄文LR施文。第VI群第3類a種
68	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.2	①金雲母含む②やや軟③黒	①金雲母含む②やや軟③黒
69	縄文土器 深鉢	-10 口縁部片	残存高7.6	①細砂多②良好③ 暗褐色	半枕縁線施す。内面は粘土結晶付により三角形の抉り込みを表出。第VI群第3類a種
70	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高6.6	①金雲母多②良好 ③黒褐色	胎状工具により蓮花文を表出。口縁部以下は半枕竹管による半枕縁線施す。第VI群第3類b種
71	縄文土器 浅鉢	+25 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片多②良好 ③褐色	角押文施す。第VI群第5類a種
72	縄文土器 深鉢	+41 胴部片	残存高6.2	①細砂多②やや良 ③暗赤褐色	断面三角形の縁帯により渦巻文を表出後、半枕麻施文施す。第VI群第5類c種
73	縄文土器 深鉢	P-3・4 胴部片	残存高8.6	①細砂多②良好③ 橙	地文縦位縄文LR施文後、半枕竹管による平行沈線。同心円文施す。第VI群第5類c種
74	縄文土器 深鉢	+29 胴部片	残存高3.6	①細砂含む②良好 ③赤褐色	キャタピラ文、角押文施す。第VI群第4類a 2種
75	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①白色粒子含む② 良好③暗褐色	内皮使用による刻み文施す。第VI群第5類d種
76	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②やや軟③ ぶい皮褐色	ベン先状刺突文施す。第VI群第5類a種
77	縄文土器 深鉢	+7 下部	残存高6.1	①細砂多②やや良 ③赤褐色	地文斜位ぎみの縄文LR施文後、刺突を施す。第VI群第5類d種
78	縄文土器 深鉢	+34 口縁部片	残存高6.2	①白色粒子含む② 良好③赤褐色	①白色粒子含む②良好③赤褐色
4号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	底部片	底7.8 残存高2.4	①白色粒子含む② やや軟③ぶい皮	深い半枕縁を縦位に施文後、横位沈線施す。第VI群第5類d種
2	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部片	底(8.8) 残存高13.9	①片岩含む②良好 ③赤褐色	半枕竹管により平行沈線施す。第VI群第5類d種
3	縄文土器 深鉢	+13 胴～底部片	底11.8 残存高6.9	①片岩含む②堅い ③赤褐色	径2mm弱の竹管により沈線。刺突を施す。第VI群第1類b 1種
4	縄文土器 浅鉢	+52 口縁～底部2/3	口17.3底 14.0高14.2	①白色岩片多②良好 ③赤褐色	半枕竹管による平行沈線で同心円。矩形区画を表出し、細沈線を充填。口縁部に横位。縦の縁帯に縦位の縄文LR施文。第VI群第4類a 3種

5	縄文土器 深鉢	床直、P-4、 Q-3 口縁~底部4/5	口(16.5)底 (14.0)高23.2	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	断面丸い隆帯に2列の角押文が低い三角形面などを 表出し、縦位縄文L.Rを充填。口縁部は横位縄文 L.R施文。第VI群第1類d 2種
6	縄文土器 深鉢	-74 ほぼ定形	口13.4底8.3 高25.3	①片岩含む②良好 ③赤褐	断面三角形の隆帯と、半截竹管による深い平行沈線 で矩形区画などを表出し、深い平行沈線と、匙状工 具による深い単沈線を充填。第VI群第4類a 3種
7	縄文土器 深鉢	+84 口縁~胴部片 1/2	残存高17.2	①白色岩片、金雲 母含む②堅い③暗 赤褐	半截竹管による平行沈線と、低い隆帯で三角文、Y字 状懸垂文表出後、縦位縄文L.Rを充填。第VI群第1 類d 2種
8	縄文土器 深鉢	+48 ほぼ定形	口25.0 底11.2 高41.8	①片岩多②堅い③ 暗赤褐	口縁部下に棒状の突起を貼付後、三条の刻みを縄文 で押圧する。口辺部は横位、胴部は粘結縄文L.R施 文。第VI群第1類e 3種
9	縄文土器 深鉢	-62 口・胴・底部 片	底(13.0) 残存高29.4	①片岩含む②良好 ③暗赤褐	無文。第VI群第1類c 1種
10	縄文土器 深鉢	床直 胴~底部1/5	底(3.6) 残存高5.7	①片岩含む②良好 ③赤褐	断面三角形の隆帯による懸垂文と、縦位に浅い沈線 をやや不規則に施す。第VI群第1類b 1種
11	縄文土器 深鉢	+13 口縁~肩部片	口(13.2) 残存高4.9	①片岩含む②良好 ③赤褐	口唇部に縄文L.Rを押圧する。第VI群第1類e 2種
12	縄文土器 深鉢	+22 口縁~胴部1/2	口(34.4) 残存高39.0	①細砂多②やや良 ⑤にぶい橙	地文口縁部横位、胴部縦位の縄文L.R施文後、半截 竹管により同心円などを表出。隆帯は断面半円形。 第VI群第3類d種
13	縄文土器 深鉢	+73 口縁部片	残存高3.6	①小礫含む②良好 ③赤褐	半沈線を縦位施文後、横位に施す。第VI群第1類a 種
14	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.0	①小礫含む②良好 ③赤褐	13と同一か。半沈線を縦位施文後、横位に施す。第 VI群第1類a種
15	縄文土器 深鉢	+22 口縁部片	残存高3.5	①金雲母含む②や や良③赤	半沈線による斜格子文施文後、半截竹管による平行 沈線施す。第VI群第1類b 1種
16	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.8	①白色粒子多②良 好③赤褐	半截竹管による平行沈線と半沈線により斜格子文施 す。第VI群第1類b 1種
17	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①細砂含む②良好 ③にぶい赤褐	半沈線施す。第VI群第1類c 1種
18	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②やや 良③にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b 1種
19	縄文土器 深鉢	+25 肩部片	残存高4.4	①小礫含む②堅い ③暗赤褐	半沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b 1種
20	縄文土器 深鉢	+74 胴部片	残存高6.5	①細砂多②やや良 ③赤褐	半沈線施す。第VI群第5類d種
21	縄文土器 浅鉢	+38 口縁~胴部片	残存高16.9	①片岩含む②良好 ③赤褐	断面円形の隆帯貼付後、半沈線、刺突を施し、斜位 沈線を充填。第VI群第1類b 1種
22	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による単位平行沈線施文後、棒状工具で刺 突、波状沈線施す。第VI群第1類b 1種
23	縄文土器 深鉢	+84 口縁部片	残存高4.1	①片岩含む②良好 ③赤褐	棒状工具により口縁部に軽微な三角文表出。口唇部 に粘土紐で台状把手、内側に三角形の嵌り込みを入 れる。第VI群第1類c 1種
24	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.1	①白色粒子多②良 好③赤	地文半截竹管による縦位平行沈線施文後、横位、波 状平行沈線施す。第VI群第1類b 1種
25	縄文土器 深鉢	+38 胴~底部片	残存高7.9	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	横位半沈線施す。第VI群第1類b 1種
26	縄文土器 深鉢	床直 口縁~胴部片	残存高7.0	①金雲母含む②良 好③オリーブ	半截竹管による平行沈線施文後、縦位縄文L.R充填。 第VI群第1類b 2種
27	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①片岩含む②良好 ③赤褐	半截竹管による平行沈線、角押文施す。第VI群第1 類d 1種
28	縄文土器 深鉢	+48 口縁部片	残存高6.4	①金雲母多②良好 ③赤褐	地文縦位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線、 円形文表出。把手部刻みは匙状工具、側面は粘土紐 で三角形の嵌り込みを施す。第VI群第1類c 2種
29	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.1	①白色岩片含む② 良好③暗褐	地文縦位縄文L.R施文後、横位半沈線施す。口唇部 は粘土貼付で刻みに似る。第VI群第1類b 2種
30	縄文土器 深鉢	床直 口縁~胴部片	残存高11.0	①細砂含む②良好 ④褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半沈線 施す。口唇部棒状工具押圧、内面横位に太い沈線。 第VI群第1類b 2種



31	縄文土器 深鉢	+67 肩～胴部片	残存高7.0	①細砂多②やや良 ③赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種
32	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高6.3	①小礫含む②良好 ③暗赤褐色	隆帯貼付後、縦位縄文R.L施文し、単沈線、刺突を 施す。第VI群第1類b2種
33	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.0	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	地文幅2mm弱のやや細い単沈線施文後、幅2mmの単 沈線、刺突を施す。第VI群第1類b4種
34	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.2	①片岩含む②強い ③明褐色	口唇部棒状工具印、胴部竹管を連続刺突。第VI群 第1類b1種
35	縄文土器 深鉢	口縁～肩部片	残存高5.5	①白色岩片多②良 好③明褐色	口唇部棒状工具押圧、胴部竹管を連続刺突。第VI群 第1類b1種
36	縄文土器 深鉢	+74 口縁～胴部片	残存高10.8	①小礫含む②良好 ③暗赤褐色	隆帯貼付後、地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施 文し、単沈線、角押文施す。第VI群第1類d2種
37	縄文土器 深鉢	+9 口縁～肩部片	残存高4.6	①細砂含む②良好 ③黒褐色	口縁部横位、胴部縦位細縄文L.R施文。第VI群第1 類e2種
38	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高4.5	①金雲母含む②良 好③赤褐色	内面角押文施す。第VI群第1類f2種
39	縄文土器 深鉢	-18 把手	残存高10.7	①白色岩片多②良 好③褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
40	縄文土器 深鉢	+33 口縁～胴部1/2	残存高14.2	①金雲母多②良好 ③黒褐色	口縁部に蓮花文、胴部に半横起文、内皮使用による 刻み文施す。第VI群第3類b種
41	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.5	①白色岩片、小礫 多②良好③ぶい 褐色	口唇部内皮使用による刻み文、胴部半截竹管による 半横起線施す。第VI群第3類a種
42	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.2	①金雲母含む②良 好③黒褐色	半截竹管による半横起線文施す。第VI群第3類a種
43	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.3	①白色岩片多②良 好③暗赤褐色	半截竹管による半横起線文施文後、細線充填。第VI 群第3類a種
44	縄文土器 深鉢	+15 胴部片	残存高5.5	①白色岩片、小礫 多②やや良③赤褐	隆帯は内皮使用による刻み、胴部に半截竹管により 彫削文状表出。第VI群第3類a種
45	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高7.0	①細砂含む②強い ③暗赤褐色	半截竹管による半横起線文施文後、刺突を施す。第 VI群第3類a種
46	縄文土器 深鉢	+18 胴部片	残存高11.2	①小礫多②強い③ 赤褐色	隆帯により楕円形区画などを表出後、角押文施す。 第VI群第4類a1種
47	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	残存高11.5	①細砂含む②良好 ③ぶい褐色	隆帯、半截竹管による平行沈線で楕円形区画などを 表出し、沈線を充填。第VI群第4類a3種
48	縄文土器 深鉢	+63 胴部片	残存高5.9	①細砂含む②良好 ③暗褐色	地文縦位縄文L.R施文後、横位内皮使用による刻み 文、縦位単沈線施す。第VI群第5類d種
49	縄文土器 土製円盤		残存高4.1	①白色岩片多②良 好③黒褐色	角押文施す。縁辺部剥離顕著。
6号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	床直。 6住1ビット 口縁～胴部片	□23.0 残存高11.0	①金雲母含む②良 好③暗赤褐色	棒状工具による単沈線、刺突による文様。第VI群第 1類a種
2	縄文土器 深鉢	+24 肩～胴部片	残存高22.2	①金雲母含む②良 好③暗赤褐色	胴部に単沈線による斜線文、棒子目文施文後、やや 太い単沈線と断面まぼこ形の隆帯で区画する。隆 帯上に棒状工具による押圧。第VI群第1類a種
3	縄文土器 深鉢	床直。3住。 Q-3 胴部片	残存高31.1	①細砂多②良好③ 暗赤褐色	単沈線の施文後、半截竹管により刺突を施す。口縁 部下の断面三角形の隆帯は、背割りに刺突を施す。 第VI群第1類b1種
4	縄文土器 深鉢	+33 胴～底部片	底7.6 残存高2.7	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	つぶれた隆帯による懸垂文に縦位の角押文施す。 第VI群第1類d1種
5	縄文土器 深鉢	口縁部片	□10.2 残存高4.4	①白色岩片多②や や軟③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半截竹 管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
6	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底16.3 残存高16.0	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐色	前面円形の隆帯による懸垂文に沿って、半截竹管に よる単沈線2条を施す。胴部は縦位縄文R.L施文。 第VI群第1類b2種
7	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	□19.0 残存高18.0	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位で短い回転縄文L.R施文 後、棒状工具による円形文、彫削文施す。第VI群 第1類c2種
8	縄文土器 深鉢	+12 口縁～胴部片	□18.5 残存高13.0	①片岩多②強い③ ぶい黄褐色	地文縦位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線 で文様を施す。第VI群第1類c2種

9	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部1/3	口(17.0) 残存高14.1	①白色粒子多、片 岩含む②やや良③ 暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、角押文 施す。第VI群第1類d 2種
10	縄文土器 深鉢	内土坑 底～胴部1/2	底(10.6) 残存高12.5	①細砂含む②良好 ③明赤褐色	縦位筋節縄文R.Lで、筋節部分の施文不十分。内面 にすずり付着、朽体土跡か、第VI群第1類e 3種
11	縄文土器 深鉢	+23 口縁～胴部片	口(19.2) 残存高9.6	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	1列の角押文で施文、口縁部から断面三角形の隆帯 垂下。第VI群第2類a 1種
12	縄文土器 深鉢	床直、Q-3 口縁～胴下1/2	口35.7 残存高41.1	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐色	半載竹管による刺突を連続施文して1列の隆帯を表 出、胴部は断面三角形の隆帯2列と半載竹管による 平行沈線で矩形区画を表出後、先端丸い匙状工具で 刺突を施す。第VI群第2類b種
13	縄文土器 深鉢	床直、6住 1/2	口29.3 残存高27.0	①白色岩片多②良 好③暗褐色	半載竹管による刺突を連続施文して1列の隆帯を表 出、胴部は指頭庄直後、断面三角形の隆帯で懸文 を施し、間に半載竹管による連続刺突により楕円区 画を表出。第VI群第2類a種
14	縄文土器 深鉢	+20、Q-3 口縁～胴部片	残存高13.0	①白色岩片含む② 堅い③暗赤褐色	口縁部は2列の角押文、胴部は単沈線施す。第VI群 第2類c種
15	縄文土器 深鉢	床直、O-12 +13 口縁部片	口(41.6) 残存高8.7	①白色岩片多②堅 い③褐色	2列のベン先状刺突で施文し、口唇部に棒状工具 による庄底、隆帯は断面三角形、第VI群第2類c種
16	縄文土器 深鉢	+30 口縁部片	残存高4.2	①金雲母含む②良 好③黒褐色	口唇部隆起工具押圧、単沈線施文後、刺突を施す。 第VI群第1類b 1種
17	縄文土器 深鉢	+49 胴部片	残存高6.9	①細砂含む②良好 ③暗赤褐色	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b 1種
18	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①小礫含む②やや 良③明赤褐色	半載竹管による平行沈線施文後、刺突を施す。第VI 群第1類b 1種
19	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高9.1	①白色岩片含む② 良好③赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L施文後、単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b 2種
20	縄文土器 深鉢	+12 口縁部片	残存高3.4	①細砂多②良好③ にぶい赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L施文後、単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類b 2種
21	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高6.5	①小礫含む②堅い ③暗赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、半載刺突、内皮使用に よる割み文施す。第VI群第3類a種
22	縄文土器 深鉢	+38 口縁部片	残存高18.9	①片岩含む②堅い ③暗赤褐色	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類d 1種
23	縄文土器 深鉢	+8 口縁部片	残存高8.8	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類a種
24	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①片岩含む②良好 ③赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
25	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高10.7	①金雲母多②良好 ③暗褐色	半載竹管による平行沈線施す。把手部隆帯上は角押 文施す。第VI群第2類c種
26	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.6	①小礫含む②良好 ③暗赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
27	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高8.1	①白色岩片含む② 良好③黒褐色	口唇部1列の角押文施す。胴部指頭庄直線部、第VI 群第2類d 2種
28	縄文土器 深鉢	+6 口縁部片	残存高9.2	①片岩含む②堅い ③にぶい褐色	半載竹管による平行沈線で楕円、矩形区画表出し、 角押文充填。第VI群第4類a 1種
29	縄文土器 深鉢	+28 口縁部片	残存高3.4	①片岩含む②堅い ③暗赤褐色	半載竹管による平行沈線で楕円、矩形区画表出し、 角押文充填。第VI群第4類a 1種
30	縄文土器 深鉢	床直 胴部片	残存高9.6	①細砂含む②やや 軟③赤褐色	隆帯、半載竹管による平行沈線で区画表出し、竹管 を刺突施文。第VI群第4類a 3種
31	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高7.1	①細砂含む②やや 良③暗褐色	半載竹管による平行沈線で楕円形区画表出し。第VI群 第4類a 3種
32	縄文土器 深鉢	+32 口縁部片	残存高5.6	①小礫含む②良好 ③明赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第5 類a種
33	縄文土器 深鉢	3住 胴部片	残存高7.7	①小礫含む②やや 良③褐色	隆帯で矩形区画後、角押文、匙状工具による刺突を 施す。第VI群第4類a 3種
34	縄文土器 深鉢	床直 胴部片	残存高13.2	①細砂多②良好③ 暗赤褐色	幅5mmの単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類 b種
35	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.0	①小礫含む②良好 ③にぶい褐色	粘土貼付により割き文表出後、半載竹管による平 行沈線施す。第VI群第5類d種
36	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.6	①白色粒子含む② 良好③にぶい褐色	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類b種

37	縄文土器 深鉢	+88 口縁部片	残存高6.7	①金雲母、白色岩 片含む②良好③黒 褐	無文。第VI群第5期d種
6号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	42土 口縁～胴部片	口(24.0) 残存高14.9	①小礫含む②やや 良③にぶい黄褐	粘土紐貼付後、凹位縄文L.Rを充填し、隆帯に内皮 使用による刻みを施す。第V群
2	縄文土器 深鉢	+13 1/3	①細砂多②やや良 ③オリーブ褐	①細砂多②やや良 ③オリーブ褐	竹管による単沈鉢、刺突を施す。断面三角形の隆帯 に棒状工具による押圧。第VI群第1期b1種
3	縄文土器 深鉢	床直、42土 口縁～底部2/3	口(14.0)底8.6 高19.8	①金雲母多②良好 ③赤褐	胴部は断面丸みのある隆帯貼付後、縦位、口縁部は 横位縄文L.R施文後、単沈鉢と刺突、突起内面は粘 土紐貼付により渦巻文を表出。第VI群第1期b2種
4	縄文土器 深鉢	+13 胴～底部片	底(9.2) 残存高5.1	①白色岩片含む② やや良③にぶい褐	地文縦位縄文L.R施文後、単沈鉢を縦位・横位に施 す。第VI群第1期b2種
5	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	口(32.6) 残存高13.5	①白色岩片含む② やや良③赤褐	地文縦位縄文L.R施文後、単沈鉢で渦巻文などを表 出。突起内面は渦巻状。第VI群第1期c2種
6	縄文土器 深鉢	床直、3住 口縁部片	残存高8.0	①片岩含む②良好 ③黒褐	口縁部に隆帯で円形文を表出。竹管による単沈鉢、 刺突を施文後、口縁部横位、胴部縦位の縄文L.Rを 充填。第VI群第1期c2種
7	縄文土器 深鉢	床直、1埋甕 1/2	底(12.0) 高(20.0)	①細砂含む②良好 ③赤褐	地文口縁部横位、胴部縦位に短い縄文L.R施文後、 半截竹管による平行沈線施す。隆帯で三角形区画を 表出し、玉段三文文を充填。把手部内面菱形の沈割 施す。第VI群第1期c2種
8	縄文土器 深鉢	+6 胴～底部片	底(11.8) 残存高7.0	①白色粒子含む② やや良③赤褐	地文縦位縄文L.R施文後、低い隆帯による懸垂文に 沿って、角押文施す。第VI群第1期d2種
9	縄文土器 深鉢	-9 胴～底部片	底7.6 残存高6.0	①白色粒子含む② 良好③赤褐	地文横位短い回轉縄文L.Rを施文後、縦位、斜位の 順で角押文施す。第VI群第1期d2種
10	縄文土器 深鉢	2埋甕 底～胴部1/2	底9.5 残存高13.0	①白色粒子含む② 良好③赤褐	縦位粘着細縄文L.R施文。第VI群第1期c3種
11	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部1/2	底13.3 残存高15.8	①片岩含む②やや 良③明赤褐	無文。第VI群第1期c1種
12	縄文土器 深鉢	+10 口縁部片	残存高8.4	①白色岩片・金雲 母多②良好③黒褐	1列の角押文施す。把手内側は粘土紐貼付で三角文 施す。第VI群第2期b種
13	縄文土器 浅鉢	+10 口縁部片	残存高6.5	①白色粒子・片岩 多②良好③赤褐	口縁部に角押文で円形文などを表出。内側は刺線直 が点在。第VI群第1期f2種
14	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底10.4 残存高7.4	①白色岩片含む② やや良③にぶい褐	断面丸い懸垂文は指頭で押圧。第VI群第2期
15	縄文土器 深鉢	+9、N-12 口縁部片	口(26.0) 残存高7.0	①細砂多②やや良 ③オリーブ褐	口縁部は1列の角押文で施文。第VI群第2期b種
16	縄文土器 深鉢	床直、72土 口縁～胴部1/3	口(15.8) 残存高12.7	①白色粒子多②良 好③明赤褐	胴部横位に細かな平行沈線施文後、半截竹管による 平行半隆起線を施し、内皮使用による刻みを加える。 第VI群第3期a種
17	縄文土器 深鉢	+13、42土 口縁～胴部1/3	口(25.2) 残存高16.9	①金雲母多②やや 良③暗褐	口縁下に断面三角形の隆帯で楕円形区画を表出。斜 位単沈線施す。第VI群第5期b種
18	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高4.2	①細砂含む②良好 ③赤褐	幅3mmの単沈鉢を縦位・横位に施す。第VI群第1期 a種
19	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.5	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐	半截竹管による縦位平行沈線施文後、斜位沈線で楕 円文を表出後、横位に施す。第VI群第1期b1種
20	縄文土器 深鉢	42土 胴部片	残存高4.0	①細砂含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1期a種
21	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.8	①細砂含む②良好 ③暗赤褐	単沈鉢により扇状文を表出。内面口縁部単沈鉢1条 施文後、刺突を施す。第VI群第1期b1種
22	縄文土器 深鉢	+7 口縁部片	残存高3.6	①細砂含む②堅い ③暗赤褐	横位単沈鉢施す。口唇部に浅く縦位刻み。内面単沈 鉢1条を施す。第VI群第1期b1種
23	縄文土器 深鉢	+10 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②良好 ③赤褐	口唇部棒状工具押圧。胴部単沈鉢施文後、刺突を施 す。第VI群第1期b1種
24	縄文土器 深鉢	+10 口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②良好 ③暗褐	口唇部棒状工具で刻み、口縁部半截竹管による平行 沈線を扇状に施す。第VI群第1期b1種
25	縄文土器 深鉢	-18 口縁部片	残存高4.7	①細砂多②良好③ 暗オリーブ褐	口唇部棒状工具で刻み、単沈鉢施文後、刺突を施す。 第VI群第1期b1種
26	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高3.6	①金雲母含む②良 好③暗赤褐	口唇部棒状工具で刻み、縦位、横位単沈鉢施す。 第VI群第1期b1種

27	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高6.6	①片岩含む②やや 良③赤褐色	地文斜位捺糸文L施文後、単沈線、斜突を施す。第 VI群第1類b2種
28	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.4	①小磯含む②良好 ③赤褐色	単沈線施文後、斜突を施す。玉葱三叉文表出し。第 VI群第1類c1種
29	縄文土器 深鉢	床直 胴部片	残存高5.6	①細砂含む②良好 ③赤褐色	単沈線施文後、竹管と尖る棒状工具で斜突を施す。 第VI群第1類b2種
30	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高7.4	①白色岩片含む② 良好③黒褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半截竹 管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
31	縄文土器 深鉢	+15 口縁～胴部片	残存高6.6	①細砂含む②良好 ③赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、角押文、斜突を施す。第 VI群第1類d2種
32	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.8	①細砂含む②良好 ③にぶい赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種
33	縄文土器 深鉢	+6 胴部片	残存高6.9	①片岩含む②堅い ③赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種
34	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.1	①細砂多②やや良 ③暗赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、半截竹管による斜格子文、 平行沈線施す。第VI群第1類b2種
35	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高4.9	①片岩含む②良好 ③暗褐色	半截竹管による平行沈線施し、口縁部、胴部に斜位 単沈線施す。第VI群第1類b1種
36	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.2	①金粟母含む②良 好③暗褐色	横位角押文、単沈線、斜突を施す。第VI群第1類d 1種
37	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高12.1	①小磯含む②堅い ③暗褐色	胴部地文縦位縄文R.L施文後、殊形、角押文で三角、 楕円形区画を表出。第VI群第1類d2種
38	縄文土器 深鉢	+15 口縁部片	残存高5.2	①白色粒子多②良 好③暗赤褐色	胴部地文縦位縄文R.L施文後、角押文施す。第VI群 第1類d2種
39	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.4	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	口唇部筒状工具で刻み、胴部角押文施す。第VI群第 1類d2種
40	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高3.4	①白色粒子含む② やや良③黒褐色	口縁部粘土結貼付による渦巻文、胴部角押文施す。 第VI群第1類c1種
41	縄文土器 深鉢	+20 口縁部片	残存高8.5	①白色岩片含む② 堅い③赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
42	縄文土器 深鉢	+13 口縁部片	残存高8.6	①白色岩片含む② 堅い③赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
43	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高9.1	①白色岩片含む② 堅い③赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
44	縄文土器 深鉢	+18 口縁部片	残存高4.8	①小磯含む②堅い ③赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
45	縄文土器 深鉢	+9、42土 口縁部片	残存高4.0	①金粟母含む②堅 い③暗赤褐色	1列の角押文施す。把手は粘土結貼付後、角押文で 渦巻文表出。第VI群第2類b種
46	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高6.3	①金粟母含む②良 好③暗褐色	把手は粘土結貼付により渦巻文表出。第VI群第2類 d1種
47	縄文土器 深鉢	-13 口縁～胴部片	残存高14.7	①白色岩片含む② やや軟③にぶい黄 褐色	無文。第VI群第1類e1種
48	縄文土器 浅鉢	+24 口縁部片	残存高6.3	①片岩含む②堅い ③暗赤褐色	角押文施す。第VI群第1類f2種
49	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高8.8	①金粟母含む②堅 い③黒褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類a種
50	縄文土器 深鉢	+17 口縁部片	残存高5.9	①金粟母含む②堅 い③暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
51	縄文土器 深鉢	+5 口縁部片	残存高10.0	①金粟母含む②堅 い③黒褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
52	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高8.1	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
53	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.9	①金粟母含む②堅 い③黒褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
54	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高8.6	①金粟母、白色岩 片含む②良好③黒 褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
55	縄文土器 深鉢	+21 口縁～胴部片	残存高10.0	①金粟母、白色岩 片含む②堅い③暗 褐色	内面口縁部に三角形の袈り込み表出。第VI群第2類 d2種
56	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片含む② 良好③褐色	半截竹管による半截線文、格子目文を表出。第VI 群第3類a種

57	縄文土器 深鉢	-9 口縁部片	残存高5.3	①白色粒子、金雲母多②良好③暗赤褐色	半載竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
58	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良好③暗褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
59	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.7	①白色岩片含む②堅い③赤褐色	半載竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a種
60	縄文土器 深鉢	床直 口縁～肩部片	残存高7.7	①細砂含む②良好③明黄褐色	半載竹管による半隆起線文施す。口縁部に粘土細粉付により高巻文表出。第VI群第3類a種
61	縄文土器 深鉢	+8 把手	残存高4.7	①軟質白色粒子多②良好③明赤褐色	上面は半沈線で同心円文表出。第VI群第3類
62	縄文土器 深鉢	+7 口縁～肩部片	残存高13.4	①軟質白色粒子多②やや軟③暗褐色	隆帯で楕円形区画表出後、角押文施す。第VI群第4類a1種
63	縄文土器 深鉢	+7 胴部片	残存高5.0	①小礫含む②良好③赤褐色	隆帯で楕円形区画表出後、角押文施す。第VI群第4類a1種
64	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②やや軟③黒褐色	角押文を横位、波状に施す。第VI群第5類a種
65	縄文土器 深鉢	-7 胴部片	残存高5.1	①白色岩片含む②やや軟③黒褐色	隆帯で楕円形区画表出後、半沈線施す。第VI群第4類a3種
66	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③赤褐色	胴部地文縦位縄文R.L施文し、角押文施す。第VI群第4類a1種
67	縄文土器 深鉢	-6 口縁部片	残存高6.1	①細砂含む②良好③赤褐色	胴部地文縦位縄文R.L施文し、角押文施す。第VI群第4類a1種
68	縄文土器 深鉢	42土 胴部片	残存高9.8	①細砂含む②良好③明赤褐色	隆帯、半沈線で楕円形区画表出後、波状沈線、刺突を施す。第VI群第4類a1種
69	縄文土器 深鉢	42土 口縁部片	残存高5.5	①白色粒子含む②良好③ぶい褐色	半沈線で楕円形区画表出後、波状沈線、刺突を施す。第VI群第4類a1種
70	縄文土器 深鉢	+10 口縁～肩部片	残存高6.6	①細砂多②やや良③褐色	半載竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、波状平行沈線を充満。第VI群第4類a3種
71	縄文土器 深鉢	+9 胴部片	残存高6.2	①小礫含む②良好③明赤褐色	半沈線、鹿杖工具による刺突文施す。第VI群第5類d種
72	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.5	①片岩含む②堅い③赤褐色	隆帯、半載竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、幅1mm弱の沈線を充満。第VI群第4類a3種
73	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高7.0	①小礫含む②堅い③暗赤褐色	半載竹管による平行沈線施文後、幅1mm弱の半沈線で格子目文施す。第VI群第5類d種
74	縄文土器 深鉢	床直 胴～底部片	残存高12.7	①小礫含む②良好③赤褐色	地文半載竹管による斜位平行沈線施文後、縦位、横位半隆起線文施す。第VI群第2類
75	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高6.9	①片岩含む②良好③暗赤褐色	縦位半隆起線文施文後、幅1mm弱の半沈線で斜格子文表出。第VI群第3類a種
76	縄文土器 深鉢	-18 胴部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、半沈線で円形文などを表出。第VI群第5類c種
77	縄文土器 深鉢	42土 胴部片	残存高4.6	①細砂含む②良好③暗赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、半沈線で円形文などを表出。第VI群第5類c種
7号住居跡					
1	縄文土器 底皿	+93 底皿片	底(11.2) 残存高2.1	①白色岩片含む②良好③ぶい黄褐色	地文縦位縄文R.L施文後、横位の半沈線施す。懸垂文刺突か。第VI群第1類b2種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.7	①細砂多②やや軟③ぶい赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、半載竹管による平行沈線施文し、玉泡3文文表出。第VI群第1類c2種
3	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高15.5	①金雲母多②やや良③暗オリーブ褐色	断面三角形の隆帯に於いて、半沈線を波状に施す。第VI群第2類
8号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	4ビット 胴部片	残存高4.6	①小礫含む②良好③ぶい赤褐色	無文。
9号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	+9、N-11 口縁～胴部片	底(15.0) 残存高11.0	①金雲母含む②やや良③暗赤褐色	半載竹管による平行沈線を口唇部斜位、縦位、口縁部斜位、胴部縦位に施文後、半沈線による横位沈線で分帯する。第VI群第1類a種
2	縄文土器 深鉢	底～胴部片	底(16.0) 残存高6.6	①白色岩片多②やや軟③褐色	半沈線を横位に施文、胴部懸垂文は縦位沈線と隆帯を交互に配する。第VI群第1類b1種
3	縄文土器 深鉢	+6 口縁～底部1/2	底(12.3) 残存高23.9	①細砂含む②堅い③赤褐色	横位、縦位に半沈線を施文後、斜位の半沈線、竹管の刺突を施す。隆帯上は棒杖工の押圧。第VI群第1類a種

4	縄文土器 深鉢	胴～底部片	底9.6 残存高4.4	①細砂含む②良好 ③ふい赤褐	隆帯に包つて平沈罐2条施す。一部に縦位縄文あるが詳細不明。第VI群第1類b2種
5	縄文土器 深鉢	+26 胴～底部片	底11.0 残存高10.0	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐	縦位隆帯貼付後、縦位縄文L.R施文し、縦位単沈罐を施す。第VI群第1類b2種
6	縄文土器 深鉢	+11 胴～底部片	底(14.8) 残存高15.8	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	竹管により縦位単沈罐、刺突を施す。第VI群第1類b1種
7	縄文土器 深鉢	床直、P-10 口縁～胴部1/2	口30.7 残存高28.1	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	口縁部、胴部に単沈罐を斜位、斜格子文施文後、太めの単沈罐で同心円、矩形区画を表面、口縁部に円盤貼付後沈罐で渦巻文施し、胴部は粘土細で渦巻文を表面。第VI群第1類a種
8	縄文土器 深鉢	口縁～胴部1/3	残存高29.1	①細砂多②やや軟 ③褐	地文銅部縦位縄文R.L施文後、半截竹管による平行沈罐施す。口縁は斜位の単沈罐を充填、粘土細貼付による渦巻文は低い。第VI群第1類c2種
9	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高21.9	①白色岩片多、金雲母含む②やや良 ③暗赤リブ褐	隆帯により精円形区画を表面後、地文縦位縄文R.L施文し、単沈罐施す。第VI群第1類b2種
10	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	口14.4 残存高7.6	①白色岩片含む②良好 ③褐	低い隆帯により文様帯を区画後、縦位の短い縄文R.L施文し、角押を施す。口縁部内側に角押文1列施文。第VI群第1類d2種
11	縄文土器 深鉢	底～胴部片	底15.8 残存高10.2	①白色岩片含む②良好 ③赤褐	無文。第VI群第1類c1種
12	縄文土器 深鉢	床直 口縁～胴部片	口(22.8) 残存高14.6	①白色岩片多②やや軟 ③黒褐	胴部縦位船跡縄文L.R施文、口辺部横位縄文L.R施文。口縁部下降断面三角形。第VI群第1類c3種
13	縄文土器 深鉢	口縁含む②良好 ③赤褐	口(34.0) 残存高23.2	①細砂含む②良好 ③赤褐	口縁部下に断面三角形の隆帯を貼付後、口唇部横位、胴部縦位縄文L.R施文。第VI群第1類c2種
14	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.9	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	半截竹管による平行沈罐で斜格子文施文後、横位沈罐施す。第VI群第1類a種
15	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.8	①金雲母含む②良好 ③明赤褐	半截竹管による平行沈罐で斜格子文施文後、横位沈罐施す。第VI群第1類a種
16	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.5	①細砂含む②良好 ③明赤褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈罐施す。第VI群第1類b1種
17	縄文土器 深鉢	+11 口縁～胴部片	残存高11.6	①片岩含む②堅い ③暗赤褐	地文縦位縄文L.R施文後、単沈罐、刺突を施し、更に斜位沈罐を重ねる。第VI群第1類b2種
18	縄文土器 深鉢	+16 口縁部片	残存高4.5	①細砂含む②良好 ③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈罐施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
19	縄文土器 深鉢	+22 胴部片	残存高4.3	①金雲母含む②やや良 ③暗褐	単沈罐施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
20	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.9	①小礫含む②良好 ③黒褐	口唇部棒状工具押圧、胴部単沈罐施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
21	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.5	①小礫含む②良好 ③明赤褐	断面三角形の隆帯の両側に刺突気味に沈罐施す。第VI群第1類b1種
22	縄文土器 深鉢	胴～底部片	残存高6.6	①白色岩片含む②良好 ③暗赤褐	単沈罐施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
23	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.9	①白色岩片多②堅い ③暗赤褐	半截竹管による平行沈罐、刺突施文後、口縁部に横位縄文R.L施文。第VI群第1類b2種
24	縄文土器 深鉢	+8、42土 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②やや良 ③暗褐	地文縦位縄文L.R施文後、単沈罐施文後、刺突を施す。第VI群第1類b2種
25	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高7.0	①白色岩片多②良好 ③黒褐	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、単沈罐、刺突、角押文施す。第VI群第1類d2種
26	縄文土器 深鉢	+34 口縁部片	残存高6.2	①細砂含む②良好 ③暗赤褐	地文縦位無節縄文L.R施文後、単沈罐施す。第VI群第1類b2種
27	縄文土器 深鉢	+12 口縁部片	残存高8.6	①金雲母、白色岩片含む②良好 ③暗褐	地文縦位縄文R.L施文後、単沈罐施文後、刺突を施す。第VI群第1類b2種
28	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.2	①小礫含む②良好 ③暗赤褐	地文口縁部横位細縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈罐、内皮皮用による刻み施す。第VI群第1類b2種
29	縄文土器 深鉢	胴～底部片	残存高4.5	①小礫含む②良好 ③暗褐	隆帯で円文を表面し、棒状工具で押圧。地文斜位平行沈罐施文。第VI群第1類c1種
30	縄文土器 深鉢	+19 胴部片	残存高6.8	①金雲母含む②良好 ③黒褐	地文斜位気味の縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈罐で同心円を表面。第VI群第1類c2種

31	縄文土器 深鉢	+8、N-11 口縁～胴部片	残存高11.9	①小轆含む②やや軟③暗褐色	断面三角形の隆帯で調査文を表出。地文斜位気味の縄文R.L.施文後、早沈線、刺突を施す。第VI群第1類c 2種
32	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高8.0	①白色岩片含む②良好③暗赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後、角押文、刺突を施す。第VI群第1類d 2種
33	縄文土器 深鉢	+22、O-12 口縁部片	残存高5.9	①白色岩片含む②良好③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L.施文後、角押文を施す。第VI群第1類d 2種
34	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.5	①白色岩片含む②良好③褐色	地文縦位縄文R.L.施文後、角押文を施す。第VI群第1類d 2種
35	縄文土器 深鉢	+8 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良好③赤褐色	角押文を施す。第VI群第1類d 1種
36	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②堅い③赤褐色	1列の角押文を施す。第VI群第2類b 種
37	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高11.2	①白色岩片含む②やや良好③にぶい黄褐色	無文。第VI群第1類e 1種
38	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.1	①白色岩片多②良好③褐色	無文。折り返し口縁。第VI群第1類e 1種
39	縄文土器 深鉢	+24 口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②やや軟③暗褐色	縦位無節縄文L.施文。第VI群第1類e 2種
40	縄文土器 深鉢	+21 口縁部片	残存高7.8	①白色岩片含む②やや軟③暗褐色	縦位無節縄文L.施文。第VI群第1類e 2種
41	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高7.0	①白色岩片含む②やや軟③暗褐色	縦位無節縄文L.施文。第VI群第1類e 2種
42	縄文土器 深鉢	+26 胴～底部片	残存高13.8	①小轆含む②堅い③暗赤褐色	縦位結節縄文R.L.施文。第VI群第1類e 3種
43	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.0	①小轆含む②良好③暗赤褐色	地文口唇部横位、胴部縦位縄文R.L.施文。第VI群第1類e 2種
44	縄文土器 深鉢	+11 肩～胴部片	残存高11.8	①細砂含む②良好③にぶい黄褐色	地文斜位沈線施文後、半截竹管による平行沈線、内皮使用による刻み文を施す。第VI群第3類a 種
45	縄文土器 深鉢	+14 口縁部片	残存高4.1	①細砂多②良好③黒褐色	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a 種
46	縄文土器 深鉢	底直 口縁部片	残存高3.8	①白色岩片含む②堅い③にぶい褐色	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a 種
47	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.2	①白色岩片多②良好③暗赤褐色	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a 種
48	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.3	①小轆含む②良好③にぶい褐色	半截竹管による半隆起線文、格子目文を表出。第VI群第3類a 種
49	縄文土器 深鉢	+33 口縁部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③暗赤褐色	角押文を施す。第VI群第5類a 種
50	縄文土器 深鉢	+33 胴部片	残存高4.4	①細砂含む②良好③赤褐色	半截竹管による平行沈線施文後、径4mmの竹管を垂直に刺突。第VI群第5類d 種
10号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	底直 口縁～胴部片	□(20.6) 残存高13.8	①白色粒子多、金雲母含む②良好③黒褐色	隆帯による文様を表出後、口縁部斜位、胴部縦位単沈線施す。第VII群
2	縄文土器 深鉢	伊理段土器 口縁～胴部片	□15.8 底(7.6) 残存高15.6	①白色岩片多②やや軟③にぶい赤褐色	胴部縦位縄文R.L.施文。如体土器のため口縁部厚減。第VII群
3	縄文土器 深鉢	69上、K-10 口縁部片	残存高6.6	①小轆含む②堅い③にぶい黄褐色	横位隆帯が指溝で押圧。胴部は縦位縄文R.L.施文後、沈線施す。第VII群
4	縄文土器 深鉢	底直 口縁～胴部片	□20.6 残存高15.6	①細砂多②良好③にぶい黄褐色	口縁部は沈線で楕円形区画を表出後、沈線を線状に施文。胴部地文横位縄文R.L.施文後、沈線で渦巻文を表出。下半部欠損後、端部を水平に調整する部分2カ所あり。第VII群
11号住居跡					
1	縄文土器 深鉢	+31 口縁～胴部片	□(22.6) 残存高8.9	①金雲母含む②良好③暗赤褐色	半截竹管により口縁部縦位平行半隆起沈線施文後、横位平行沈線施す。第VII群第1類a 種
2	縄文土器 深鉢	-16、N-13 胴～底部片	残存高10.2	①片着多②良好③褐色	地文縦位縄文R.L.施文後、縦位に早沈線施し、間が隆帯状に盛り上がる。底部網代織はナデにより不鮮明。第VII群第1類b 2種

3	縄文土器 深鉢	口縁～底部片	口(22.0) 底(10.6) 残存高17.3	①白色岩片多②や や軟③黒褐色	口縁部下隆帯貼付後、縦位結節縄文LR施文。第VI 群第1類c 3種
4	縄文土器 深鉢	1/2	口12.4 残存高17.2	①片岩含む②良好 ③赤褐色	口縁部横位、胴部縦位結節縄文LR施文。第VI群 第1類c 3種
5	縄文土器 深鉢	床直、89上、 N-14、P- 12・13 口縁～肩部片	残存高9.7	①細砂含む②良好 ③赤褐色	単沈縮施す。第VI群第1類a種
6	縄文土器 深鉢	+22 口縁部片	残存高4.8	①片岩含む②良好 ③黒褐色	半載竹管により口唇部斜位、口縁部縦位の平行沈縮 施文後、横位平行沈縮施す。第VI群第1類a種
7	縄文土器 深鉢	+37 口縁～肩部片	残存高6.3	①金雲母含む②良 好③黒褐色	単沈縮施文後、刺突を施す。第VI群第1類b 1種
8	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②良好 ③暗褐色	半載竹管による平行沈縮、刺突を施す。第VI群第1 類b 1種
9	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.2	①片岩含む②やや 軟③暗褐色	口唇部、隆帯に棒状工具を押圧。第VI群第1類b 1 種
10	縄文土器 深鉢	+21 口縁部片	残存高4.9	①細砂含む②良好 ③黒褐色	半載竹管による平行沈縮施す。第VI群第1類a種
11	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.7	①金雲母含む②良 好③暗褐色	単沈縮施文後、刺突を施す。第VI群第1類b 1種
12	縄文土器 深鉢	+11 胴部片	残存高14.7	①細砂多②良好③ 暗褐色	単沈縮で同心円表出。第VI群第1類b 1種
13	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.6	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	口唇部無節縄文LR施文。単沈縮で波状文施す。第VI 群第1類b 1種
14	縄文土器 深鉢	+43 口縁部片	残存高4.7	①小礫含む②良好 ③明赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文後、単沈縮 施す。第VI群第1類b 2種
15	縄文土器 深鉢	+33 胴部片	残存高5.4	①金雲母含む②良 好③黒褐色	地文縦位縄文LR施文後、半載竹管による平行沈縮 施す。第VI群第1類b 2種
16	縄文土器 深鉢	床直、2住 口縁～肩部片	残存高9.6	①白色岩片含む② やや良③ぶい褐色	半載竹管による平行沈縮施文後、口縁部横位、胴部 縦位縄文LR施文。第VI群第1類b 2種
17	縄文土器 深鉢	+16 口縁～胴部片	残存高16.1	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	口縁部横位縄文LR、胴部結節縄文LR施文。第VI群 第1類c 3種
18	縄文土器 深鉢	+19 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片含む② 良好③暗赤褐色	口縁部横位、胴部縦位縄文LR施文。第VI群第1類 c 2種
19	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高6.5	①細砂多②やや良 ③暗褐色	縦位縄文LR施文。第VI群第1類c 2種
20	縄文土器 深鉢	+44 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む② 良好③明赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
21	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②やや 良③明赤褐色	胎状工具による刺突を施す。第VI群第2類c種
22	縄文土器 深鉢	+38 口縁部片	残存高5.1	①細砂含む②良好 ③暗赤褐色	隆帯で楕円形区画を表出後、角押文施す。第VI群第4 類a 1種
23	縄文土器 深鉢	+28 肩部片	残存高3.7	①金雲母含む②良 好③暗褐色	単沈縮施文後、刺突を施す。第VI群第4類a 3種
24	縄文土器 深鉢	-16、M-15、 N-14、O- 12、P-13 胴部片	残存高11.8	①細砂含む②良好 ③暗赤褐色	隆帯と沈縮で矩形区画を表出後、単沈縮、刺突を充 填。第VI群第4類a 3種
25	縄文土器 深鉢	床直 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	半載竹管による平行沈縮で斜格子文施文後、横位平 行沈縮施す。第VI群第5類d種
26	縄文土器 土製円盤	+61	径4.3厚1.1	①白色粒子含む② やや良③黒褐色	底部片転用
1号壺穴					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.3	①細砂含む②良好 ③明赤褐色	斜位角押文施文後、波状単沈縮施す。第VI群第1類 d 1種
2	縄文土器 深鉢	+19 口縁部片	残存高3.4	①白色岩片含む② 良好③明赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
3	縄文土器 深鉢	+7 口縁部片	残存高2.7	①白色岩片微②良 好③褐色	角押文施す。第VI群第5類a種
2号壺穴					



1	縄文土器 深鉢	+18 口縁部片	残存高3.8	①小磯含む②良好 ③にぶい赤褐色	口唇部棒状工具押圧、内面角押文施す。第VI群第1類f 2種
3号壜穴					
1	縄文土器 深鉢	+11 唇～胴部片	残存高15.5	①片岩含む②やや 良好③にぶい赤褐色	口唇部横位縄文L.R施文、口縁以下は半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b 2種
2	縄文土器 深鉢	+32 口縁部片	残存高5.3	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b 2種
3	縄文土器 深鉢	+56 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文。第VI群第1類e 2種
4号壜穴					
1	縄文土器 深鉢	-10 唇～胴部片	残存高15.0	①片岩含む②良好 ③暗褐色	地文縦位結節縄文L.R施文後、横位半沈線施す。隆部上は棒状工具で押圧。第VI群第1類b 2種
2	縄文土器 深鉢	+20 口縁部片	残存高4.6	①金粟母含む②良 好③暗褐色	口唇部筒状工具で刮み、半沈線施文後、刺突を施す。内面半沈線1条施す。第VI群第1類b 1種
3	縄文土器 深鉢	+44 胴部片	残存高4.6	①白色粒子含む② 良好③にぶい黄褐色	半截竹管による斜位、縦位平行沈線施す。第VI群第1類b 1種
4	縄文土器 深鉢	+42 口縁部片	残存高5.3	①白色粒子含む② やや良③黒褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半沈線施す。第VI群第1類b 2種
5	縄文土器 深鉢	+34 口縁部片	残存高4.2	①細砂含む②良好 ③にぶい赤褐色	半沈線、斜突施文後、斜位半沈線を充填。第VI群第1類b 4種
6	縄文土器 深鉢	+44 口縁部片	残存高4.1	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	口唇部棒状工具押圧。地文縦位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第1類d 2種
1号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.5	①白色岩片含む② 良好③明赤褐色	口唇部1列の角押文施文後、交互刺突。第VI群第2類b種
5号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.6	①細砂多②やや良 ③暗	口唇部筒状工具で刮み、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b 1種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.4	①片岩含む②良好 ③暗褐色	角押文施す。第VI群第2類
17号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.9	①金粟母含む②良 好③黒褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類b種
22号土坑					
1	縄文土器 深鉢	L-13、M- 12・13、N- 13 口縁～胴部片	□38.0 残存高21.4	①金粟母、白色岩 片含む②良好③暗 褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
2	縄文土器 深鉢	唇～胴部片	残存高7.1	①小磯含む②良好 ③暗赤褐色	隆部、沈線で隅形凹面表出後、角押文、半沈線施す。第VI群第4類a 1種
3	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.9	①小磯含む②良好 ③暗赤褐色	縦位斜刻後、匙状工具による斜突を施す。第VI群第5類d種
4	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高23.2	①小磯含む②良好 ③暗赤褐色	半截竹管による平行沈線で凹面表出後、キャタビラ文、斜突を施す。第VI群第4類a 2種
5	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.4	①小磯含む②良好 ③暗赤褐色	半截竹管による平行沈線で凹面表出。第VI群第4類a 3種
6	縄文土器 浅鉢	口縁部片	残存高3.2	①白色粒子含む② やや良③赤褐色	匙状工具による斜突を施す。第VI群第1類f 1種
23号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.6	①白色岩片含む② 良好③暗	口縁部横位結節縄文、胴部縦位縄文L.R施文。第VI群第1類e 3種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高16.5	①金粟母含む②良 好③暗赤褐色	短く横位縄文L.R施文後、半截竹管による斜位平行沈線施し、横位・波状平行沈線施す。第VI群第1類b 2種
24号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.2	①軟質白色粒子多 ②やや良③にぶい 黄褐色	半沈線施文後、斜突を施す。第VI群第1類b 1種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.3	①白色岩片含む② 良好③暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
25号土坑					

1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.5	①小轆含む②良好 ③赤褐色	縦位細縄文R.L.施文。半截竹管による縦位平行沈線、 内皮使用による刻み施す。第VI群第1類b2種
26号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴～底部片	口径15.3 残存高34.3	①細砂多②やや良 ③黒褐色	斜位縄文R.L.施文。縦位半沈線施す。第VI群第1類 b2種
27号土坑					
1	縄文土器 深鉢	1/2	口径(40.0) 底(16.0) 高(49.0)	①白色岩片、金雲 母含む②良好③暗 赤褐色	1列の角押文施す。胴部に粘土細貼付による渦巻文 表出。第VI群第2類b種
29号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	底15.0 残存高20.7	①片岩含む②良好 ③暗赤褐色	断面三角形の隆帯による懸垂文表出。第VI群第2類
2	縄文土器 深鉢	N-11・14 胴部片	残存高9.9	①金雲母含む②堅 い③暗赤褐色	半截竹管による半環状施文施す。第VI群第3類a種
3	縄文土器 深鉢	胴～底部片	残存高8.5	①小轆含む②良好 ③暗赤褐色	半沈線施文後、斜突を施す。第VI群第4類a3種
4	縄文土器 深鉢	底部片	残存高1.3	①白色岩片多②良 好③暗赤褐色	副代虫頭蓋。第VI群第2類
36号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.7	①白色岩片含む② 良好③にぶい赤褐色	半沈線施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.5	①白色岩片含む② 良好③にぶい赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後。半沈線、斜突を施す。第 VI群第1類b2種
3	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高5.1	①白色岩片含む② 良好③にぶい黄褐色	縦位結節縄文L.R.施文。第VI群第1類e3種
37号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高9.7	①金雲母含む②良 好③暗赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後。斜位。縦位半沈線施す。 第VI群第1類b2種
2	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.6	①金雲母含む②良 好③暗赤褐色	半沈線施文後、斜突を施す。第VI群第1類b1種
40号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高8.9	①細砂多②良好③ 赤褐色	隆帯。半截竹管による平行沈線で楕円形区画表出後、 斜突充填。第VI群第4類a3種
41号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高4.8	①小轆含む②良好 ③暗赤褐色	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高5.6	①白色岩片、金雲 母含む②良好③暗 褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
3	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高2.9	①細砂多②堅い③ 赤褐色	粘土貼付により環状突起表出。第VI群第5類b種
48号土坑					
1	石膏型 逆茂木		長19.8 最大径8.4		
2	石膏型 逆茂木		長23.9 最大径5.5		
3	石膏型 逆茂木		長18.4 最大径6.3		
52号土坑					
1	縄文土器 深鉢	2位、P-10 口縁部片	残存高8.5	①片岩含む②堅い ③暗赤褐色	半沈線施文後、斜突を施す。内面口縁部に施す工具 で三角形の抉り込みを表出。第VI群第1類b1種
62号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.0	①細砂多②やや軟 ③にぶい赤褐色	幅1cmの半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1 類a種
66号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁～胴部片	残存高8.5	①細砂含む②良好 ③暗褐色	口唇部に棒状工具による斜位沈線施文後、横位半沈 線、斜突を施す。第VI群第1類b1種
2	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高4.1	①金雲母含む②良 好③黒褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
82号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴部片	残存高3.3	①細砂多②やや軟 ③にぶい赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後。半截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b2種

2	縄文土器 深鉢	肩部片	残存高4.9	①細砂多②やや軟 ③にぶい赤褐	1と同一か。地文縦位縄文R.L.施文後、半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
83号土坑					
1	縄文土器 深鉢	48上、Q-3 ・4 口縁～胴部片	口(16.0) 残存高12.2	①小礫含む②良好 ③赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
84号土坑					
1	縄文土器 深鉢	胴下～底部片	残存高2.0	①白色岩片含む② 堅い③暗赤褐	口唇部棒状工具押圧。隆帯により三角形区画表出。地文縦位縄文L.R.施文後、角押文施す。第VI群第1類d2種
98号土坑					
1	縄文土器 深鉢	口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②やや 良③明赤褐	隆帯により楕円形区画表出後、半沈線施す。第VI群第4類a3種
1号埋設土器					
1	縄文土器 深鉢	胴下～底部片	底(13.0) 残存高8.6	①白色岩片含む② 良好③赤褐	無文。第VI群第1類e1種
2号埋設土器					
1	縄文土器 深鉢	胴～底部1/2	口14.0 底11.2 残存高14.5	①金雲母、白色岩 片含む②良好③に ぶい赤褐	1列の角押文施す。断面やや丸みのある隆帯で懸垂文表出。第VI群第2類b種
遺構外出土遺物					
1	縄文土器 深鉢	P-4 口縁部片	残存高2.9	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第1群
2	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高6.6	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第1群
3	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高3.0	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第1群
4	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高4.1	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	第1群
5	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高5.3	①片岩含む②良好③ 赤褐	第1群
6	縄文土器 深鉢	Q-4 胴部片	残存高6.0	①片岩含む②良好③ 赤褐	第1群
7	縄文土器 深鉢	Q-14 胴部片	残存高4.1	①片岩含む②良好③ 赤褐	第1群
8	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高2.6	①片岩含む②良好③ 明赤褐	第1群
9	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 明赤褐	第II群第1類
10	縄文土器 深鉢	試掘トレンチ 胴部片	残存高2.5	①白色岩片含む②良 好③明赤褐	第II群第1類
11	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③ にぶい黄橙	第II群第1類
12	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 胴部片	残存高2.0	①小礫含む②良好③ にぶい黄橙	第II群第1類
13	縄文土器 深鉢	6住 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②良好③ 橙	第II群第1類
14	縄文土器 深鉢	L-14 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐	第II群第2類a種
15	縄文土器 深鉢	M-4 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 橙	第II群第2類a種
16	縄文土器 深鉢	M-5 口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③ にぶい橙	第II群第2類a種
17	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高3.3	①小礫多②堅い③暗 赤褐	第II群第2類a種
18	縄文土器 深鉢	N-10 口縁部片	残存高1.5	①白色粒子含む②良 好③にぶい黄	第II群第2類a種
19	縄文土器 深鉢	R-9 口縁部片	残存高2.2	①細砂含む②やや良 ③橙	第II群第2類a種
20	縄文土器 深鉢	47土 口縁部片	残存高2.1	①細砂含む②良好③ にぶい橙	第II群第2類a種

21	縄文土器 深鉢	R-9 口縁部片	残存高2.4	①小磯含む②良好③ 濁	第Ⅱ群第2類a種
22	縄文土器 深鉢	O-5 口縁部片	残存高5.4	①小磯含む②良好③ 赤視	第Ⅱ群第2類a種
23	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高2.9	①小磯含む②良好③ 濁	第Ⅱ群第2類a種
24	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高4.5	①小磯含む②良好③ 明赤視	第Ⅱ群第2類a種
25	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③ 暗濁	第Ⅱ群第2類a種
26	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高2.3	①小磯含む②良好③ 暗濁	第Ⅱ群第2類a種
27	縄文土器 深鉢	P-9 口縁部片	残存高3.4	①小磯含む②良好③ 暗赤視	第Ⅱ群第2類a種
28	縄文土器 深鉢	M-4 口縁部片	残存高3.4	①白色岩片含む②良 好③濁視	第Ⅱ群第2類a種
29	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高3.0	①白色粒子含む②良 好③暗濁	第Ⅱ群第2類a種
30	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高4.1	①白色岩片含む②良 好③暗赤濁	第Ⅱ群第2類a種
31	縄文土器 深鉢	P-4 口縁部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ 濁	第Ⅱ群第2類a種
32	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③ 赤視	第Ⅱ群第2類a種
33	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高1.9	①片岩含む②良好③ 赤視	第Ⅱ群第2類a種
34	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高2.8	①小磯含む②良好③ 赤視	第Ⅱ群第2類a種
35	縄文土器 深鉢	R-13 胴部片	残存高3.6	①小磯含む②良好③ 赤視	第Ⅱ群第2類a種
36	縄文土器 深鉢	P-9 胴部片	残存高4.4	①小磯含む②良好③ にぶい赤濁	第Ⅱ群第2類a種
37	縄文土器 深鉢	O-9 胴部片	残存高3.6	①小磯含む②良好③ 明濁	第Ⅱ群第2類a種
38	縄文土器 深鉢	N-10 胴部片	残存高3.7	①小磯含む②良好③ 濁	第Ⅱ群第2類a種
39	縄文土器 深鉢	73上 胴部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良 好③澄	第Ⅱ群第2類b種
40	縄文土器 深鉢	N-5、O-12 胴部片	残存高3.2	①白色粒子含む②良 好③明赤濁	第Ⅱ群第2類b種
41	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高3.9	①白色粒子含む②良 好③明赤濁	第Ⅱ群第2類b種
42	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高2.9	①白色岩片含む②良 好③濁	第Ⅱ群第2類b種
43	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高3.6	①白色岩片含む②良 好③澄	第Ⅱ群第2類b種
44	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高2.3	①白色岩片含む②良 好③澄	第Ⅱ群第2類b種
45	縄文土器 深鉢	N-4 胴部片	残存高2.8	①小磯含む②良好③ 暗赤濁	第Ⅱ群第2類c種
46	縄文土器 深鉢	O-9 胴部片	残存高5.1	①白色粒子含む②良 好③暗赤濁	第Ⅱ群第2類c種
47	縄文土器 深鉢	N-5 口縁部片	残存高1.8	①細砂含む②良好③ 暗濁	第Ⅱ群第2類c種
48	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.3	①小磯含む②良好③ にぶい濁	第Ⅱ群第3類
49	縄文土器 深鉢	63上 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良 好③にぶい濁	第Ⅱ群第3類
50	縄文土器 深鉢	Bトレンチ、 Q-4 口縁部片	残存高7.8	①白色岩片、小磯含 む②やや軟③にぶい 赤濁	第Ⅱ群第3類

51	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高3.2	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	第Ⅱ群第3類
52	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	第Ⅱ群第3類
53	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐色	第Ⅱ群第3類
54	縄文土器 深鉢	6住1ビット 胴部片	残存高4.3	①小礫多②良好③赤 褐色	第Ⅱ群第3類
55	縄文土器 深鉢	O-5 口縁部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③ 赤褐色	第Ⅱ群第4類
56	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高3.2	①片岩含む②良好③ にぶい褐色	第Ⅱ群第4類
57	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高4.3	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐色	第Ⅱ群第4類
58	縄文土器 深鉢	5住 口縁部片	残存高2.6	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐色	第Ⅱ群第4類
59	縄文土器 深鉢	11住2ビット 胴部片	残存高4.6	①片岩含む②良好③ にぶい赤褐色	第Ⅱ群第4類
60	縄文土器 深鉢	M-5 胴部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ にぶい褐色	第Ⅱ群第4類
61	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.2	①軟質白色粒子多② 良好③明赤褐色	第Ⅱ群第5類a種
62	縄文土器 深鉢	P-9 口縁部片	残存高1.6	①細砂含む②良好③ 赤褐色	第Ⅱ群第5類a種
63	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高3.0	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類a種
64	縄文土器 深鉢	9住 胴部片	残存高2.4	①軟質白色粒子多② 良好③明赤褐色	第Ⅱ群第5類a種
65	縄文土器 深鉢	M-4 胴部片	残存高5.0	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b1種
66	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.1	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b1種
67	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高2.9	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b1種
68	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高4.8	①軟質白色粒子多② やや良③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b1種
69	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.7	①軟質白色粒子多② やや良③にぶい黄褐色	第Ⅱ群第5類b1種
70	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高3.8	①軟質白色粒子多② やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b1種
71	縄文土器 深鉢	L-11 口縁~胴部片	残存高3.6	①軟質白色粒子含む ②やや良③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b1種
72	縄文土器 深鉢	6住 口縁部片	残存高4.0	①軟質白色粒子多② やや良③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b2種
73	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.2	①軟質白色粒子含む ②良好③褐色	第Ⅱ群第5類b2種
74	縄文土器 深鉢	K-10 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②やや軟 ③褐色	第Ⅱ群第5類b2種
75	縄文土器 深鉢	6住 口縁部片	残存高3.8	①軟質白色粒子多② やや良③褐色	第Ⅱ群第5類b2種
76	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高4.7	①軟質白色粒子多② 良好③黒褐色	第Ⅱ群第5類b2種
77	縄文土器 深鉢	L-11 口縁~胴部片	残存高5.4	①軟質白色粒子含む ②やや良好③にぶい 褐色	第Ⅱ群第5類b2種
78	縄文土器 深鉢	11住、M-13 胴部片	残存高3.5	①軟質白色粒子含む ②やや良③にぶい褐色	第Ⅱ群第5類b3種
79	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.3	①小礫多②強い③褐色	第Ⅱ群第5類c種
80	縄文土器 深鉢	11住 口縁部片	残存高4.1	①小礫多②強い③褐色	第Ⅱ群第5類c種

81	縄文土器 深鉢	O-9 口縁部片	残存高3.1	①白色粒子含む②良好③にぶい褐色	第Ⅱ群第6類
82	縄文土器 深鉢	O-4 胴部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③暗赤褐色	第Ⅱ群第6類
83	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高3.9	①小礫含む②良好③赤褐色	第Ⅱ群第6類
84	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
85	縄文土器 深鉢	44土 胴部片	残存高3.2	①白色岩片含む②やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第6類
86	縄文土器 深鉢	2整 胴部片	残存高4.1	①白色粒子含む②良好③にぶい褐色	第Ⅱ群第6類
87	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高3.9	①片岩多②堅い③褐色	第Ⅱ群第6類
88	縄文土器 深鉢	N-6 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③にぶい褐色	第Ⅱ群第6類
89	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高4.2	①小礫含む②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
90	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.8	①白色岩片含む②良好③にぶい褐色	第Ⅱ群第6類
91	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.9	①軟質白色粒子多②やや軟③明赤褐色	第Ⅱ群第6類
92	縄文土器 深鉢	O-10 胴部片	残存高4.6	①小礫含む②良好③赤褐色	第Ⅱ群第6類
93	縄文土器 深鉢	試掘トレンチ 胴部片	残存高6.3	①小礫多②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
94	縄文土器 深鉢	11住 胴部片	残存高5.5	①小礫含む②堅い③褐色	第Ⅱ群第6類
95	縄文土器 深鉢	T-3 胴部片	残存高2.1	①密②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
96	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.7	①白色粒子含む②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
97	縄文土器 深鉢	R-10 胴部片	残存高3.3	①軟質白色粒子多②やや良③明赤褐色	第Ⅱ群第6類
98	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③にぶい赤褐色	第Ⅱ群第6類
99	縄文土器 深鉢	K-12 胴部片	残存高5.9	①片岩含む②堅い③赤褐色	第Ⅱ群第6類
100	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高4.9	①白色粒子多②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
101	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高2.4	①片岩含む②堅い③褐色	第Ⅱ群第6類
102	縄文土器 深鉢	L-12 胴部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③にぶい赤褐色	第Ⅱ群第6類
103	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③赤褐色	第Ⅱ群第6類
104	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.7	①片岩多②良好③褐色	第Ⅱ群第6類
105	縄文土器 深鉢	P-4 胴部片	残存高2.3	①小礫含む②良好③黒褐色	第Ⅱ群第7類
106	縄文土器 深鉢	R-5 胴部片	残存高3.9	①小礫多②良好③褐色	第Ⅱ群第7類
107	縄文土器 深鉢	K-5 尖底部片	残存高5.3	①小礫含む②堅い③にぶい褐色	第Ⅱ群第8類
108	縄文土器 深鉢	Q-5 尖底部片	残存高1.8	①小礫含む②やや軟③にぶい褐色	第Ⅱ群第8類
109	縄文土器 深鉢	N-13 尖底部片	残存高2.8	①細砂含む②やや良③明赤褐色	第Ⅱ群第8類
110	縄文土器 深鉢	L-13 胴~底部片	残存高4.1	①小礫含む②堅い③明赤褐色	第Ⅱ群第8類
111	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高5.0	①白色粒子微②やや良③暗褐色	無形Rと準形LRの羽状縄文。第Ⅱ群第2類

112	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高3.8	①小磯含む②良好③ にぶい褐	単節LRとLRの羽状縄文。第Ⅲ群第2類
113	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高3.4	①小磯含む②良好③ にぶい褐	縦位単節縄文LR。第Ⅲ群第1類
114	縄文土器 深鉢	7住 口縁部片	残存高4.7	①軟質白色粒子含む ②良好③にぶい褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
115	縄文土器 深鉢	5住 口縁部片	残存高5.4	①軟質白色粒子含む ②良好③にぶい褐	縦位無節縄文R。第Ⅲ群第1類
116	縄文土器 深鉢	5住 口縁部片	残存高6.7	①白色粒子含む②良 好③にぶい褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
117	縄文土器 深鉢	1土 口縁部片	残存高6.5	①白色岩片含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
118	縄文土器 深鉢	R-5 口縁部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
119	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高3.8	①白色粒子微②良好 ③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
120	縄文土器 深鉢	4土 胴部片	残存高4.5	①小磯含む②堅い③ 褐	横位無節縄文R。第Ⅲ群第1類
121	縄文土器 深鉢	48土。2壺 胴部片	残存高6.1	①白色粒子含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
122	縄文土器 深鉢	2壺。R-5 胴部片	残存高5.8	①白色粒子含む②良 好③明赤褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
123	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高8.3	①白色粒子含む②良 好③褐	横位無節縄文L。第Ⅲ群第1類
124	縄文土器 深鉢	O-3 口縁部片	残存高4.3	①細砂含む②良好③ 褐	横位単節縄文RL。第Ⅲ群第1類
125	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.7	①細砂多②良好③赤 褐	縦位単節縄文RL。第Ⅲ群第1類
126	縄文土器 深鉢	T-3 口縁部片	残存高5.6	①細砂微②良好③赤 褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
127	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高3.7	①細砂微②良好③褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
128	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高6.2	①小磯微②良好③橙	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
129	縄文土器 深鉢	3住 胴部片	残存高2.2	①小磯含む②良好③ 赤褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
130	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高5.1	①小磯微②良好③に ぶい赤褐	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
131	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高3.3	①小磯微②良好③橙	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
132	縄文土器 深鉢	P-5 胴部片	残存高4.7	①小磯微②良好③橙	単節縄文LR2本とRL2本の束を横位施文。第Ⅲ 群第3類
133	縄文土器 深鉢	Q-4 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類
134	縄文土器 深鉢	41土 胴部片	残存高5.1	①小磯含む②良好③ にぶい赤褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類
135	縄文土器 深鉢	5住。O-5 胴部片	残存高5.6	①白色岩片含む②良 好③褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類
136	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高3.8	①小磯含む②良好③ 褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類
137	縄文土器 深鉢	6住。Q-4 胴部片	残存高9.5	①小磯含む②良好③ にぶい赤褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類
138	縄文土器 深鉢	K-11 胴部片	残存高4.9	①小磯含む②良好③ 黒褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類
139	縄文土器 深鉢	北瀬谷表土 胴部片	残存高7.6	①白色粒子微②良好 ③黒褐	0段多条摺りの単節RL乱れて施文。第Ⅲ群第1類
140	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良 好③暗褐	0段多条摺りの単節LRと1段Lの付加。第Ⅲ群第 3類
141	縄文土器 深鉢	3住 胴部片	残存高6.0	①小磯微②良好③橙	2段の縄LRとRLの自然(直前段)。第Ⅲ群第3類
142	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高7.1	①小磯微②良好③明 赤褐	0段多条摺りの単節LRとRLの横位羽状縄文。第 Ⅲ群第2類

143	縄文土器 深鉢	8土 胴部片	残存高5.6	①小磯微②良好③暗赤褐色	0段多条然りの単節L RとR Lの横位羽状縄文。第Ⅲ群第2類
144	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高4.0	①細砂微②良好③にぶい赤褐色	単節L Rの覆付未端縄文。第Ⅲ群第3類
145	縄文土器 深鉢	4土 胴部片	残存高5.3	①小磯含む②良好③赤褐色	単節R Lの横位縄文。第Ⅲ群第1類
146	縄文土器 深鉢	70土 胴部片	残存高5.2	①小磯含む②良好③にぶい褐色	単節R Lの横位縄文。第Ⅲ群第1類
147	縄文土器 深鉢	85土 胴部片	残存高3.9	①小磯含む②良好③にぶい褐色	単節L Rの横位縄文。第Ⅲ群第1類
148	縄文土器 深鉢	85土 胴部片	残存高3.1	①細砂微②良好③にぶい褐色	単節L Rの横位縄文。第Ⅲ群第1類
149	縄文土器 深鉢	70土、P-13 胴部片	残存高6.8	①白色岩片微②良好③褐色	単節R Lの横位縄文。第Ⅲ群第1類
150	縄文土器 深鉢	70土 胴部片	残存高3.4	①細砂微②良好③褐色	単節R Lの横位縄文。第Ⅲ群第1類
151	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高3.5	①小磯含む②良好③暗赤褐色	半截竹管による平行沈線施す。第Ⅳ群第1類c種
152	縄文土器 深鉢	R-4 胴部片	残存高5.0	①白色粒子含む②良好③暗褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
153	縄文土器 深鉢	O-4 胴部片	残存高3.6	①白色粒子含む②良好③暗赤褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
154	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高2.4	①白色粒子含む②良好③にぶい褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
155	縄文土器 深鉢	L・M-11 口縁部片	残存高3.4	①白色粒子含む②良好③にぶい褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
156	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.4	①白色粒子含む②良好③にぶい褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
157	縄文土器 深鉢	11住 口縁部片	残存高3.9	①白色粒子含む②良好③にぶい褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
158	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高4.6	①白色粒子含む②良好③粗褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
159	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高3.5	①白色粒子含む②良好③暗褐色	半截竹管による爪形文施す。第Ⅳ群第1類a種
160	縄文土器 深鉢	O・Q-11 口縁部片	残存高4.9	①小磯含む②良好③赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。口唇部細い粘土紐貼付。第Ⅳ群第1類b種
161	縄文土器 深鉢	N-5 口縁部片	残存高3.2	①小磯含む②良好③明赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。口唇部細い粘土紐貼付。第Ⅳ群第1類b種
162	縄文土器 深鉢	Q-4 口縁部片	残存高2.8	①小磯含む②良好③明赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。口唇部細い粘土紐貼付。第Ⅳ群第1類b種
163	縄文土器 深鉢	2住 肩部片	残存高3.3	①白色岩片含む②良好③にぶい褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
164	縄文土器 深鉢	O-4、N-14 胴部片	残存高4.8	①小磯含む②良好③赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
165	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高4.9	①小磯含む②良好③褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
166	縄文土器 深鉢	P-3 肩部片	残存高3.4	①小磯含む②良好③褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
167	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高3.1	①小磯含む②良好③褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
168	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高2.8	①小磯含む②良好③にぶい褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
169	縄文土器 深鉢	N-5 口縁部片	残存高2.7	①小磯含む②良好③にぶい褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
170	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 胴部片	残存高2.4	①小磯含む②良好③褐色	浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
171	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高2.1	①小磯含む②良好③赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
172	縄文土器 深鉢	2住 胴部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③暗赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種
173	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高4.5	①細砂含む②良好③暗赤褐色	地文横位縄文R L施文後、浮線の上に刻みを施す。第Ⅳ群第1類b種



174	縄文土器 深鉢	M-14 胴部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良好③褐色	浮腫上に刻みを施す。第IV群第1類b種
175	縄文土器 深鉢	74土 胴部片	残存高4.9	①細砂含む②良好③にぶい黄褐色	地文横位縄文R.L.施文後、浮腫上に刻みを施す。第IV群第1類b種
176	縄文土器 深鉢	7土 胴部片	残存高3.4	①白色岩片含む②良好③褐色	地文横位縄文R.L.施文後、浮腫上に刻みを施す。第IV群第1類b種
177	縄文土器 深鉢	7土 胴部片	残存高4.0	①白色岩片含む②良好③にぶい褐色	浮腫上に刻みを施す。第IV群第1類b種
178	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.6	①片岩含む②堅い③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。第IV群第1類c種
179	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.2	①片岩含む②堅い③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。第IV群第1類c種
180	縄文土器 深鉢	2倒木 口縁部片	残存高3.5	①小礫含む②良好③赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付し平行沈線施す。第IV群第2類a種
181	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付し平行沈線施す。第IV群第2類a種
182	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高1.6	①白色粒子含む②良好③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付し平行沈線施す。第IV群第2類a種
183	縄文土器 深鉢	P-13 肩部片	残存高3.3	①小礫含む②堅い③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
184	縄文土器 深鉢	53土 胴部片	残存高3.2	①片岩含む②堅い③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
185	縄文土器 深鉢	2住 胴部片	残存高3.6	①小礫含む②堅い③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
186	縄文土器 深鉢	2住 胴部片	残存高3.7	①片岩含む②堅い③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
187	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高4.1	①細砂含む②良好③褐色	半蔵竹管による平行沈線施文後、粘土を棒状貼付。第IV群第2類a種
188	縄文土器 深鉢	O-10 胴部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③にぶい褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。円形粘土貼付。第IV群第2類a種
189	縄文土器 深鉢	1住 胴~底部片	残存高3.6	①細砂含む②良好③にぶい赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
190	縄文土器 深鉢	M-11 胴~底部片	残存高3.5	①白色粒子含む②良好③暗赤褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
191	縄文土器 深鉢	56土 胴部片	残存高3.6	①細砂微塵②良好③にぶい黄褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。円形施文。第IV群第2類a種
192	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良好③洪褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
193	縄文土器 深鉢	2住 胴~底部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③褐色	半蔵竹管による平行沈線施す。第IV群第2類a種
194	縄文土器 深鉢	2住 口縁部片	残存高5.7	①小礫、白色粒子含む②やや良③褐色	地文横位縄文R.L.施文後、粘土を棒状、円形貼付。第IV群第2類b種
196	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高5.4	①小礫、白色粒子含む②やや良③褐色	地文横位縄文R.L.施文後、粘土を棒状、円形貼付。第IV群第2類b種
196	縄文土器 深鉢	3住 口縁部片	残存高4.7	①軟質白色粒子多、小礫含む②やや良③暗褐色	地文斜位縄文R.L.施文後、円形粘土を貼付。第IV群第2類b種
197	縄文土器 深鉢	2住 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③にぶい褐色	地文横位縄文R.L.施文後、円形粘土貼付。第IV群第2類b種
198	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高3.9	①白色岩片含む②良好③褐色	地文0段多条摺りの半節縄文横位施文後、棒状粘土貼付。第IV群第2類b種
199	縄文土器 深鉢	3聚 胴部片	残存高2.5	①小礫含む②良好③褐色	地文0段多条摺りの半節縄文横位施文後、棒状粘土貼付。第IV群第2類b種
200	縄文土器 深鉢	O-4 胴部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③褐色	地文横位縄文R.L.施文後、円形粘土貼付。第IV群第2類b種
201	縄文土器 深鉢	N-13 胴~底部片	残存高5.2	①細砂含む②やや良③にぶい黄褐色	半蔵竹管による平行沈線で文様表出。第V群第2類
202	縄文土器 深鉢	M-11 胴部片	残存高5.0	①細砂含む②やや良③にぶい黄褐色	半蔵竹管による平行沈線で文様表出。第V群第2類
203	縄文土器 深鉢	8土 口縁部片	残存高3.8	①片岩含む②堅い③赤褐色	地文横位縄文L.R.施文後、浮腫上に刻み施す。第V群第1類a種

204	縄文土器 深鉢	1土 口縁部片	残存高4.1	①白色粒子やや多② やや良好③暗褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
205	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.3	①白色岩片多②良好 ③暗褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
206	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.1	①細砂微②良好③赤 褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
207	縄文土器 深鉢	O-11 口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②やや軟 ③暗褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
208	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.4	①細砂含む②やや軟 ③暗褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
209	縄文土器 深鉢	9住 口縁部片	残存高2.1	①細砂含む②やや軟 ③暗褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
210	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高2.0	①白色岩片含む②や や良③にぶい褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
211	縄文土器 深鉢	O-11 口縁部片	残存高2.3	①白色岩片含む②や や良③にぶい褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
212	縄文土器 深鉢	Q-12 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②やや良 ③にぶい褐色	地文斜位縄文L.R施文後、細い粘土紐貼付。第V群 第2類
213	縄文土器 深鉢	2住 口縁部片	残存高2.7	①小礫含む②良好③ 褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
214	縄文土器 深鉢	N-5 胴部片	残存高4.0	①細砂含む②やや軟 ③暗褐色	浮線上に刻み施す。第V群第1類a種
215	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③ 暗褐色	地文縄文L.R施文後、浮線上に刻み施す。第V群第 1類a種
216	縄文土器 深鉢	P-11 胴部片	残存高3.6	①細砂含む②やや軟 ③にぶい褐色	地文縄文L.R施文後、浮線上に刻み施す。第V群第 1類a種
217	縄文土器 深鉢	1住、3住 胴部片	残存高3.6	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、浮線上に刻み施す。第V 群第1類a種
218	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③ 明赤褐色	連続刺突、三角形の陰刻を施す。第V群第2類
219	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.3	①白色粒子含む②良 好③赤褐色	半截竹管による平行沈線、三角形の陰刻を施す。第 V群第1類b種
220	縄文土器 深鉢	O-11 胴部片	残存高2.1	①細砂微②良好③極 暗赤褐色	幅2mm弱の半截竹管による平行沈線、刻み文施す。 第V群第2類
221	縄文土器 深鉢	N-10・11 胴部片	残存高3.4	①小礫含む②良好③ 赤褐色	幅2mm弱の半截竹管による平行沈線、刻み文施す。 第V群第2類
222	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高3.5	①細砂含む②良好③ 赤褐色	幅2mm弱の半截竹管による平行沈線、刻み文、胴部 縦位細縄文L.R施文。第V群第2類
223	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高3.5	①細砂含む②良好③ 赤褐色	ハの字状に細い粘土紐貼付し、半截竹管による平行 沈線。浮線上に刻み施す。第IV群第3類a種
224	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高3.1	①細砂微②良好③に ぶい赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第IV群第3類a種
225	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高4.2	①細砂微②良好③赤 褐色	地文横位縄文L.R施文後、半截竹管による平行沈線 施す。第IV群第3類a種
226	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	断面状に細い粘土紐貼付し、胴部半断L.RとR.Lの 縦位羽状縄文施す。第IV群第3類a種
227	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高3.8	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	断面状に細い粘土紐貼付し、胴部半断L.RとR.Lの 縦位羽状縄文施す。第IV群第3類a種
228	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高2.8	①細砂微②堅い③褐 褐色	断面状に細い粘土紐貼付、浮線上に刻み施す。第IV 群第3類a種
229	縄文土器 深鉢	O・P-11 胴部片	残存高4.7	①細砂微②良好③明 赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、断面状に細い粘土紐貼付、 浮線上に刻み施す。第IV群第3類a種
230	縄文土器 深鉢	K-11 胴部片	残存高2.9	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐色	断面状に細い粘土紐貼付、浮線上に刻み施す。第IV 群第3類a種
231	縄文土器 深鉢	48土、P・Q -3 口縁～胴部片	口(13.3) 残存高7.3	①小礫含む②堅い③ 褐色	浮線上に刻み施し、同心円文表出。第V群第2類 属
232	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁～胴部片	残存高13.9	①細砂含む②良好③ 極暗赤褐色	甲沈線施文後、刺突を施す。 第VI群第1類a種
233	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁～胴部2/3	口(25.6) 残存高33.5	①金雲母含む②良好 ③極暗赤褐色	甲沈線施文後、刺突を施す。 第VI群第1類a種

234	縄文土器 深鉢	L・M-11 口縁～胴部片	口(11.0) 残存高12.0	①白色岩片含む②良好③暗赤褐	地文縦位縄文R.L.施文後、内皮使用による刻み文施す。第VI群第2種
235	縄文土器 深鉢	69土 底部片	底(3.6) 残存高1.4	①小礫含む②良好③褐	単沈麻施す。第VI群第1類b1種
236	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高7.5	①小礫②良好③暗赤褐	単沈麻施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
237	縄文土器 深鉢	N-11 口縁～胴部片	口(34.0) 残存高9.4	①細砂含む②良好③暗赤褐	単沈麻施す。第VI群第1類a種
238	縄文土器 深鉢	M-13 胴～底部片	底(11.4) 残存高6.8	①小礫含む②やや軟③暗	単沈麻施す。第VI群第1類b1種
239	縄文土器 深鉢	69土、O-12 口縁～胴部片	口(39.4) 残存高37.8	①金雲母含む②やや良③暗褐	口縁部粘土紐貼付により渦巻文表出。胴部地文縦位縄文R.L.施文後、半截竹管による平行沈麻施す。第VI群第1類b2種
240	縄文土器 深鉢	P-12 口縁～胴部1/5	口(18.5) 残存高11.4	①小礫含む②良好③暗赤褐	地文口縁部縦位、胴部縦位縄文L.R.施文後、単沈麻施文後、刺突を施す。第VI群第1類b2種
241	縄文土器 深鉢	L-13 胴～底部片	底(4.7) 残存高9.7	①白色岩片微②良好③にぶい黄褐	器状工具で縦位沈麻施文後、縄文R.L.施文。第VI群第1類b2種
242	縄文土器 深鉢	L-14、M-13 ～15、N-15 口縁～胴部片	口(33.0) 残存高22.8	①金雲母含む②良好③赤褐	地文縦位縄文L.R.施文後、幅9mmの半截竹管による平行沈麻施す。第VI群第1類b2種
243	縄文土器 深鉢	M-11 口縁～底部1/3	底12.0 高28.0	①小礫含む②良好③暗赤褐	地文口縁部縦位、胴部縦位縄文R.L.施文後、半截竹管による平行沈麻。刺突を施す。第VI群第1類b2種
244	縄文土器 深鉢	M-12・13 口縁～胴部片	残存高7.3	①金雲母含む②良好③赤褐	地文口縁部縦位、胴部縦位縄文L.R.施文後、単沈麻、隆帯で渦巻文表出。第VI群第1類c2種
245	縄文土器 深鉢	P-10 口縁～胴部片	口(27.0) 残存高10.8	①金雲母含む②良好③暗褐	単沈麻施す。口縁部に渦巻文貼付が著げる。第VI群第1類c1種
246	縄文土器 深鉢	M-12 口縁～胴部片	口(19.5) 残存高16.1	①小礫含む②良好③にぶい赤褐	地文口縁部縦位、胴部縦位縄文R.L.施文後、角押文で三角形区画表出。第VI群第1類d2種
247	縄文土器 深鉢	L-12、M-13 口縁～胴部片	口(20.4) 残存高11.0	①小礫含む②堅い③にぶい赤褐	地文縦位縄文L.R.施文後、角押文で三角形区画表出。第VI群第1類d2種
248	縄文土器 深鉢	O-12 胴～底部片	残存高5.3	①小礫含む②良好③明赤褐	角押文で半円形区画表出。第VI群第1類d1種
249	縄文土器 深鉢	O-12 口縁～胴部片	口(13.6) 残存高15.3	①小礫含む②良好③暗赤褐	口縁部縦位、胴部縦位縄文L.R.施文。口縁部下に低い隆帯、把手跡けるか。第VI群第1類c2種
250	縄文土器 深鉢	M-13 ほぼ完形	口17.2 底(10.2) 残存高17.7	①金雲母含む②良好③暗赤褐	黒文。第VI群第1類c1種
251	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁～底部1/2	口12.2底8.5 残存高15.8	①細砂含む②良好③にぶい赤褐	地文斜位縄文R.L.施文。第VI群第1類c2種
252	縄文土器 浅鉢	M・N-13 口縁～底部片	口(31.4) 底(10.4) 高(11.1)	①金雲母、白色岩片含む②良好③黒褐	口唇部筒状工具で刻み、内面粘土紐を渦巻状に貼付し、角押文施す。第VI群第1類f2種
253	縄文土器 浅鉢	N-12・13 口縁～胴部片	口(43.4) 残存高15.1	①片岩含む②堅い③にぶい褐	単沈麻施文後、刺突、角押文施す。第VI群第1類f2種
254	縄文土器 浅鉢	P-12 胴～底部片	底(9.0) 残存高4.3	①小礫含む②良好③暗赤褐	黒文。第VI群第1類f種
255	縄文土器 深鉢	M-13 口縁～胴部片	口(25.2) 残存高18.5	①金雲母多②良好③暗赤褐	1列の角押文施す。隆帯断面三角形。第VI群第2類a種
256	縄文土器 深鉢	M-13・14、 N-13 口縁～胴部片	口(26.0) 残存高21.8	①金雲母、白色岩片多②良好③黒褐	1列の角押文施す。隆帯断面三角形。第VI群第2類b種
257	縄文土器 深鉢	69土、O-12 口縁～胴部片	口(27.0) 残存高10.0	①金雲母、白色岩片多②良好③赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
258	縄文土器 深鉢	P-12 口縁～胴部1/2	口(34.8) 残存高38.5	①白色岩片多②堅い③暗赤褐	隆帯断面三角形。第VI群第2類d1種
259	縄文土器 深鉢	L-12、M-13、 N-12・13、 Q-10 2/3	口40.2 底15.6 高61.8	①白色岩片多②良好③にぶい赤褐	2～3列の角押文施す。口唇部筒状工具で刻む。第VI群第2類c種
260	縄文土器 深鉢	M-13、N-12・ 13・14、O- 14 1/2	口46.0 残存高59.8	①金雲母、白色岩片含む②良好③にぶい黄褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種

261	縄文土器 深鉢	L・M-13・ 14、N-7・13 ・14、O-16 口縁～肩部片	口(44.8) 残存高23.4	①金雲母多②良好③ 暗赤褐	2列の角押文施す。口縁部に径3mmと4mmの竹管刺突 文を充塊。第VI群第2類c種
262	縄文土器 深鉢	M-14 口縁～胴部片	口(19.7) 残存高15.5	①小磯微②良好③橙	1列の角押文施す。口縁部に半載竹管による刺突文充塊。 第VI群第2類b種
263	縄文土器 深鉢	P-12 口縁～胴部1/2	口24.2 残存高19.7	①白色岩片、白色粒 子多②良好③暗赤褐	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
264	縄文土器 深鉢	M-12、N-12 胴部片	残存高22.1	①白色岩片含む②やや 良好③褐	胴部に2段目段腹縁を横列刺突施す。第VI群第2類 c種
265	縄文土器 深鉢	O-11 胴～底部片	底(13.0) 残存高10.7	①白色岩片、金雲母 多②整い③暗赤褐	低い隆帯で懸垂文施す。第VI群第2類 c種
266	縄文土器 深鉢	L-13 口縁～胴部1/3	口(35.0) 残存高19.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
267	縄文土器 深鉢	L-13、M-13 ・14、N-13、 北側谷表土 2/3	口(38.4) 底12.8 高(44.5)	①白色岩片、金雲母 含む②良好③にぶい 褐	2列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類c種
268	縄文土器 深鉢	N-13 2/3	口17.5 底(10.6) 残存高23.0	①白色岩片含む②良 好③にぶい赤褐	無文。肩部に斜め方向のナゲ顯著。第VI群第2類d 2 種
269	縄文土器 深鉢	M-13、N- 12、Q-10 口縁～胴下部 1/2	口(39.0) 残存高27.6	①細砂含む②やや軟 ③にぶい褐	隆帯断面台形。第VI群第2類d 1種
270	縄文土器 浅鉢	L・M-14、 N-12・13、 O-12 口縁～胴部片	口(36.4) 残存高7.2	①白色粒子多②良好 ③暗褐	口唇部棒状工具押圧。口縁部角押文施す。第VI群第2 類c種
271	縄文土器 浅鉢	P-11 口縁～底部片	口20.0底 (8.8)高8.0	①金雲母、小磯多② 良好③黒褐	無文。第VI群第2類e種
272	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁～胴部片	口(24.8) 残存高19.6	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	地文縦位横文R L施文後、半載竹管による平行沈線帯で 平円形表出。第VI群第3類d種
273	縄文土器 深鉢	Q-10・11 口縁～胴部片	口(17.4) 残存高12.7	①軟質白色粒子多② 良好③橙	半沈線帯施文。刺突を施す。隆帯断面三角形。第VI群 第3類f種
274	縄文土器 深鉢	L・M-13 口縁～胴部片	口(34.4) 残存高11.3	①軟質白色粒子多② 良好③にぶい橙	口縁部半載竹管による蓮花文表出。胴部地文横位縦文LR 施文後、半載竹管による平行沈線帯施す。第VI群第3類b種
275	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	口(13.2) 残存高6.1	①細砂微②良好③赤 褐	隆帯で横円形区画表出後、角押文を横位、扇扇状に施す。 第VI群第4類a 1種
276	縄文土器 深鉢	O-12 口縁～胴部片	残存高9.1	①細砂微②良好③に ぶい褐	半沈線帯で横位文様帯を区画後、刺突文、段状文を施文。 第VI群第4類a 3種
277	縄文土器 深鉢	L・M-13 口縁～胴部片	口(17.6) 残存高9.2	①細砂微②良好③に ぶい橙	隆帯で三角形区画を表出後、ベン先状刺突文を充塊。 第VI群第4類a 1種
278	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高5.9	①小磯含む②良好③ にぶい黄褐	隆帯で三角形区画を表出後、ベン先状刺突文を充塊。 第VI群第4類a 1種
279	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高8.6	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	半載竹管による平行沈線帯で矩形区画表出後、刺突文充塊。 第VI群第4類a 3種
280	縄文土器 深鉢	P-11、Q- 3 口縁～胴部片	口23.0 高(12.1)	①片岩含む②良好③ 暗赤褐	半載竹管による平行沈線帯で矩形区画表出後、押し引き に近い刺突文、角押文充塊。第VI群第4類a 1種
281	縄文土器 深鉢	3住、P-3・ 4 胴～底部1/2	底7.8 残存高22.2	①白色岩片含む②良 好③暗褐	隆帯、半載竹管による平行沈線帯で矩形、横円形区画表 出後、平行沈線帯充塊。第VI群第4類a 3種
282	縄文土器 深鉢	N-12 口縁～胴部1/3	口15.3 残存高14.6	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	半載竹管による平行沈線帯で矩形区画表出後、角押文、 刺突文充塊。第VI群第4類a 1種
283	縄文土器 深鉢	P-3・4 口縁～胴部片	口(16.4) 残存高13.7	①小磯含む②良好③ 橙	押圧隆帯、キャタピラ文で矩形区画表出後、ベン先状 刺突文充塊。第VI群第4類a 2種
284	縄文土器 深鉢	N-12・13 口縁～胴部片	口19.2 高(22.0)	①細砂微②良好③暗 褐	太い隆帯、半載竹管による平行沈線帯で横円、矩形区画 表出後、刺突文充塊。第VI群第4類a 3種
285	縄文土器 深鉢	L・N-13 胴部片	残存高12.5	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	半載竹管による平行沈線帯で矩形区画表出後、隆帯、刺 突文充塊。第VI群第4類a 3種

286	縄文土器 深鉢	2層裏 腹～底部片	底(9.0) 残存高17.2	①白色岩片含む②や や良③赤褐色	隆帯、半載竹管による平行沈線で椀内面裏面表出後、 刺突文充填。第VI群第4類a3種
287	縄文土器 深鉢	O・P-3 口縁～胴部片	口(13.8) 残存高11.3	①白色岩片含む②灰 い③暗褐色	太い隆帯を貼付して椀内面、矩形区面表出後、把手部 斜位、胴部横位縄文R.L施文。第VI群第4類a4種
288	縄文土器 深鉢	P-11 ほぼ完形	口(11.0) 残存高15.9	①白色粒子含む②良 好③暗赤褐色	斜位縄文L.R施文。第VI群第5類d種
289	縄文土器 深鉢	N-13 口縁～胴部片	口(28.6) 残存高30.8	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	欠損する環状突起を隆帯でつないで文帯帯を表出し、 角押文、沈線文施す。第VI群第5類b種
290	縄文土器 深鉢	P-9 口縁部片	残存高3.5	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	単沈線施す。第VI群第1類a種
291	縄文土器 深鉢	P-6 口縁部片	残存高3.4	①小磯含む②良好③ 褐色	隆帯上下に刺突を施文後、単沈線、刺突を施す。第 VI群第1類b1種
292	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高8.5	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	単沈線施す。第VI群第1類a種
293	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高7.0	①金雲母含む②良好 ③赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
294	縄文土器 深鉢	P-12 口縁～肩部片	残存高3.6	①白色粒子含む②良 好③褐色	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類a種
295	縄文土器 深鉢	Q-13 口縁部片	残存高3.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
296	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高2.8	①白色岩片多②やや 軟③明赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
297	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高5.1	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類a種
298	縄文土器 深鉢	N-13 口縁～肩部片	残存高7.1	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
299	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.5	①細砂多②良好③赤 褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
300	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.4	①細砂多②良好③細 暗赤褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
301	縄文土器 深鉢	北側谷表土 口縁部片	残存高3.3	①細砂多②やや良③ 暗赤褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
302	縄文土器 深鉢	L-14 口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②良好③ にぶい褐色	口唇部棒状工具押圧、単沈線施す。把手部内外面粘 土貼付。第VI群第1類b1種
303	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.9	①細砂物②良好③に ぶい褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
304	縄文土器 深鉢	Q-9 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②やや良 ③にぶい赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
305	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高3.3	①細砂含む②やや良 ③にぶい赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
306	縄文土器 深鉢	R-11 口縁部片	残存高4.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
307	縄文土器 深鉢	N-12 口縁部片	残存高5.2	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
308	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高6.7	①白色岩片多②良好 ③にぶい褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
309	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高3.5	①小磯多②良好③暗 褐色	地文横位縄文R.L施文後、単沈線施す。第VI群第1 類b2種
310	縄文土器 深鉢	Q-9 口縁部片	残存高2.8	①小磯含む②良好③ にぶい褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
311	縄文土器 深鉢	56土 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②やや良 ③暗褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
312	縄文土器 深鉢	O-10 肩部片	残存高4.5	①小磯含む②良好③ 暗赤褐色	隆帯で文帯を区画。半載竹管による平行沈線施す。 第VI群第1類b1種
313	縄文土器 深鉢	O-15、表土 口縁部片	残存高3.9	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	筒状工具による単沈線施す。第VI群第1類b1種
314	縄文土器 深鉢	69土、O-12 口縁部片	残存高6.1	①小磯含む②良好③ 暗赤褐色	隆帯、横位把手貼付後、単沈線で逆ハの字状文、斜 線文施す。第VI群第1類b1種
315	縄文土器 深鉢	L-11・12 口縁～胴部片	残存高9.0	①細砂多②良好③暗 赤褐色	単沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
316	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.3	①細砂含む②やや軟 ③にぶい褐色	口唇部、隆帯上棒状工具押圧し、単沈線施文後、刺 突を施す。第VI群第1類b1種

317	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高5.5	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
318	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高2.3	①小礫含む②良好③ 黒褐色	半載竹管による平行沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
319	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③ 赤褐色	口唇部、隆帯上棒状工具押圧し、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
320	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高2.7	①細砂含む②良好③ 橙	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
321	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高3.5	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐色	半載竹管による平行沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
322	縄文土器 浅鉢	R-13 口縁部片	残存高2.1	①小礫含む②良好③ 赤褐色	口唇部棒状工具押圧し、角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f2種
323	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高3.1	①小礫含む②良好③ にぶい赤褐色	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
324	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②良好③ 暗褐色	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
325	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.4	①金雲母含む②良好 ③赤褐色	半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
326	縄文土器 深鉢	N-10 口縁部片	残存高2.0	①片岩含む②良好③ 極暗赤褐色	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施す。第VI群第1類b1種
327	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高2.2	①小礫含む②良好③ 黒褐色	半載竹管による平行沈陶施す。第VI群第1類b1種
328	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高6.2	①片岩、軟質白色岩 片多②良好③にぶい 褐色	半載竹管による斜格子文施す。第VI群第1類b1種
329	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.4	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施す。第VI群第1類b1種
330	縄文土器 深鉢	O-15、表土 口縁部片	残存高4.9	①細砂微②堅い③極 暗赤褐色	断面三角形の隆帯を貼付後、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
331	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高5.2	①金雲母含む②良好 ③にぶい褐色	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
332	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高5.3	①金雲母含む②良好 ③黒褐色	口唇部棒状工具押圧し、半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
333	縄文土器 深鉢	N-15 口縁部片	残存高2.6	①白色粒子含む②良 好③暗赤褐色	半沈陶施文後、刺突を施す。内面細い沈砂で扇面状文表出。第VI群第1類b1種
334	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高2.0	①細砂含む②良好③ 暗褐色	口唇部棒状工具押圧し、刺突を施す。第VI群第1類b1種
335	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 極暗赤褐色	半載竹管による平行沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
336	縄文土器 深鉢	L-11 口縁部片	残存高3.1	①白色岩片含む②良 好③橙	地位横位模文L.R施文後、半沈陶、刺突を施す。第VI群第1類b2種
337	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ 赤褐色	半載竹管による平行沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
338	縄文土器 深鉢	Q-4 口縁部片	残存高5.4	①細砂含む②良好③ 黒褐色	半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
339	縄文土器 深鉢	P-10 口縁～胴部片	残存高10.9	①片岩含む②良好③ 橙	半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
340	縄文土器 浅鉢	69土、N-13 口縁部片	残存高4.1	①小礫含む②良好③ 橙	口唇部棒状工具押圧し、第VI群第1類e1種
341	縄文土器 深鉢	M-12 肩～胴部片	残存高8.4	①金雲母含む②良好 ③にぶい褐色	半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
342	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.9	①小礫含む②良好③ にぶい褐色	半沈陶施す。第VI群第1類b1種
343	縄文土器 深鉢	Eトレンヂ 口縁部片	残存高6.0	①片岩含む②堅い③ 暗赤褐色	半載竹管による平行沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
344	縄文土器 深鉢	Q-4 肩部片	残存高6.5	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	横位半沈陶施文後、斜位沈陶、斜格子文施す。第VI群第1類b1種
345	縄文土器 深鉢	L-12、M-11 ・13 口縁～肩部片	残存高8.4	①細砂多②良好③に ぶい赤褐色	半沈陶施文後、刺突を施す。第VI群第1類b1種
346	縄文土器 深鉢	表土 肩部片	残存高6.6	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	斜位半沈陶施文後、横位、縦位に半沈陶施す。第VI群第1類a種

347	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高4.9	①細砂含む②やや良 ③黒褐色	半載竹管による平行沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
348	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高3.6	①細砂多②良好③に ぶい赤褐色	半載竹管による平行沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
349	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高5.3	①金雲母含む②良好 ③赤褐色	斜格子文並文後、半載竹管による平行沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
350	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高3.6	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	隣帯上棒状工具押圧し、単沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
351	縄文土器 深鉢	P-11 胴部片	残存高4.9	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	筒状工具で単沈積、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
352	縄文土器 深鉢	73土 胴部片	残存高5.5	①細砂含む②良好③ 暗褐色	単沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
353	縄文土器 深鉢	M-15 胴部片	残存高3.2	①細砂多②良好③に ぶい褐色	筒状工具で単沈積、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
354	縄文土器 深鉢	Q-12 胴部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 暗褐色	単沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
355	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高6.6	①細砂含む②良好③ 暗褐色	単沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
356	縄文土器 深鉢	L・M-13 胴-胴部片	残存高9.5	①細砂含む②良好③ 明赤褐色	単沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
357	縄文土器 深鉢	N-14 胴部片	残存高2.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	半載竹管による平行沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
358	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高5.6	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	半載竹管による平行沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
359	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高8.7	①細砂多②良好③明 赤褐色	筒状工具で単沈積、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
360	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.6	①小礫含む②やや良 ③にぶい褐色	半載竹管による平行沈積、幅1mm弱の刺突を施す。防刻により扇状文表出。第Ⅵ群第1類b1種
361	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高6.8	①細砂多②良好③赤 褐色	単沈積による板状文施す。第Ⅵ群第1類b1種
362	縄文土器 深鉢	O-11 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	斜位単沈積層文後、横位単沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
363	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高5.8	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐色	半載竹管による平行沈積層、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
364	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高9.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	半載竹管、単沈積による平行沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
365	縄文土器 深鉢	O-3、表土 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 赤褐色	半載竹管による平行沈積層、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
366	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高6.7	①小礫含む②良好③ 褐色	単沈積層。防刻により扇状文表出。第Ⅵ群第1類b1種
367	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高4.3	①細砂含む②良好③ 黒褐色	半載竹管による平行沈積層、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
368	縄文土器 深鉢	M-14 胴-底部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ 赤褐色	半載竹管による平行沈積層、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
369	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高17.0	①細砂含む②やや良 ③にぶい赤褐色	単沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
370	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高12.2	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	半載竹管による平行沈積層で同心円文表出。第Ⅵ群第1類b1種
371	縄文土器 深鉢	P-2 胴-底部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③ 赤褐色	半載竹管による平行沈積層。第Ⅵ群第1類b1種
372	縄文土器 深鉢	N-11 胴-底部片	残存高5.2	①細砂含む②良好③ 赤褐色	単沈積層文後、刺突を施す。第Ⅵ群第1類b1種
373	縄文土器 深鉢	2割木 口縁部片	残存高4.0	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後、半隣起線文施す。第Ⅵ群第1類b2種
374	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③ 暗褐色	口唇部棒状工具押圧。地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L.施文後、単沈積層。内面単沈積層。第Ⅵ群第1類b2種
375	縄文土器 深鉢	98土 口縁部片	残存高2.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後、単沈積層。第Ⅵ群第1類b2種
376	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 赤褐色	地文横位縄文L.R.施文後、単沈積層。内面単沈積層により三角形の刻み込み表出。第Ⅵ群第1類b2種

377	縄文土器 深鉢	S-4 口縁部片	残存高3.5	①小轆含む②良好③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
378	縄文土器 深鉢	70上 口縁部片	残存高5.3	①小轆含む②整い③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
379	縄文土器 深鉢	85上 口縁部片	残存高2.9	①細砂含む②やや軟③褐色	単沈線施す。第VI群第1類b1種
380	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.7	①片岩含む②良好③暗赤褐色	地文縦位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
381	縄文土器 深鉢	89上 口縁部片	残存高4.3	①小轆含む②整い③褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
382	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.1	①小轆含む②良好③暗褐色	横位縄文R.L施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
383	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.5	①小轆含む②良好③にぶい赤褐色	横位縄文R.L施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
384	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高4.2	①細砂多②良好③暗褐色	口唇部棒状工具押圧、地文横位縄文L.R施文後、単沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
385	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高3.5	①片岩含む②良好③にぶい赤褐色	口唇部棒状工具斜交、口唇部横位、胴部縦位細縄文L.R施文。第VI群第1類e2種
386	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高4.1	①小轆含む②良好③暗赤褐色	口唇部棒状工具押圧、地文横位、縦位縄文L.R混在施文後、単沈線、角押文施す。第VI群第1類d2種
387	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.7	①白色岩片含む②良好③暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、単沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
388	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片含む②良好③にぶい褐色	地文縦位縄文L.R施文後、単沈線、三角形の挟り込み施す。第VI群第1類b2種
389	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片多②良好③暗赤褐色	口縁部地文横位縄文L.R施文後、単沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
390	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高6.3	①細砂含む②良好③褐色	地文斜位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、篋状工具による三角形沈刺を施す。第VI群第1類b2種
391	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片含む②良好③暗赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、単沈線、三角形沈刺施す。第VI群第1類b2種
392	縄文土器 深鉢	P-5 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③暗赤褐色	地文横位細縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
393	縄文土器 深鉢	O-10 口縁部片	残存高2.9	①白色岩片含む②良好③暗褐色	地文横位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
394	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高3.1	①小轆含む②良好③赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
395	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高5.3	①小轆含む②やや良③暗赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
396	縄文土器 深鉢	L-4 口縁部片	残存高5.5	①細砂含む②良好③にぶい赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
397	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.4	①細砂多②良好③暗赤褐色	地文斜位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、斜交を施す。第VI群第1類b2種
398	縄文土器 深鉢	96上 口縁部片	残存高4.5	①小轆含む②良好③赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
399	縄文土器 深鉢	N-10 口縁部片	残存高3.6	①小轆含む②良好③黒褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L施文後、単沈線、三角形沈刺施す。第VI群第1類b2種
400	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.1	①白色粒子含む②やや良③赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
401	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高5.7	①細砂含む②良好③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
402	縄文土器 深鉢	L-14 口縁部片	残存高4.1	①白色岩片含む②整い③暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
403	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高4.5	①細砂多②やや軟③にぶい赤褐色	地文斜位縄文R.L施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
404	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高5.1	①小轆含む②整い③暗赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
405	縄文土器 深鉢	K-12 口縁部片	残存高4.8	①細砂微②やや軟③赤褐色	隣帯貼付後、斜位縄文L.R施文。第VI群第1類b2種
406	縄文土器 深鉢	P-3 唇部片	残存高7.7	①金銅母含む②良好③赤褐色	口縁部横位縄文L.R、胴部半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
407	縄文土器 深鉢	Q-9 唇部片	残存高3.6	①細砂多②良好③暗赤褐色	地文横位縄文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種



408	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.9	①小磯含む②良好③ 視	地文口縁部模文、胴部縦文L.R施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
409	縄文土器 深鉢	Q-10 胴部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③ 赤褐色	隆帯により楕円形凹面表出後、縦文L.R、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
410	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高4.4	①小磯含む②型い③暗 赤褐色	地文縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。円孔は外面から開ける。第VI群第1類b2種
411	縄文土器 深鉢	R-10 胴部片	残存高5.0	①細砂多②良好③暗 赤褐色	地文縦文L.R施文後、半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第1類b2種
412	縄文土器 深鉢	P-2 胴部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	隆帯貼付後、地文縦文羽状縦文L.RとR.L施文、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
413	縄文土器 深鉢	N-15 胴部片	残存高4.9	①小磯含む②型い③ 赤褐色	地文縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
414	縄文土器 深鉢	K-12 胴部片	残存高17.4	①細砂含む②良好③ 赤褐色	地文縦文無筋縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
415	縄文土器 深鉢	O-11 胴部片	残存高5.4	①小磯含む②良好③ にぶい赤褐色	隆帯貼付後、地文縦文無筋縦文L.R施文し、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
416	縄文土器 深鉢	P-10 胴部片	残存高5.3	①細砂多②良好③赤 褐色	地文縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
417	縄文土器 深鉢	Q-11 胴部片	残存高5.0	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐色	地文縦文L.R施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
418	縄文土器 深鉢	RS土 胴部片	残存高4.6	①小磯多②良好③赤 褐色	地文縦文L.R施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
419	縄文土器 深鉢	M-11 肩～胴部片	残存高4.9	①細砂多②良好③赤 褐色	地文横文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
420	縄文土器 深鉢	K-11 肩～胴部片	残存高7.4	①細砂多②やや良③ 暗褐色	地文縦文羽状縦文L.RとR.L施文後、半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類b2種
421	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高6.2	①細砂含む②良好③ 赤褐色	隆帯によりY字形の懸垂文を表出後、地文縦文L.R施文し、単沈線施す。第VI群第1類b2種
422	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高3.5	①白色岩片含む②良 好③型い	地文縦文L.R施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b2種
423	縄文土器 深鉢	M-14 胴～底部分	残存高4.4	①小磯含む②型い③ にぶい	地文縦文L.R施文後、単沈線施す。第VI群第1類b2種
424	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高2.5	①白色粒子含む②良 好③赤褐色	地文縦文断文L.R施文後、半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第1類b2種
425	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③ 暗褐色	地文斜位縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、炭状工具による筋刻文施す。第VI群第1類b3種
426	縄文土器 深鉢	N-11 胴部片	残存高6.2	①細砂含む②やや良 ③暗褐色	地文斜位縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、炭状工具による筋刻文施す。第VI群第1類b3種
427	縄文土器 深鉢	73土 胴部片	残存高5.1	①細砂含む②やや良 ③にぶい	地文斜位縦文L.R施文後、半載竹管による平行沈線、炭状工具による筋刻文施す。第VI群第1類b3種
428	縄文土器 深鉢	O-13、北側 谷表土 口縁部片	残存高4.2	①小磯含む②良好③ 暗赤褐色	口部棒状工具押圧、単沈線による平行沈線、刺突施文後、斜位縦線施す。第VI群第1類b1種
429	縄文土器 深鉢	北側谷表土 口縁部片	残存高2.4	①片岩粒子多②良好 ③暗褐色	口部棒状工具押圧、単沈線による平行沈線、刺突を施す。第VI群第1類b1種
430	縄文土器 深鉢	L-11 口縁～肩部片	残存高3.2	①小磯含む②やや軟 ③暗褐色	地文縦文L.R施文後、半載竹管による横位平行沈線施す。第VI群第1類b4種
431	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高6.6	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	地文斜位単沈線施文後、単沈線、刺突を施す。第VI群第1類b4種
432	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	粘土貼付で円球状の縦表出、半載竹管による平行沈線で刻字文施文後、沈線、筋刻施す。第VI群第1類c1種
433	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高5.0	①細砂含む②良好③ 視	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類c1種
434	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高3.7	①金環貝含む②良好 ③暗赤褐色	隆帯により渦巻文表出。半載竹管による平行沈線施す。第VI群第1類c1種
435	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高3.0	①細砂含む②良好③ 赤褐色	口部棒状工具で刻み、内面に隆帯で円文表出。第VI群第1類c1種
436	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高7.6	①細砂含む②良好③ 視	半載竹管による平行沈線で、同心円文施す。第VI群第1類c1種
437	縄文土器 深鉢	73土 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	単沈線で渦巻文施す。第VI群第1類c1種

438	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	単沈線で三角文飾す。内面三角形沈刺施す。第VI群 第1類c 1種
439	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片含む②や や良③暗褐色	地文縦位襷高文L施文後、口縁部斜位、胴部に単沈線、 刺突を施す。第VI群第1類c 2種
440	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高7.1	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	口縁部内外面彫状工具による三角形沈刺、隆帯で渦 巻文を表出。第VI群第1類c 1種
441	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③暗 褐色	口縁部内外面粘土細貼付による渦巻文彫出。単沈線施す。 口唇部、隆帯に横位縄文R.L施文。第VI群第1類c 2種
442	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高9.1	①金粟母含む②良好 ③暗赤褐色	把手部、口唇部棒状工具押圧。胴部地文横位縄文R.L 施文後、単沈線、角押文施す。第VI群第1類c 2種
443	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高6.3	①金粟母含む②良好 ③暗赤褐色	口唇部棒状工具押圧。隆帯で渦巻文表出後、縄文L R施文。第VI群第1類c 2種
444	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高7.1	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐色	地文縄文L.R施文後、単沈線施す。第VI群第1類c 2種
445	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高11.3	①金粟母含む②良好 ③暗褐色	口唇部棒状工具押圧。地文縦位縄文L.R施文後、角 押文施す。第VI群第1類d 2種
446	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高2.8	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	口縁部内外面粘土細貼付による渦巻文表出。斜位縄 文R.L施文。第VI群第1類c 2種
447	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	地文縦位縄文R.L施文後、角押文施す。内外面彫状 工具による三角形沈刺施す。第VI群第1類d 2種
448	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.1	①金粟母含む②良好 ③黒褐色	地文横位縄文L.R施文後、平截竹管による平行沈線 施す。第VI群第1類b 2種
449	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.4	①小礫含む②良好③ 暗褐色	1列の角押文施す。口唇部棒状工具押圧。第VI群第 2類b種
450	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高4.6	①小礫含む②良好③ 暗褐色	粘土細貼付により渦巻文表出。口唇部、隆帯に棒状 工具押圧。角押文施す。第VI群第1類c 1種
451	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高5.9	①白色岩片多②良好 ③暗褐色	口縁部内外面粘土細貼付による渦巻文表出。角押文 施す。第VI群第1類c 1種
452	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高6.3	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	口縁部粘土細貼付により平截竹管、隆帯で渦巻文表出。地 文斜位縄文R.L施文後、角押文施す。第VI群第1類c 2種
453	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐色	地文横位無部縄文L施文後、角押文施す。第VI群第 1類d 2種
454	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高4.2	①小礫含む②良好③ 赤褐色	口唇部棒状工具押圧。地文縦位縄文R.L施文後、角 押文施す。第VI群第1類d 2種
455	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高4.9	①小礫含む②堅③ 暗赤褐色	角押文施す。第VI群第1類f 2種
456	縄文土器 深鉢	70土 口縁部片	残存高4.5	①金粟母含む②良好 ③暗褐色	口唇部棒状工具押圧。内外面角押文施す。第VI群第 1類d 1種
457	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高6.4	①細砂含む②堅③ 暗赤褐色	角押文施す第VI群第1類d 1種
458	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.4	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	角押文施す。第VI群第1類d 1種
459	縄文土器 深鉢	96土 口縁部片	残存高4.0	①小礫含む②良好③ 暗褐色	角押文施す。第VI群第1類d 1種
460	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高3.3	①金粟母含む②良好 ③暗赤褐色	角押文施す。第VI群第1類d 1種
461	縄文土器 深鉢	78土、Q-3 口縁部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	口唇部棒状工具押圧。角押文施す。第VI群第1類d 1種
462	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.1	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐色	口唇部棒状工具押圧。角押文、刺突を施す。第VI群 第1類d 1種
463	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高8.4	①小礫含む②良好③ 暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、角押文 施す。第VI群第1類d 2種
464	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高3.9	①小礫含む②良好③ 暗褐色	地文横位縄文L.R施文後、單沈線、角押文施す。第 VI群第1類d 2種
465	縄文土器 深鉢	O-4 口縁部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 暗褐色	地文横位縄文L.R施文後、角押文施す。第VI群第1 類d 2種
466	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	隆帯で三角形区画表出後、地文縦位縄文R.L施文後、 角押文施す。第VI群第1類d 2種
467	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高4.9	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	地文縦位縄文R.L施文後、角押文施す。第VI群第1 類d 2種
468	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高4.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、單沈線、角 押文施す。内面三角形沈刺施す。第VI群第1類d 2種

469	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.5	①細砂含む②良好③ 暗褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文R.L.施文後、角押文 施す。第VI群第1類d 2種
470	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.4	①細砂含む②良好③ 暗褐色	口唇部棒状工具押圧、地文横位縄文L.R.施文後、角 押文施す。内面粘土細貼付により三角形持ち込み表出。 第VI群第1類d 2種
471	縄文土器 深鉢	Q-4 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	角押文、刺突文施す。第VI群第1類d 1種
472	縄文土器 深鉢	表土 肩部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 赤褐色	地文縦位縄文L.R.施文後、角押文、刺突文施す。第 VI群第1類d 2種
473	縄文土器 深鉢	Q-3 肩部片	残存高5.4	①小礫含む②良好③ 赤褐色	隆帯で積円区画表出後、角押文施す。第VI群第4類 a 1種
474	縄文土器 深鉢	P-12 肩部片	残存高5.9	①小礫含む②良好③ にぶい褐色	地文横位縄文R.L.施文後、半截竹管による平行沈線、 刺突を施す。隆帯は高巻文か。第VI群第1類c 2種
475	縄文土器 深鉢	89土 胴部片	残存高7.5	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	地文縦位縄文R.L.施文後、半沈線、角押文施す。第 VI群第1類d 2種
476	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良 好③暗褐色	口唇部棒状工具押圧、角押文施す。第VI群第1類d 1種
477	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高7.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	無文。第VI群第1類e 1種
478	縄文土器 深鉢	85土 口縁部片	残存高7.5	①片岩含む②良好③ 暗赤褐色	無文。第VI群第1類e 1種
479	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高5.1	①片岩含む②良好③ 暗赤褐色	無文。第VI群第1類e 1種
480	縄文土器 深鉢	85土、O-13、 P-12 口縁部片	残存高15.8	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	外面無文、内面粘土で平文表出後、口唇部棒状工 具で刻む。第VI群第1類e 1種
481	縄文土器 深鉢	L-11 口縁～肩部片	残存高11.7	①細砂多②やや軟③ 暗褐色	口縁部に斜位半沈線2本施す。第VI群第1類b 1種
482	縄文土器 深鉢	Q-11 口縁部片	残存高2.6	①細砂含む②良好③ 暗褐色	無文。折り返し口縁。第VI群第1類e 1種
483	縄文土器 深鉢	89土 口縁部片	残存高5.7	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	口縁部横位、胴部縦位縄文R.L.施文、第VI群第1類 e 2種
484	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.9	①小礫含む②良好③ 黒褐色	縦位無節縄文R.施文、第VI群第1類e 2種
485	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	横位縄文L.R.施文、第VI群第1類e 2種
486	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高4.2	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	口縁部横位、胴部縦位無節縄文L.施文、第VI群第1 類e 2種
487	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③ 橙	口縁部横位、胴部縦位無節縄文L.施文、第VI群第1 類e 2種
488	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高7.9	①小礫含む②良好③ 明赤褐色	口縁部横位、胴部縦位縄文L.R.施文、第VI群第1類 e 2種
489	縄文土器 深鉢	74土 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 橙	横位縄文L.R.施文、第VI群第1類e 2種
490	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高6.1	①細砂含む②やや良 ③にぶい褐色	口唇部棒状工具で刻む。横位無節縄文R.施文、第VI 群第1類e 2種
491	縄文土器 深鉢	S-9 口縁部片	残存高3.7	①細砂含む②やや良 ③褐色	口縁部横位、胴部縦位無節縄文L.施文、第VI群第1 類e 2種
492	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高8.6	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	口縁部横位、胴部縦位縄文R.L.施文、第VI群第1類 e 2種
493	縄文土器 深鉢	97土 口縁部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③ にぶい褐色	口唇部棒状工具で刻む。横位無節縄文R.施文、第VI 群第1類e 2種
494	縄文土器 深鉢	56土 口縁部片	残存高4.8	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	縦位結節縄文L.R.施文。把手部棒状工具押圧。第VI 群第1類e 3種
495	縄文土器 深鉢	48土 肩～胴部片	残存高10.9	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	縦位結節縄文L.R.施文、第VI群第1類e 3種
496	縄文土器 浅鉢	P-12 口縁部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③ 暗褐色	半沈線施文後、刺突を施す。第VI群第1類f 1種
497	縄文土器 浅鉢	N-5、T-3 口縁部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f 2種
498	縄文土器 浅鉢	O-13 口縁部片	残存高2.6	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐色	角押文施文後、刺突を施す。第VI群第1類f 2種

499	縄文土器 浅鉢	N-12・13 口縁~胴部片	残存高6.7	①小籠含む②堅い③ にぶい赤褐色	口唇部棒状工具押圧、角押文施後、刺突を施す。 第VI群第1類f2種
500	縄文土器 浅鉢	N-14 口縁部片	残存高7.1	①片岩含む②良好③ 褐色	角押文施後、刺突を施す。第VI群第1類f2種
501	縄文土器 浅鉢	N-11 口縁部片	残存高4.4	①片岩含む②堅い③ 暗赤褐色	角押文施後、刺突を施す。第VI群第1類f2種
502	縄文土器 浅鉢	N-15 口縁部片	残存高4.0	①白色岩片含む②良好 ③暗褐色	角押文施後、刺突を施す。凡孔は両面から開ける。 第VI群第1類f2種
503	縄文土器 浅鉢	N-4 口縁部片	残存高3.9	①片岩含む②良好③ 暗赤褐色	外面口唇部棒状工具による押圧、胴部無文、内面角 押文施す。第VI群第1類f2種
504	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高8.9	①白色岩片含む②良好 ③褐色	外面無文、内面棒状工具による三角形沈刺施す。第 VI群第1類f2種
505	縄文土器 深鉢	O-14 口縁~胴部片	残存高17.5	①金雲母、白色岩片 多②良好③暗褐色	1列の角押文施す。内面角押文、刺突を施す。第VI 群第2類a種
506	縄文土器 深鉢	O-3 突起	残存高5.7	①小籠含む②良好③ 暗赤褐色	角押文施す。第VI群第2類
507	縄文土器 深鉢	M-13 突起	残存高5.9	①白色岩片含む②良好 ③明赤褐色	1列の角押文施す。口唇部、隆帯に棒状工具押圧。 第VI群第2類b種
508	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高9.1	①白色岩片含む②良好 ③にぶい黄褐色	1列の角押文施す。内面角押文、刺突を施す。第VI 群第2類b種
509	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高5.7	①金雲母多②良好③ 黒褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
510	縄文土器 深鉢	M-13 口縁~胴部片	残存高8.2	①白色岩片含む②良好 ③褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
511	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 口縁~胴部片	残存高8.5	①金雲母含む②良好 ③褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
512	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高7.7	①金雲母多②良好③ 暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
513	縄文土器 深鉢	Aトレンチ 胴部片	残存高5.1	①金雲母含む②やや 良③にぶい褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
514	縄文土器 深鉢	85土 口縁部片	残存高5.0	①小籠、金雲母含む ②良好③褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
515	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.4	①小籠、金雲母含む ②良好③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
516	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高5.6	①金雲母多②良好③ 暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
517	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.0	①小籠含む②良好③ 暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
518	縄文土器 深鉢	M-11 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片、金雲母 含む②良好③極暗赤 褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
519	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高5.4	①白色岩片多②良好 ③明赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
520	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高4.8	①白色岩片含む②良好 ③にぶい褐色	口唇部棒状工具交互押圧、1列の角押文施す。第VI 群第2類b種
521	縄文土器 浅鉢	P-12 口縁部片	残存高2.9	①小籠含む②良好③ 暗赤褐色	口唇部、隆帯に棒状工具押圧、1列の角押文施す。 第VI群第2類b種
522	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高3.6	①白色岩片多②良好 ③暗褐色	1列のベン先状刺突を施す。第VI群第2類b種
523	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.4	①小籠含む②良好③ 明赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
524	縄文土器 深鉢	N-12 口縁部片	残存高9.7	①白色岩片多②良好 ③にぶい赤褐色	1列の角押文施す。内面角押文で渦巻文施す。第VI 群第2類a種
525	縄文土器 深鉢	Eトレンチ 口縁~胴部片	残存高14.3	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類a種
526	縄文土器 深鉢	74土 突起	残存高4.1	①白色岩片含む②やや 良③褐色	把手部棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第 2類b種
527	縄文土器 深鉢	76土 口縁部片	残存高3.5	①小籠含む②良好③ にぶい褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
528	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良好 ③にぶい褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種

529	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高6.0	①金雲母含む②良好 ③暗褐色	1列の角押文施す。内面朱付着。第VI群第2類b種
530	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高4.7	①白色岩片含む②良好 ③にぶい褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
531	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.4	①白色岩片多②堅い ③褐色	口唇部、隆帯に棒状工具押圧、1列の角押文施す。 第VI群第2類b種
532	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高5.2	①白色岩片多②堅い ③褐色	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
533	縄文土器 深鉢	R-9 口縁部片	残存高5.4	①白色岩片、金雲母 多②良好③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
534	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高4.2	①白色岩片多②良好 ③にぶい褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
535	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高4.4	①白色岩片多②良好 ③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
536	縄文土器 深鉢	K-10 口縁部片	残存高4.3	①白色岩片、金雲母 含む②良好③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
537	縄文土器 深鉢	P-11 口縁部片	残存高4.4	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
538	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高6.2	①白色岩片含む②良好 ③暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
539	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.2	①白色岩片含む②良好 ③にぶい褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
540	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高6.1	①金雲母多②良好③ 暗赤褐色	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
541	縄文土器 深鉢	I-10 口縁部片	残存高7.2	①白色岩片含む②堅い ③暗赤褐色	1列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類b種
542	縄文土器 深鉢	O-13 口縁部片	残存高4.3	①細砂多②良好③暗 褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
543	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高7.7	①白色岩片含む②良好 ③暗褐色	口唇部棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第 2類b種
544	縄文土器 深鉢	N-12 口縁～胴部片	残存高32.0	①小礫含む②やや良好 ③暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
545	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.7	①白色岩片多②良好 ③にぶい赤褐色	1列の刺突文施す。第VI群第2類b種
546	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好 ③赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
547	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高8.3	①金雲母多、白色岩 片含む②良好③暗褐色	口唇部棒状工具押圧、斜位単沈線施す。第VI群第2 類d1種
548	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高8.8	①白色岩片、金雲母 多②良好③暗褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
549	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁～胴部片	残存高13.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	口縁部単沈線、胴部雲状工具による刺突文施す。第 VI群第2類d1種
550	縄文土器 深鉢	M・N-13 口縁部片	残存高9.6	①白色岩片多②良好 ③にぶい赤褐色	口唇部棒状工具押圧、1列の角押文施す。第VI群第 2類b種
551	縄文土器 深鉢	73土 口縁部片	残存高6.3	①細砂多②良好③暗 褐色	単沈線、刺突文施す。第VI群第2類d1種
552	縄文土器 深鉢	N-13 肩部片	残存高4.8	①白色岩片多②堅い ③にぶい赤褐色	隆帯上棒状工具押圧、角押文、刺突文施す。第VI群 第2類b種
553	縄文土器 深鉢	N-13 肩部片	残存高3.6	①白色岩片多②堅い ③にぶい赤褐色	隆帯上棒状工具押圧、角押文、刺突文施す。第VI群 第2類b種
554	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高4.9	①白色岩片多②良好 ③暗褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
555	縄文土器 深鉢	Q-2 口縁部片	残存高7.1	①小礫含む②良好③ 暗褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
556	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.1	①白色岩片多②良好 ③にぶい褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
557	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高4.5	①金雲母、白色岩片 多②良好③暗褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
558	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高6.9	①小礫、金雲母含む ②良好③暗褐色	角押文施す。第VI群第2類c種
559	縄文土器 深鉢	4住 口縁部片	残存高4.3	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種

560	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高3.5	①小磯含む②良好③赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
561	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好③褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
562	縄文土器 深鉢	N-12 口縁～胴部片	残存高15.0	①白色岩片、金雲母多②良好③赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
563	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.5	①白色岩片含む②堅い③褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
564	縄文土器 深鉢	P-3 口縁部片	残存高6.1	①白色岩片、金雲母含む②良好③暗赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
565	縄文土器 深鉢	55土 口縁部片	残存高4.4	①金雲母多②良好③暗褐色	2列のベン先状刺突文施す。第VI群第2類c種
566	縄文土器 深鉢	M-12 口縁部片	残存高5.0	①小磯含む②良好③暗赤褐色	2列の角押文施す。第VI群第2類c種
567	縄文土器 深鉢	O-12 口縁部片	残存高7.0	①白色岩片多②良好③暗赤褐色	2列の刺突文施す。第VI群第2類c種
568	縄文土器 深鉢	M-13 口縁～胴部片	残存高12.8	①金雲母多②良好③黒褐色	断面三角形の隆帯で口縁部区画。第VI群第2類d1種
569	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高6.9	①白色岩片多②良好③暗褐色	筒状工具による半円状縁で口縁部を区画。第VI群第2類d1種
570	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高4.4	①金雲母含む②良好③暗褐色	口唇部棒状工具押圧。第VI群第2類d1種
571	縄文土器 深鉢	N-12 口縁部片	残存高6.7	①白色岩片含む②良好③にぶい赤褐色	口唇部、胴部筒状工具で刻む。第VI群第2類d2種
572	縄文土器 深鉢	Q-3 突起	残存高10.6	①金雲母多、白色岩片含む②良好③にぶい赤褐色	口唇部筒状工具で刻む。第VI群第2類
573	縄文土器 深鉢	N-13 口縁～胴部片	残存高9.4	①細砂含む②堅い③赤褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
574	縄文土器 深鉢	69土 突起	残存高7.7	①金雲母多、白色岩片含む②良好③にぶい赤褐色	口唇部筒状工具で刻む。第VI群第2類
575	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高10.4	①金雲母多②良好③褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
576	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高3.9	①白色岩片多②良好③褐色	半載竹管による平行沈線施す。第VI群第2類
577	縄文土器 深鉢	72土 胴部片	残存高8.9	①白色岩片含む②堅い③褐色	1列の角押文施す。第VI群第2類b種
578	縄文土器 深鉢	P-2 胴部片	残存高6.1	①白色岩片多②良好③赤褐色	半載線施す。第VI群第2類
579	縄文土器 深鉢	O-3 口縁部片	残存高7.5	①金雲母多②良好③暗赤褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
580	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高4.4	①細砂多②良好③褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
581	縄文土器 深鉢	O-3 口縁部片	残存高5.0	①細砂多②良好③暗赤褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
582	縄文土器 深鉢	N-11 口縁部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
583	縄文土器 深鉢	N-13、P-12 口縁部片	残存高2.0	①白色岩片含む②良好③赤褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
584	縄文土器 深鉢	P-1 口縁部片	残存高2.5	①小磯含む②良好③褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
585	縄文土器 深鉢	R-3 口縁部片	残存高4.7	①細砂含む②良好③赤褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
586	縄文土器 深鉢	P-3・4 胴部片	残存高4.0	①金雲母含む②良好③暗赤褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
587	縄文土器 深鉢	L・M-13・14 胴～底部片	残存高8.7	①細砂微②良好③赤褐色	地文縦位縄文L.R施した後、半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
588	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高3.3	①細砂微②良好③暗赤褐色	半載竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種

589	縄文土器 深鉢	72上 胴部片	残存高4.5	①白色岩片含む②良好③褐色	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
590	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高3.6	①細砂②良好③褐色赤褐色	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
591	縄文土器 深鉢	M-14 胴部片	残存高6.2	①細砂②良好③褐色	半截竹管による横位半隆起線文、単沈線で波状文施す。第VI群第3類a種
592	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高4.7	①白色岩片含む②良好③明赤褐色	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
593	縄文土器 深鉢	O-3 胴部片	残存高6.0	①白色岩片含む②良好③褐色	半截竹管による半隆起線文で矩形区画表出し、刺突を施す。第VI群第3類a種
594	縄文土器 深鉢	O-5 胴部片	残存高6.5	①白色岩片多②良好③明赤褐色	単沈線により矩形区画表出。第VI群第4類a3種
595	縄文土器 深鉢	96上 胴部片	残存高6.1	①小礫含む②灰③褐色赤褐色	地文縦位縄文L.R施した後、半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
596	縄文土器 深鉢	R-10 胴部片	残存高6.4	①白色岩片含む②良好③褐色赤褐色	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
597	縄文土器 深鉢	Q-3 口縁部片	残存高3.9	①細砂含む②良好③褐色	半截竹管による半隆起線文施す。第VI群第3類a種
598	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高3.0	①小礫含む②良好③ぶい赤褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
599	縄文土器 深鉢	M-11 胴部片	残存高4.5	①小礫含む②良好③ぶい褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
600	縄文土器 深鉢	Bトレンチ 胴部片	残存高5.9	①小礫含む②良好③ぶい黄褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
601	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ぶい褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
602	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高4.1	①細砂多②良好③ぶい赤褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
603	縄文土器 深鉢	M-14 胴部片	残存高3.8	①小礫含む②良好③ぶい褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
604	縄文土器 深鉢	R-2 胴部片	残存高5.0	①細砂多②良好③黒褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
605	縄文土器 深鉢	K-12 胴部片	残存高5.9	①細砂多②良好③ぶい赤褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
606	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高5.5	①細砂多②良好③ぶい赤褐色	半截竹管による半隆起線文、彫去して文様を施す。第VI群第3類c種
607	縄文土器 深鉢	L-13 口縁部片	残存高9.8	①金雲母多②良好③ぶい赤褐色	口縁部半截竹管による平行沈線で蓮花文施す。第VI群第3類b種
608	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高8.0	①細砂多、金雲母含む②良好③褐色赤褐色	半截竹管による半隆起線文施した後、斜位単沈線、縦位波状沈線施す。第VI群第3類a種
609	縄文土器 深鉢	70土、L-13、M-11、O-12 口縁-胴部片	残存高6.4	①白色粒子多②良好③褐色	半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
610	縄文土器 深鉢	P-10・11 口縁部片	残存高3.7	①小礫含む②良好③暗赤褐色	半截竹管による半隆起線文後、縦位縄文L.R施し、刺突を施す。第VI群第3類a種
611	縄文土器 深鉢	70土、O-12 胴部片	残存高6.5	①細砂多②良好③褐色	半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
612	縄文土器 深鉢	N-14 突起	残存高4.0	①白色岩片含む②良好③ぶい黄褐色	口縁部縦位横系文施す。半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
613	縄文土器 深鉢	L-12 口縁部片	残存高4.2	①白色岩片含む②やや良③ぶい黄褐色	口縁部内皮使用による刻み施す。内面三角部沈線施す。第VI群第3類a種
614	縄文土器 深鉢	L-13 胴部片	残存高9.5	①細砂、金雲母多②良好③暗赤褐色	押圧帯彫付後、半截竹管による半隆起線文、内皮使用による刻み施す。第VI群第3類a種
615	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高3.7	①細砂含む②良好③暗赤褐色	内皮使用による刻み、斜位刺突文施す。第VI群第3類a種
616	縄文土器 深鉢	M-15 胴部片	残存高2.9	①白色岩片多②良好③ぶい褐色	木目状横系文L施す。第VI群第3類c種
617	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高2.9	①白色岩片多②良好③ぶい褐色	木目状横系文L施す。第VI群第3類c種
618	縄文土器 深鉢	北側谷表土 胴部片	残存高2.7	①白色岩片多②良好③ぶい赤褐色	木目状横系文L施す。第VI群第3類c種

619	縄文土器 深鉢	9住、P-10 口縁部片	残存高4.1	①小磯微②堅い③に ぶい褐	半截竹管による平行沈線後、縦位線刻、遺状工具による三角形沈刺施す。第VI群第3類f種
620	縄文土器 深鉢	L-13 把手	残存高4.1	①細砂含む②良好③に ぶい黄褐	半截竹管による平行沈線後、縦位線刻、遺状工具による三角形沈刺施す。第VI群第3類f種
621	縄文土器 深鉢	P-2 肩部片	残存高3.4	①軟質白色岩片多② 良好③にぶい黄褐	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第3類f種
622	縄文土器 深鉢	P-2 口縁部片	残存高4.2	①軟質白色岩片含む ②良好③にぶい黄褐	把手部粘土貼付による渦巻文、半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第3類f種
623	縄文土器 深鉢	P-4 口縁部片	残存高4.1	①軟質白色岩片多② 良好③にぶい褐	単沈線施した後、刺突を施す。第VI群第3類f種
624	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高6.9	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による平行沈線で渦巻文施す。第VI群第3類d種
625	縄文土器 深鉢	O-4 口縁部片	残存高4.1	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	横位後、縦位角押文施す。第VI群第5類a種
626	縄文土器 深鉢	M-13 口縁～肩部片	残存高5.3	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	ベン先状刺突で波状文施す。第VI群第5類a種
627	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高5.3	①白色岩片含む②良 好③暗褐	口唇部遺状工具で刻み、2列の角押文、刺突文施す。第VI群第4類a1種
628	縄文土器 深鉢	M-14 口縁部片	残存高4.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	粘土貼付後、三角形沈刺施す。口唇部棒状工具押圧、角押文施す。第VI群第5類a種
629	縄文土器 深鉢	O-12 口縁～胴部片	残存高7.8	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	半截竹管による横位平行沈線で横位区画表出、波状角押文施す。第VI群第4類a1種
630	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高7.4	①小磯含む②良好③ 赤褐	隆帯で楕円区画表出後、角押文、交互刺突文施す。第VI群第4類a1種
631	縄文土器 深鉢	P-12 胴部片	残存高5.4	①白色岩片含む②良 好③にぶい赤褐	角押文で文様施す。第VI群第4類a1種
632	縄文土器 深鉢	P-2 胴部片	残存高3.7	①白色岩片含む②良 好③赤褐	隆帯で楕円区画表出、地文縦位縄文R.L施した後、角押文施す。第VI群第4類a1種
633	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高5.3	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	角押文で横位区画表出後、縦位、縦位角押文施す。第VI群第4類a1種
634	縄文土器 深鉢	O・P-12 胴部片	残存高11.1	①小磯含む②良好③ 赤褐	隆帯で三角形区画表出後、キャタピラ文、半截竹管による刺突文施す。第VI群第4類a2種
635	縄文土器 深鉢	4住 胴部片	残存高6.2	①小磯多②良好③に ぶい赤褐	キャタピラ文、角押文、刺突文施す。第VI群第4類a2種
636	縄文土器 深鉢	N-12 胴部片	残存高5.4	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	キャタピラ文施す。第VI群第4類a2種
637	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.2	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	キャタピラ文施す。第VI群第4類a2種
638	縄文土器 深鉢	Q-11 胴部片	残存高6.1	①白色岩片含む②良 好③にぶい赤褐	内皮使用による刻みで渦巻文施す。第VI群第3類d種
639	縄文土器 深鉢	N-12・13 胴部片	残存高7.0	①細砂含む②良好③ 暗赤褐	隆帯により楕円区画後、単沈線、刺突を施す。第VI群第4類a3種
640	縄文土器 深鉢	P-12 口縁部片	残存高7.1	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	単沈線で横位区画表出後、竹管刺突文施す。第VI群第4類a3種
641	縄文土器 深鉢	P-12、M-13 胴部片	残存高4.4	①白色岩片含む②良 好③暗褐	隆帯で文様を表出。単沈線施した後、遺状工具による刺突を施す。第VI群第3類
642	縄文土器 深鉢	M-12 口縁～胴部片	残存高7.5	①細砂含む②良好③ にぶい褐	隆帯により楕円区画後、単沈線、角押文、刺突を施す。第VI群第4類a3種
643	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高6.4	①細砂含む②良好③ 明赤褐	粘土紐で円文を表出。隆帯により楕円区画後、単沈線施す。第VI群第4類a3種
644	縄文土器 深鉢	R-10 口縁部片	残存高5.3	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	口唇部遺状工具で刻み、単沈線施す。第VI群第4類a3種
645	縄文土器 深鉢	72土、O-11、 P・Q-12・ 13 口縁～胴部片	残存高22.7	①小磯含む②良好③ 暗赤褐	隆帯により区画後、単沈線、刺突を施す。第VI群第4類a3種
646	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高13.0	①白色岩片含む②や や良③黒褐	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出。第VI群第4類a3種
647	縄文土器 深鉢	Q-10 口縁部片	残存高8.5	①細砂含む②良好③ 赤褐	口唇部遺状工具で刻み、ベン先状刺突文、単沈線施す。第VI群第4類a3種
648	縄文土器 深鉢	P-5 胴部片	残存高3.8	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐	半截竹管による平行沈線施す。第VI群第4類a3種



649	縄文土器 深鉢	M-11 胴部片	残存高2.5	①細砂含む②良好③ にぶい赤褐色	内皮使用による刻み文、半截竹管による平行沈線後、 刺突を施す。第VI群第3類a種
650	縄文土器 深鉢	I-9 胴部片	残存高13.4	①金雲母含む②良好 ③明赤褐色	隆帯により楕円、矩形区画後、半沈線施す。第VI群 第4類a3種
651	縄文土器 深鉢	R-10 胴~底部片	残存高5.4	①白色岩片含む②や や良③にぶい赤褐色	半截竹管による平行沈線で矩形区画表出後、刺突文 充填。第VI群第4類a3種
652	縄文土器 深鉢	K-10、P-12 胴部片	残存高7.9	①白色岩片含む②良 好③赤褐色	隆帯により三角形区画表出後、半沈線、刺突を施す。 隆帯上掘状工具で刻む。第VI群第4類a3種
653	縄文土器 深鉢	69土 胴部片	残存高6.7	①細砂含む②良好③ 橙	隆帯により矩形区画後、半沈線施す。第VI群第4類 a3種
654	縄文土器 深鉢	89土 胴部片	残存高5.1	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	隆帯により矩形区画後、縦位縄文L.R.、沈線施す。 第VI群第4類a3種
655	縄文土器 深鉢	74土 胴部片	残存高3.2	①小礫含む②良好③ 赤褐色	半截竹管による縦位平行沈線施文後、半沈線による 斜格子文施す。第VI群第4類a3種
656	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高8.1	①細砂含む②良好③ 暗赤褐色	半截竹管による平行沈線、陰刻により蛇行文表出し、 平行沈線、刺突文充填。第VI群第4類a3種
657	縄文土器 深鉢	Q-3 胴部片	残存高6.0	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	角押文、陰刻により縦位扇状文表出後、刺突文充填。 第VI群第4類a3種
658	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高7.9	①細砂含む②良好③ 褐色	隆帯による楕円区画表出後、半沈線、刺突を施す。 第VI群第4類a3種
659	縄文土器 深鉢	L-14 口縁~胴部片	残存高9.6	①片岩含む②良好③ 褐色	地文縦位無彫縄文L施文後、半截竹管による平行沈 線施す。第VI群第4類a4種
660	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高7.3	①小礫含む②良好③ 赤褐色	角押文施す。第VI群第4類a1種
661	縄文土器 深鉢	P、Q-3 口縁部片	残存高7.6	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐色	環状突起貼付後、角押文施す。第VI群第5類b種
662	縄文土器 深鉢	O-15、表土 口縁部片	残存高3.6	①細砂多②やや良③ 暗褐色	環状突起貼付後、半沈線施す。第VI群第5類b種
663	縄文土器 深鉢	N-13 口縁部片	残存高2.8	①小礫含む②良好③ 赤褐色	半沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類b種
664	縄文土器 深鉢	48土 口縁部片	残存高4.8	①細砂多②良好③暗 褐色	半沈線施文後、刺突を施す。第VI群第5類b種
665	縄文土器 深鉢	P-12 突起	残存高3.4	①白色岩片多②強い ③暗赤褐色	内面粘土貼付により三角形決り込みに似る。第VI群 第5類b種
666	縄文土器 深鉢	72土 突起	残存高3.9	①小礫含む②良好③ 明赤褐色	粘土組で扇巻文表出。第VI群第5類b種
667	縄文土器 深鉢	O-13 胴部片	残存高8.4	①小礫含む②良好③ 暗赤褐色	半截竹管による平行沈線後、刺突を施す。第VI群第 5類b種
668	縄文土器 深鉢	69土 把手	残存高5.3	①白色岩片、金雲母 多②良好③明赤	内外面角押文施す。内面口唇部交互刺突文施す。第 VI群第5類a種
669	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高2.9	①小礫含む②良好③ にぶい橙	扇状突起上に筒状工具で刻み、半沈線施文後、刺突 を施す。第VI群第5類b種
670	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高5.1	①小礫含む②やや良 ③明赤褐色	
671	縄文土器 深鉢	Q-13 胴部片	残存高3.8	①軟質白色岩片含む ②やや良③明赤褐色	半沈線で扇巻文施す。第VI群第5類c種
672	縄文土器 深鉢	96土 胴部片	残存高4.4	①軟質白色岩片含む ②やや良③明赤褐色	半沈線で扇巻文施す。第VI群第5類c種
673	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高5.9	①細砂含む②良好③ 橙	半沈線で扇巻文施す。第VI群第5類c種
674	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高4.4	①細砂多、金雲母含 む②良好③にぶい赤 褐色	半沈線で扇巻文施す。第VI群第5類c種
675	縄文土器 深鉢	M-12 胴部片	残存高4.8	①小礫含む②良好③ 赤褐色	半沈線で扇巻文、扇巻文施す。第VI群第5類c種
676	縄文土器 深鉢	89土 胴部片	残存高5.4	①細砂含む②良好③ 赤褐色	隆帯で円形文表出後、ベン先状刺突文施す。第VI群 第5類c種
677	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片	残存高4.3	①細砂多②やや良③ 黒褐色	地文口縁部横位、胴部縦位縄文L.R施文後、半截竹 管による平行沈線施す。第VI群第1類b1種
678	縄文土器 深鉢	O-12 胴部片	残存高2.9	①細砂多②やや良③ 暗赤褐色	幅1mm弱の半沈線、三角形刻施す。第VI群第5類 d種

679	縄文土器 深鉢	M-13 胴部片	残存高4.2	①金雲母含む②やや 良好③暗褐	幅1mm削の平沈線、三角形沈刻施す。第Ⅵ群第5類 d種
680	縄文土器 深鉢	O-15 胴部片	残存高2.8	①細砂多②良好③に ぶい赤褐	幅1mm削の平沈線、三角形沈刻施す。第Ⅵ群第5類 d種
681	縄文土器 深鉢	K-11 胴部片	残存高5.1	①細砂多②やや良好③ 赤褐	幅1mm削の平沈線施す。第Ⅵ群第5類d種
682	縄文土器 深鉢	表土 胴部片	残存高4.2	①金雲母含む②良好 ③暗褐	幅1mm削の平沈線施す。第Ⅵ群第5類d種
683	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高2.3	①金雲母含む②良好 ③暗褐	幅1mm削の平沈線、三角形沈刻施す。第Ⅵ群第5類 d種
684	縄文土器 深鉢	L-11 胴部片	残存高2.2	①細砂多②良好③に ぶい赤褐	幅1mm削の平沈線、三角形沈刻施す。第Ⅵ群第5類 d種
685	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高3.4	①小磯微②良好③微	平沈線で断面状文施す。第Ⅵ群第5類d種
686	縄文土器 深鉢	69上 胴部片	残存高6.6	①小磯含む②良好③ 黒褐	地文縦位線文R.L施文後、浅い平沈線施す。第Ⅵ群 第5類d種
687	縄文土器 深鉢	P-3 胴部片	残存高4.5	①細砂多②良好③暗 褐	地文縦位線脚線文L施文後、炭状工具による平沈線 施す。第Ⅵ群第5類d種
688	縄文土器 深鉢	4上 胴部片	残存高4.5	①金雲母微②良好③ 暗褐	地文横位線文R.L施文後、平截竹管による平行沈線 で文様を表出。第Ⅵ群第5類d種
689	縄文土器 深鉢	70上 口縁部片	残存高5.7	①白色岩片含む②良 好③微	隆帯で区画を表出し、横位縄文R.L施文。第Ⅵ群第 4類a4種
690	縄文土器 深鉢	72上 口縁部片	残存高5.9	①細砂含む②良好③ 赤褐	隆帯で文様を表出後、平沈線、刺突を施す。第Ⅵ群 第5類d種
691	縄文土器 深鉢	N-14 肩部片	残存高4.6	①金雲母含む②良好 ③暗褐	炭状工具による平沈線施す。第Ⅵ群第5類d種
692	縄文土器 深鉢	Q-3 胴-底部片	残存高4.7	①片岩、小磯多②良 好③微	平沈線、角押文、刺突を施す。第Ⅵ群第5類d種
693	縄文土器 深鉢	72上 胴部片	残存高5.7	①細砂微②良好③暗 赤褐	平沈線施文後、刺突を施す。第Ⅵ群第5類d種
694	縄文土器 深鉢	Q-9 胴部片	残存高4.6	①細砂多②やや良好③ 暗赤褐	平截竹管による平行沈線で区画表出後、刺突充填。 第Ⅵ群第4類a3種
695	縄文土器 深鉢	L-14 胴部片	残存高4.6	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	角押文、刺突文施す。第Ⅵ群第5類a種
696	縄文土器 深鉢	N-13 胴部片	残存高3.8	①白色岩片含む②良 好③暗赤褐	角押文、刺突文施す。第Ⅵ群第5類a種
697	縄文土器 深鉢	M-13 口縁部片	残存高3.3	①細砂含む②良好③ 微	竹管を斜め横から刺突する。第Ⅵ群第5類d種
698	縄文土器 深鉢	P-12 胴-底部片	残存高4.2	①細砂多②良好③微	竹管を斜め横から刺突する。第Ⅵ群第5類d種
699	縄文土器 深鉢	P-10 口縁部片	残存高4.0	①金雲母微②良好③ 微	口縁部凹孔は外面から施す。第Ⅵ群第5類d種
700	縄文土器 耳飾	M-13 ほぼ完形	径2.0~2.2 孔径1.2 厚0.5	①細砂微②堅い③に ぶい微	表面平滑に仕上げ。
701	縄文土器 土製円盤	72上	径4.7厚1.4	①金雲母含む②良好 ③黒褐	縁辺部破損顯著。
702	縄文土器 土製円盤	P-3	径4.8厚1.4	①白色岩片含む②良 好③にぶい微	角が残り不整形円形。縁辺部摩滅顯著。
703	縄文土器 土製円盤	P-3	径4.2厚1.3	①金雲母含む②良好 ③暗赤褐	端部2カ所の抉り込み顯著。
704	縄文土器 土製円盤	L-11	径3.7厚1.2	①細砂含む②良好③ 微	角が残り不整形円形。
705	縄文土器 浅鉢	P・Q-10 胴-底部片	残存高8.0	①細砂微②良好③オ リーブ褐	横方向に磨きにより平滑に仕上げ。第Ⅵ群
706	縄文土器 壺	8上 胴部片	残存高2.6	①細砂微②良好③黒 褐	棒状工具による平沈線施す。第Ⅵ群
707	縄文土器 壺	8上 胴部片	残存高2.3	①細砂微②良好③に ぶい微褐	棒状工具による平沈線施す。第Ⅵ群
708	縄文土器 壺	10仕 胴部片	残存高2.6	①微②堅い③明黄褐	棒状工具による平沈線施す。第Ⅵ群

709	赤生土器 壺	4住 胴部片	残存高5.0	①片岩、白色岩片多 ②良好③明赤褐色	胴部は地文段位織文LR施文後、斜め方向のナデ、 半蓋竹管による平行比線施す。			
710	赤生土器 甕	20上、J-8 胴部片	残存高6.2	①小織含む②良好③ にぶい褐色	斜位の柳籠文施す。			
711	赤生土器 甕	P-11 胴部片	残存高2.9	①細砂多②型い③赤 褐色	外面縦方向、内面横方向の磨き施す。			
712	赤生土器 甕	3住 胴部片	残存高4.4	①小織多②やや良③ 褐色	外面黒文、内面横方向のナデ施す。			
713	赤生土器 甕	3住 胴部片	残存高3.3	①小織多②やや良③ 褐色	外面斜め、内面横方向のナデ施す。			
714	須恵器 杯	N-15 口縁部片	残存高3.9	①滑②良好③灰オリ ープ	クロク成形（右回転）。			
715	須恵器 杯	O-14 口縁部片	残存高2.4	①滑②良好③にぶい 黄	クロク成形（右回転）。			
716	須恵器 羽釜?	N-13 底部片	高(6.4) 残存高1.7	①滑②良好③浅黄	クロク成形。回転方向不明。			
717	鉄滓	S-10	長4.7厚0.9 重22.2g		比重が重く、磁石につく。楕円形か。			
718	鉄器 火打金	L-12 ほぼ完全形	高1.5 重14.3g		釣り手欠損。			
番号	種類 器種	出土位置(cm) 遺存状態	銭径(cm) 縦×横	内径(cm) 縦×横	銭厚(cm) 最小～最大	孔径(cm) 縦×横	量目 (g)	備考
719	銅銭	Q-13 ほぼ完全形	2.25×2.24	1.87×1.92	0.08	0.63×0.64	1.6	「寛永通宝」
720	銅銭	O-5 1/2	-×-	-×-	0.07~0.08	0.57×0.61	0.9	「寛永通宝」

第10表 出土石器観察表

番号	種類 器種	出土位置 (cm) 遺存状態	法量 (cm)	石材	成・整形技法の特徴及び備考
1	石鏃	3住 完全形	長1.7幅1.2 厚0.5重0.6g	珪質変質岩	
2	石鏃	1-9 完全形	長1.7幅1.2 厚0.6重0.5g	珪質変質岩	
3	石鏃	N-5 完全形	長1.8幅1.6 厚0.6重1.0g	チャート	
4	石鏃	R-5 完全形	長2.0幅1.4 厚0.5重0.7g	碧玉	
5	石鏃	P-3 完全形	長1.5幅1.2 厚0.3重0.3g	黒曜石	
6	石鏃	3住+21 完全形	長1.7幅1.4 厚0.3重0.7g	珪質変質岩	
7	石鏃	2住 完全形	長1.6幅1.2 厚0.3重0.3g	黒曜石	
8	石鏃	3住+11 完全形	長1.8幅(1.5) 厚0.5重0.5g	珪質変質岩	
9	石鏃	2住+86 完全形	長1.8幅1.4 厚0.4重0.6g	黒曜石	
10	石鏃	2住+17 完全形	長1.8幅1.5 厚0.6重0.8g	黒曜石	
11	石鏃	3住 完全形	長1.5幅1.4 厚0.3重0.4g	黒曜石	
12	石鏃	6住床直 完全形	長1.6幅1.2 厚0.3重0.4g	黒曜石	
13	石鏃	N-5 完全形	長1.6幅1.5 厚0.6重0.8g	黒曜石	
14	石鏃	2住 完全形	長1.5幅1.4 厚0.4重0.5g	黒曜石	
15	石鏃	2住+71 完全形	長1.7幅1.5 厚0.4重0.6g	黒曜石	

16	石蔵	4住 完形	長1.6幅1.5 厚0.3重0.4g	黒曜石	
17	石蔵	N-13 完形	長2.0幅1.6 厚0.5重0.7g	黒曜石	
18	石蔵	4住 完形	長2.3幅1.6 厚0.5重1.3g	珪質変質岩	
19	石蔵	1住 完形	長2.3幅1.6 厚0.5重0.9g	黒曜石	
20	石蔵	2住+47 完形	長2.6幅1.7 厚0.3重0.9g	黒曜石	
21	石蔵	9住+11 完形	長2.2幅1.6 厚0.5重1.3g	安山岩	
22	石蔵	3住+89 完形	長2.2幅1.4 厚0.5重0.8g	黒曜石	
23	石蔵	11住床直 完形	長2.2幅1.4 厚0.4重0.7g	黒曜石	
24	石蔵	36土 完形	長2.2幅1.5 厚0.4重0.8g	チャート	
25	石蔵	2住+28 完形	長1.8幅1.0 厚0.5重0.5g	黒曜石	
26	石蔵	表土 ほぼ完形	長1.9幅1.2 厚0.4重0.7g	チャート	刃部欠損
27	石蔵	P-11 完形	長2.3幅1.6 厚0.4重1.0g	チャート	
28	石蔵	3住+25 ほぼ完形	長(2.4)幅(1.4) 厚0.4重1.1g	黒色安山岩	基部一端欠損
29	石蔵	K-12 完形	長2.8幅1.8 厚0.7重2.4g	黒色頁岩	
30	石蔵	3住 ほぼ完形	長(2.9)幅(1.4) 厚0.4重1.2g	珪質変質岩	刃部わずか欠損
31	石蔵	M-14 完形	長3.4幅2.2 厚0.6重2.6g	碧玉	
32	石蔵	O-11 完形	長2.5幅1.5 厚0.5重1.4g	黒曜石	
33	石蔵	P-12 完形	長2.7幅1.6 厚0.4重1.3g	黒曜石	
34	石蔵	M-12 完形	長2.8幅2.1 厚0.8重3.5g	デイスait	
35	石蔵	O-3 完形	長3.1幅1.5 厚0.7重1.7g	黒曜石	
36	ドリル	R-4 2/3	長(3.3)幅2.3 厚0.7重4.5g	黒色安山岩	刃部欠損
37	ドリル	表土 2/3	長(3.3)幅2.3 厚0.8重4.3g	珪質変質岩	刃部欠損。岩質堅縮。
38	ドリル	3住+19 完形	長4.9幅1.9 厚1.2重8.6g	黒色安山岩	
39	石蔵	N-4・5 完形	長4.5幅1.9 厚0.6重3.1g	黒曜石	
40	石蔵	Q-5 完形	長3.4幅5.6 厚0.7重12.6g	黒色安山岩	
41	石蔵	O-12 完形	長3.7幅6.0 厚1.3重18.9g	黒色安山岩	
42	石蔵	N-12 完形	長3.0幅4.4 厚0.7重6.2g	黒色頁岩	
43	石蔵	R-10 3/4	長(4.3)幅(4.8) 厚1.2重16.8g	黒色安山岩	直交方向の衝撃で欠損。
44	石蔵	M-12 1/2	長(4.6)幅4.0 厚1.3重22.7g	黒色安山岩	側部中央で直交方向の衝撃で欠損。
45	スクレイパー	70土 2/3	長(5.1)幅(1.7) 厚1.2重10.3g	安山岩	一端は刃部先端をわずか欠損。他端は直交方向の衝撃で欠損。
46	スクレイパー	表土 完形	長6.0幅5.5 厚1.9重65.6g	黒色安山岩	

47	スクレイパー	2住 ほぼ完形	長(4.9)幅(7.5) 厚1.2重33.3g	黒色安山岩	1側部のみ刃部を作る。隅部直交方向の衝撃で欠損。
48	スクレイパー	2住+82 完形	長9.0幅3.1 厚0.9重21.0g	黒色安山岩	
49	スクレイパー	9住+34 完形	長9.2幅3.2 厚1.2重32.3g	黒色安山岩	
50	スクレイパー	9住+48 完形	長10.6幅4.1 厚1.5重64.5g	黒色安山岩	
51	スクレイパー	Q-4 完形	長14.7幅6.9 厚2.8重241.7g	黒色安山岩	
52	異形石器	4住+96 完形	長3.8幅1.7 厚0.7重2.2g	碧玉	
53	スタンプ	6住+6 ほぼ完形	長8.6幅6.2 厚4.7重335.3g	粗粒輝石安山岩	下面の角部は使用による層状の剥離が顕著で、下面半分欠損。
54	スタンプ	3住 1/2	長8.8幅7.0 厚4.9重420.7g	安山岩	下面の角部から側面に、使用による表面的な剥離が顕著。
55	スタンプ	6住+18 1/2	長11.0幅6.8 厚8.4重821.5g	石英閃緑岩	下面の角部に、使用による表面的な剥離が一部ある。
56	敲石	3住+77 完形	長13.8幅4.6 厚4.4重345.2g	粗粒輝石安山岩	平坦部の中央付近を集中的に打撃する。
57	敲石	5住+42 完形	長10.5幅5.0 厚4.7重380.6g	粗粒輝石安山岩	中央部は大きく敲打し、端部は細かな敲打により顕著に磨れる。
58	敲石	P-12 完形	長13.2幅5.2 厚4.8重432.4g	石英閃緑岩	敲打痕は全面にあるが特に後部・先端部に集中する。
59	敲石	6住+8 1/2	長(8.1)幅3.3 厚2.4重76.6g	粗粒輝石安山岩	先端部は細かな敲打により顕著に磨れる。下半部欠損。
60	打製石斧	2住 完形	長6.4幅2.3 厚0.8重14.1g	黒色安山岩	
61	打製石斧	2住 完形	長6.3幅4.4 厚1.7重53.3g	安山岩	
62	打製石斧	9住 ほぼ完形	長7.5幅5.0 厚1.5重52.6g	黒色安山岩	基部の角が欠損するが、成形か。
63	打製石斧	5土 完形	長6.6幅4.2 厚2.0重51.3g	安山岩	
64	打製石斧	66土 完形	長7.6幅5.4 厚2.1重90.1g	黒色頁岩	
65	打製石斧	O-10 完形	長5.8幅4.8 厚1.2重39.2g	黒色安山岩	
66	打製石斧	O-10 完形	長8.0幅4.5 厚2.0重65.7g	デイスait	
67	打製石斧	I-10 完形	長7.5幅4.5 厚2.3重82.6g	黒色安山岩	
68	打製石斧	P-9 完形	長6.9幅4.3 厚1.3重49.6g	黒色安山岩	
69	打製石斧	42土 完形	長6.9幅3.5 厚1.1重32.0g	安山岩	
70	打製石斧	M-12 ほぼ完形	長7.6幅4.8 厚2.0重73.0g	安山岩	欠損は石の埋埋面で見られる。
71	打製石斧	M-13 ほぼ完形	長9.7幅5.2 厚2.7重129.6g	安山岩	刃部を使用により、剥離欠損。
72	打製石斧	Q-4 ほぼ完形	長15.0幅9.4 厚2.8重380.4g	安山岩	刃部角部を使用により欠損。
73	打製石斧	Bトレンチ 完形	長15.9幅8.9 厚3.1重590.2g	粗粒輝石安山岩	
74	打製石斧	S-5 完形	長16.2幅5.7 厚3.2重282.2g	デイスait	
75	磨製石斧	2住 基部側1/2	長(2.4)幅1.8 厚0.7重4.9g	蛇紋岩	刃部は使用により細かく割れる。側部には横方向の細かな擦痕顕著。
76	磨製石斧	3住+20 4/5	長7.4幅3.4 厚1.6重71.0g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。基部の荒れも使用時の擦痕。基部角1カ所に顕著な摩滅。2次使用か。

77	磨製石斧	51上 完形	長7.3幅4.2 厚1.9重114.1g	蛇紋岩	刃部は使用により細かく割れる。基部の角も荒れる。
78	磨製石斧	P-11 4/5	長06.8幅13.5 厚12.0重67.3g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。基部3面・側部小口面2カ所に角1カ所に顕著な荒れ・摩滅。2次使用か。
79	磨製石斧	3住床直 基部側1/2	長5.3幅4.3 厚2.8重107.1g	石英閃緑岩	基部の荒れ著しい。使用時の摩滅。
80	磨製石斧	N-10 ほぼ完形	長9.6幅4.4 厚2.0重146.0g	蛇紋岩	基部角部大きく欠損。刃部は使用により細かく割れる。
81	磨製石斧	Q-12 4/5	長10.7幅5.4 厚2.9重273.5g	石英閃緑岩	刃部を使用により著しく欠損。基部・側部に凹形の剝離。2次使用か。
82	磨製石斧	6住床直 基部側2/3	長9.1幅5.6 厚2.7重248.0g	蛇紋岩	刃部欠損後、敲打破損あり。側部は斜め方向の細かな擦痕顕著。
83	磨製石斧	Q-12 刃部側2/3	長7.8幅4.9 厚2.7重200.7g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。
84	磨製石斧	M-11・O-12 ほぼ完形	長11.1幅3.9 厚2.6重188.3g	蛇紋岩	刃部は作り直し顕著。基部に荒れも見られる。
85	磨製石斧	O-12 刃部側4/5	長10.4幅5.0 厚2.8重201.2g	蛇紋岩	刃部を使用により著しく欠損。側部の欠損は2次使用か。
86	石核	2住+13 完形	長5.9幅4.1 厚2.9重57.3g	碧玉	
87	石核	3住 完形	長7.9幅10.7 厚6.1重488.6g	珪質安山岩	
88	块状耳飾	L-14 完形	長3.5幅3.8厚1.2 孔0.7重25.1g	滑石	表面は全面に細かな擦痕顕著。裏側は端部に擦痕顕著。
89	垂飾	6住 基部側1/2	長1.8幅1.3厚0.3 孔0.3重0.9g	滑石	穿孔は作り直しにより、2つ重なる。
90	磨石	2住+62 2/3	長(12.1)幅(4.6) 厚06.4重549.3g	石英閃緑岩	狭い表面は平面的に磨られるが、やや荒れる。上端・後部に敲打破損顕著。下部は欠損後も敲打痕あり。特殊形。
91	磨石	2住+7 完形	長14.6幅5.1 厚8.9重1,293g	石英閃緑岩	狭い表面のみ平面的に磨られ、ほかは余り使われない。特殊形。
92	磨石	3土 完形	長12.5幅4.8 厚6.7重642.4g	粗粒輝石安山岩	狭い裏面二面は面的に細かく荒れて、やや丸みがある。両側面もよく磨られる。特殊形。
93	磨石	2住+37 4/5	長8.8幅9.3 厚5.3重506.8g	粗粒輝石安山岩	表裏両面を磨り面として使用後、後部に敲打が顕著となり破損する。
94	磨石	3住 完形	長8.1幅6.7 厚4.4重331.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面を磨り面とするが軽微。
95	磨石	97上 完形	長10.6幅12.5 厚6.2重1,187g	粗粒輝石安山岩	ゴツゴツした石で、敲打痕顕著。
96	磨石	O-11 完形	長10.8幅10.0 厚6.2重930.0g	粗粒輝石安山岩	表面がよく磨られる。後部に敲打痕あり。
97	磨石	Q-10 1/2	長(8.6)幅5.1 厚2.9重227.8g	粗粒輝石安山岩	顕著な磨り痕はない。上端部に敲打痕顕著。
98	磨石	5住 完形	長8.5幅6.4 厚1.9重156.2g	粗粒輝石安山岩	扁平。表裏両面を磨り面とする。後部の欠けは割み込みか。
99	磨石	7住床直 完形	長7.7幅5.1 厚3.0重195.0g	粗粒輝石安山岩	表裏両面を磨り面とするが、表裏・右側面の中央部に敲打痕あり。
100	磨石	L-13 1/2	長(8.5)幅6.7 厚4.1重339.7g	粗粒輝石安山岩	表裏両面をよく磨り、両側面は平らに細かく荒れる。下面敲打痕顕著。
101	磨石	K-12 完形	長12.0幅8.6 厚3.3重496.0g	粗粒輝石安山岩	表面は平らに顕著に磨り、下部は斜めに磨る。両側面はやや荒れる。
102	磨石	M-13 完形	長9.6幅6.1 厚4.0重346.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも非常に磨り潰され、中央部に敲打痕顕著。
103	磨石	3住+46 完形	長6.0幅6.1 厚1.6重90.7g	粗粒輝石安山岩	顕著な磨り痕はない。各面も敲打痕顕著。ひび割れ顕著。粗熱か。
104	磨石	53土 ほぼ完形	長11.9幅8.1 厚5.3重721.0g	粗粒輝石安山岩	両面はよく磨られ、右側面は面的に細かく荒れる。特殊形。
105	磨石	5住+9 完形	長8.7幅5.6 厚3.5重302.6g	粗粒輝石安山岩	表面は敲打繰り返しにより広く窪む。裏面は軽微に磨る。

106	磨石	4号型穴+21 完形	長10.4幅7.4 厚5.2重583.0g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも強く磨られ、右側面に敲打痕顯著。
107	磨石	O-13 完形	長9.7幅8.1 厚4.5重516.1g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも磨られ、中央部に敲打痕顯著。側部にタールに似た付着。
108	磨石	5住 1/4	長4.7幅5.3 厚5.6重212.0g	粗粒輝石安山岩	表・裏面を軽微に磨る。特殊形。
109	磨石	O-5 完形	長11.6幅7.0 厚5.4重710.7g	粗粒輝石安山岩	表面がよく磨られ、裏面は敲打痕顯著。
110	磨石	1住 ほぼ完形	長13.7幅8.4 厚6.7重1,119g	粗粒輝石安山岩	表裏両面・右側面を磨り面とし、上下面は顯著に敲く。
111	磨石	P-5 完形	長15.4幅6.9 厚5.0重896.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面・右側面を磨り面とし、上下面は敲く。特殊形。
112	磨石	2住+11 完形	長20.2幅8.4 厚7.1重1,742g	粗粒輝石安山岩	各面とも軽微に磨り、後部は敲打痕顯著。特殊形。
113	凹石	3住+45 完形	長9.9幅10.2 厚3.6重387.8g	粗粒輝石安山岩	表裏両面とも凹みを持つ。ひび割れ顯著、被熱か。
114	凹石	P-4 完形	長6.6幅6.8 厚5.6重342.6g	粗粒輝石安山岩	やや球状。表裏両面とも凹みを持つ。ひび割れ顯著、被熱か。
115	凹石	2住+25 2/3	長9.4幅5.1 厚5.0重388.3g	粗粒輝石安山岩	表面がよく磨られる。下部に敲打痕顯著。
116	凹石	2住+43 2/3	長9.6幅5.6 厚5.4重430.4g	粗粒輝石安山岩	表裏・両側面とも顯著な凹みを持つ。
117	凹石	2住+47 完形	長12.5幅6.4 厚4.6重641.1g	粗粒輝石安山岩	上下・右側面に敲打痕顯著。
118	凹石	4住 完形	長10.2幅5.8 厚4.6重473.4g	粗粒輝石安山岩	表裏両面はよく磨られる。上下面はやや荒れる。
119	凹石	6住床直 1/2	長7.3幅5.0 厚4.8重259.7g	粗粒輝石安山岩	後部に敲打痕顯著。
120	凹石	9住 完形	長10.4幅5.4 厚5.3重489.6g	粗粒輝石安山岩	上下面に敲打痕顯著。
121	凹石	O-13 1/2	長7.4幅5.1 厚5.0重246.3g	粗粒輝石安山岩	上面は細かく荒れる。
122	凹石	42土 完形	長13.7幅6.0 厚5.7重849.1g	粗粒輝石安山岩	表裏・両側面とも軽微に磨られる。
123	凹石	3住+50 完形	長10.5幅8.5 厚4.6重619.3g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。
124	凹石	3住+47 1/2	長7.6幅6.6 厚4.0重235.2g	粗粒輝石安山岩	石自体ゴツゴツしており、荒れの判別しにくい。
125	凹石	3住+32 完形	長9.3幅6.3 厚4.6重422.2g	粗粒輝石安山岩	凹みは表面のみで軽微。両側面は面的な荒れ顯著。
126	凹石	3住-12 完形	長9.4幅6.8 厚4.8重468.0g	粗粒輝石安山岩	裏面にも凹みらしい欠損あり。
127	凹石	4住+12 完形	長11.5幅5.7 厚2.5重241.1g	粗粒輝石安山岩	表面は平らで、裏面は丸みある。右側面に細かな敲打痕あり。
128	凹石	4住+14 完形	長11.3幅6.7 厚5.0重578.7g	粗粒輝石安山岩	表面は非常に良く磨られる。右側面は面的に細かく荒れる。
129	凹石	3住-6 完形	長14.7幅6.7 厚5.0重733.7g	粗粒輝石安山岩	上面・左側面は細かく荒れる。
130	凹石	5住+27 2/3	長10.7幅4.8 厚6.7重518.2g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。
131	凹石	6住+10 完形	長12.9幅7.5 厚4.1重571.6g	粗粒輝石安山岩	後部は全面に細かく荒れる。
132	凹石	6住+22 完形	長11.5幅6.1 厚3.0重340.8g	粗粒輝石安山岩	裏面はよく磨られる。
133	凹石	O-13 1/2	長5.6幅7.9 厚5.1重313.8g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。ひび割れ顯著、被熱か。
134	凹石	P-4 完形	長11.3幅12.6 厚4.1重673.7g	粗粒輝石安山岩	欠損は敲打によるか。
135	凹石	M-11 1/2	長11.0幅7.1 厚4.3重440.4g	粗粒輝石安山岩	裏面はよく磨られる。上下面は敲打激しく欠損する。
136	凹石	L-12 完形	長11.1幅6.8 厚4.0重471.9g	粗粒輝石安山岩	表裏面は軽微に磨られる。両側面の凹みは深い。

137	凹石	O-3 完形	長9.8幅5.1 厚4.2重300.5g	粗粒輝石安山岩	裏裏面とも敲打痕も顕著。
138	凹石	P-11 完形	長11.0幅6.6 厚3.7重357.5g	粗粒輝石安山岩	裏面は磨られて、断面台形となる。
139	凹石	N-11 完形	長10.4幅6.0 厚3.8重365.8g	安山岩	凹みは軽微で、右側面は敲打痕。
140	凹石	M-13 完形	長11.1幅6.2 厚4.3重437.6g	粗粒輝石安山岩	両側面・上下面とも敲打痕顕著。
141	凹石	N-13 完形	長10.2幅6.2 厚5.6重383.8g	石英閃緑岩	凹みは顕著。
142	凹石	Q-10 完形	長10.7幅7.4 厚5.0重561.2g	粗粒輝石安山岩	表面は軽微に磨られる。
143	凹石	4号整穴+45 2/3	長(6.6)幅4.9 厚2.8重145.8g	粗粒輝石安山岩	裏面は軽微に磨られる。
144	凹石	70上 完形	長8.8幅5.7 厚3.7重265.2g	粗粒輝石安山岩	裏面の凹みは浅い。
145	凹石	2住+50 完形	長15.2幅8.3 厚6.5重1,193g	粗粒輝石安山岩	上下面とも軽微に磨られる。
146	凹石	6住-10 完形	長10.7幅7.2 厚3.9重477.9g	粗粒輝石安山岩	上面は敲打痕顕著で欠損する。
147	凹石	6住-20 ほぼ完形	長12.0幅7.0 厚6.0重718.4g	粗粒輝石安山岩	上下面は敲打痕顕著で、下面は激しく欠損する。
148	凹石	23上 完形	長11.6幅7.7 厚5.2重592.1g	粗粒輝石安山岩	上下面・左側面はよく磨られる。
149	凹石	26上 完形	長8.3幅5.7 厚5.0重310.4g	粗粒輝石安山岩	下面の凹み顕著。
150	凹石	M-13 完形	長12.9幅6.2 厚4.5重468.8g	粗粒輝石安山岩	表面・両側面はよく磨られる。
151	凹石	P-11 完形	長13.4幅6.4 厚4.1重490.9g	粗粒輝石安山岩	縁部やや荒れる。
152	凹石	N-12 完形	長11.9幅8.6 厚5.0重785.0g	粗粒輝石安山岩	左側面は軽微に磨られる。
153	多孔石	2住+36 1/2	長6.2幅8.4 厚6.0重251.9g	粗粒輝石安山岩	凹み顕著。多面体状に磨られる。
154	石皿	10住 1/2	長(21.1)幅(14.2) 厚4.3重1,848g	粗粒輝石安山岩	側面も部分的に磨られる。二次使用か。
155	石皿	L-12 1/2	長(20.5)幅(16.2) 厚7.7重3,000g	粗粒輝石安山岩	表面はあまり磨られていない。使用期間短いか。
156	石皿	Eトレンチ 1/2	長(21.4)幅(14.3) 厚5.9重2,850g	粗粒輝石安山岩	表面は非常によく磨られる。表面にも凹みが見られる。
157	石皿	M-9 1/3	長(16.7)幅(12.8) 厚4.6重974.1g	粗粒輝石安山岩	表面はあまり磨られていない。欠け口も磨られており、二次使用する。
158	石皿	P-12 1/6	長(12.5)幅(7.5) 厚(6.9)重955.9g	粗粒輝石安山岩	表面にも凹みが見られ、欠け口も摩滅がある。二次使用か。
159	石皿	表土 端部	長(12.1)幅(4.2) 厚(5.0)重311.1g	粗粒輝石安山岩	表面は軽微に磨られる。
160	石棒か	2住+24 4/5	長30.4幅9.9 厚8.3重3,420g	粗粒輝石安山岩	各縁部とも顕著に荒れる。
161	石棒	N-12 1/3	長(24.5)幅7.5 厚7.0重2,200g	デイサイト	表面の縁部に敲打痕あり欠損。上下面とも軽微な敲打痕あり。

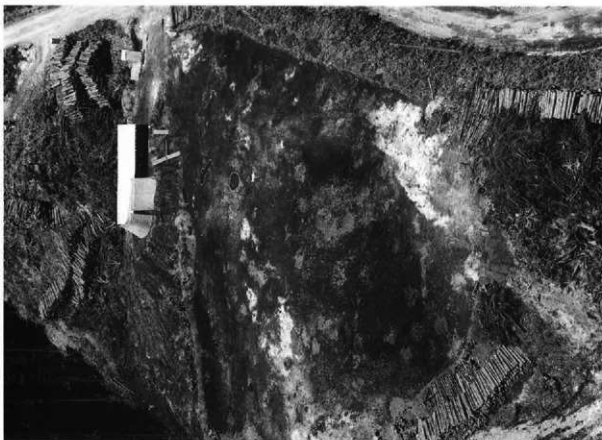


# 写 真 图 版





2. 遺跡遠景(南方から岩山を望む)



1. 遺構確認面状況(南から)



1. 遺跡南半分近景(北側山上から)



2. 遺跡北半分遠景(北側山上から)



3. 遺跡南半分近景(南から)



4. 遺跡南半分土層堆積状況(南から)



1. 1号住居跡遺物出土状況



2. 同全景



4. 同焼土確認状況



3. 同深鉢出土状態(北壁付近)



5. 同焼土断面



1. 2号住居跡全景



2. 同遺物出土状態



4. 同土層断面



3. 同遺物出土状態(西南部)



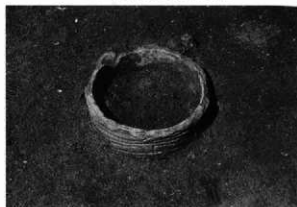
5. 同遺物出土状態近景(西南部)



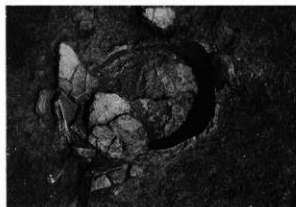
1. 2号住居跡遺物出土状態



2. 同石棒出土状態



3. 同1号埋設土器確認状況



6. 同2号埋設土器出土状態



4. 同1号埋設土器全景



7. 同2号埋設土器全景



5. 同1号埋設土器土層断面



8. 同2号埋設土器掘り方全景



1. 3号住居跡全景



2. 同遺物出土状態



3. 同深鉢出土状態

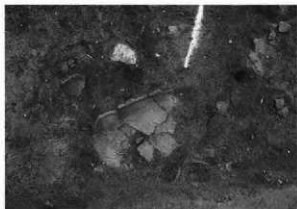


4. 同深鉢出土状態



5. 同埋設土器出土状態





1. 3号住居跡深鉢出土状態



3. 同焼土検出状況



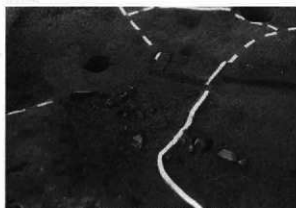
2. 同磨芥出土状態



4. 同焼土土層断面



5. 4号住居跡全景



1. 4号住居跡遺物出土状況



2. 同遺物出土状況



3. 同土層断面



4. 同遺物深鉢出土状態



5. 同深鉢出土状態



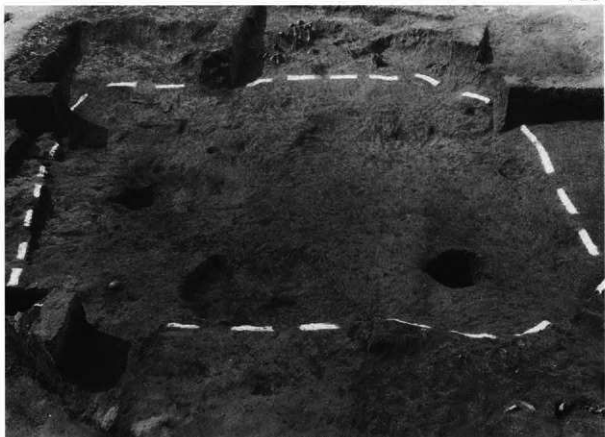
6. 同深鉢出土状態



7. 同深鉢出土状態



8. 同伏せ罎出土状態



1. 5号住居跡全景



2. 同土層断面



4. 同住居内土坑土器出土状態



3. 同深鉢出土状態



5. 同住居内土坑土層断面

PL10



1. 6号住居跡全景



2. 同遺物出土状況



3. 同1・2号埋裏出土状況



4. 同1号埋裏出土状態



5. 同2号埋裏出土状態



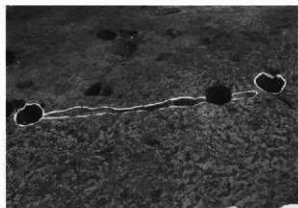
1. 7号住居跡全景



2. 7・8号住居跡全景



3. 同土層断面



4. 同内溝全景



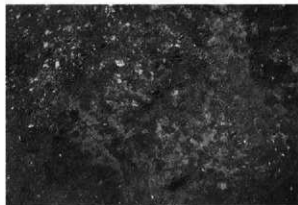
5. 同炉土層断面



1. 8号住居跡全景



2. 7・8号住居跡全景



4. 同炉検出状況



3. 同P1土層断面



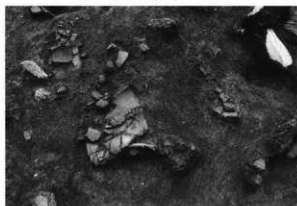
5. 同炉土層断面



1. 9号住居跡遺物出土状況



2. 同遺物出土状況



3. 同遺物出土状況



4. 同深鉢出土状態



5. 10号住居跡全景



1. 10号住居跡石圍炉全景



3. 同炉埋設土器土層断面



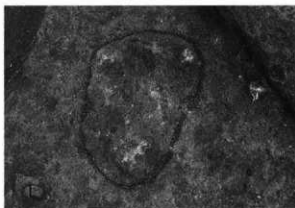
2. 同炉埋設土器土層断面



4. 同深鉢出土状態



5. 11号住居跡全景



7. 同焼土検出状況



6. 同深鉢出土状態



8. 同炉土層断面





1. 1号竖穴状遺構全景



3. 2号竖穴状遺構全景



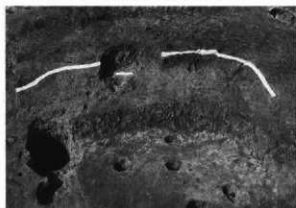
2. 1号竖穴状遺構土層断面



4. 2号竖穴状遺構遺物出土状況



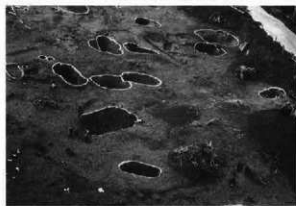
5. 3号竖穴状遺構全景



6. 4号竖穴状遺構全景



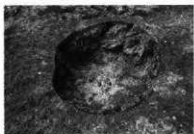
7. 北側谷部土坑群全景(北から)



8. 北側谷部土坑群近景(北から)



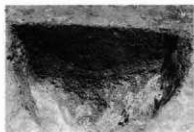
1. 1号土坑全景



3. 2号土坑全景



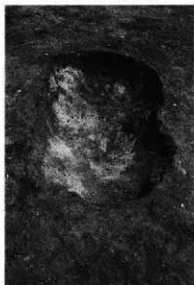
5. 3号土坑全景



2. 1号土坑土层断面



4. 2号土坑土层断面



7. 4号土坑全景



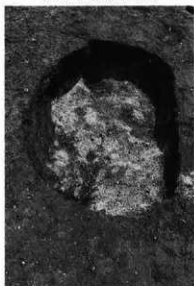
8. 4号土坑土层断面



6. 3号土坑土层断面



11. 9号土坑全景



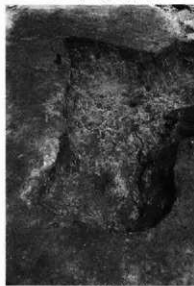
9. 5号土坑全景



10. 5号土坑土层断面



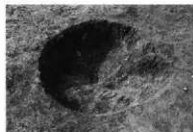
12. 9号土坑土层断面



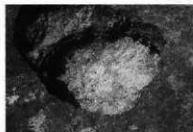
13. 10号土坑全景



1. 10号土坑土层断面



2. 11号土坑全景



5. 13号土坑全景



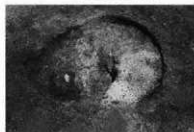
4. 12号土坑土层断面



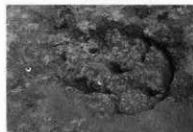
3. 11号土坑土层断面



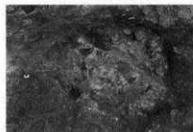
6. 13号土坑土层断面



7. 14号土坑全景



9. 15号土坑全景



11. 16号土坑全景



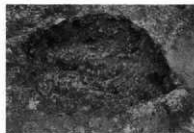
8. 14号土坑土层断面



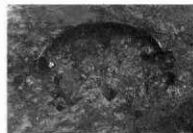
10. 15号土坑土层断面



12. 16号土坑土层断面



13. 17号土坑全景



15. 18号土坑全景



17. 19号土坑全景



14. 17号土坑土层断面



16. 18号土坑土层断面



18. 19号土坑土层断面



1. 22号土坑遗物出土状态



2. 22号土坑全景



3. 22号土坑土层断面



4. 23号土坑全景



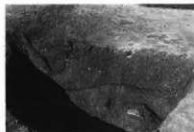
5. 23号土坑遗物出土状态



7. 24号土坑全景



6. 23号土坑土层断面



8. 24号土坑土层断面



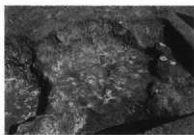
9. 26号土坑全景



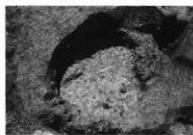
10. 26号土坑遗物出土状态



11. 27号土坑遗物出土状态



1. 27号土坑全景



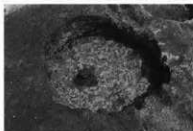
2. 28·35号土坑全景



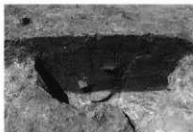
3. 28号土坑土层断面



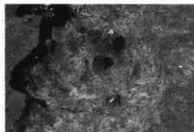
4. 29号土坑遗物出土状态



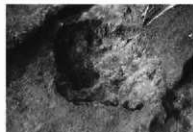
5. 29号土坑全景



6. 29号土坑土层断面



7. 36号土坑全景



10. 38号土坑全景



12. 40号土坑全景



8. 36号土坑土层断面



11. 38号土坑土层断面



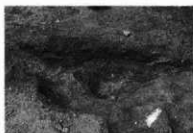
13. 40号土坑土层断面



9. 37号土坑全景

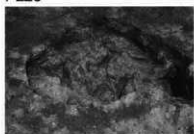


14. 41号土坑全景

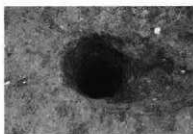


15. 41号土坑土层断面

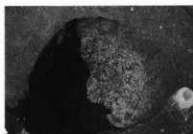
PL20



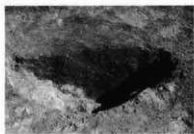
1. 43号土坑全景



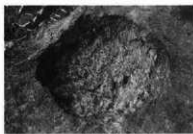
3. 45号土坑全景



8. 50号土坑全景



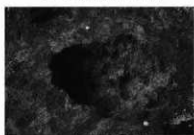
2. 43号土坑土层断面



6. 47号土坑全景



9. 50号土坑土层断面



4. 46号土坑全景



7. 47号土坑土层断面



11. 51·52·53号土坑全景



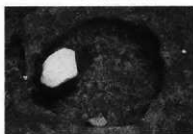
5. 46号土坑土层断面



10. 51号土坑土层断面



12. 52·53号土坑土层断面



16. 57号土坑全景



14. 54号土坑全景



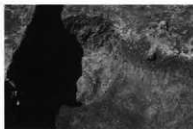
13. 52号土坑土层断面



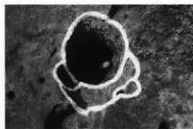
17. 57号土坑土层断面



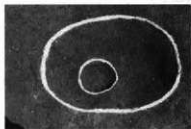
15. 54号土坑土层断面



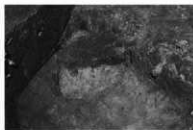
1. 58号土坑全景



3. 59·60号土坑全景



5. 61号土坑全景



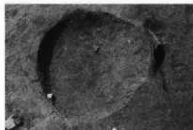
2. 58号土坑土层断面



4. 60号土坑土层断面



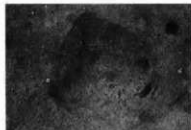
6. 61号土坑土层断面



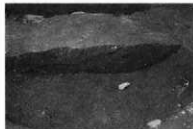
7. 62号土坑全景



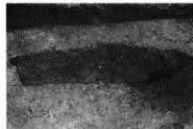
9. 63号土坑全景



11. 64号土坑全景



8. 62号土坑土层断面



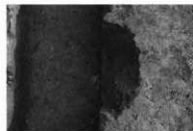
10. 63号土坑土层断面



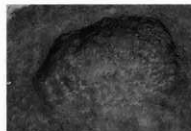
12. 64号土坑土层断面



14. 66号土坑全景



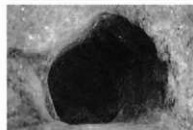
13. 65号土坑全景



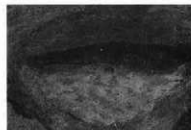
16. 71号土坑全景



15. 66·90号土坑土层断面



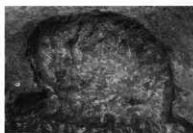
18. 90号土坑全景



17. 71号土坑土层断面



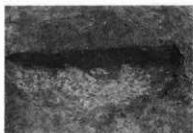
1. 77号土坑全景



3. 78号土坑全景



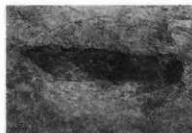
5. 80号土坑全景



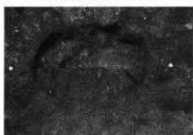
2. 77号土坑土层断面



4. 78号土坑土层断面



6. 80号土坑土层断面



7. 81号土坑全景



8. 82号土坑全景



10. 83号土坑全景



12. 86号土坑土层断面



9. 82号土坑土层断面



11. 83号土坑土层断面



13. 94号土坑全景



15. 97号土坑土层断面



16. 98号土坑全景



14. 94号土坑土层断面



17. 98号土坑土层断面





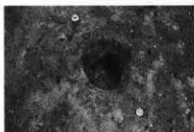
1. 99号土坑全景



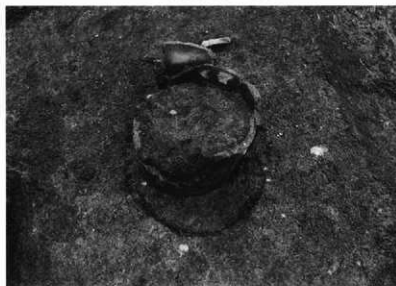
2. 99号土坑土层断面



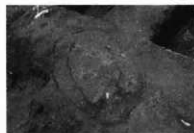
3. 1号埋设土器出土状态



4. 1号埋设土器掘り方全景



5. 2号埋设土器出土状态



6. 1号烧土块出土状况



7. 1号烧土土层断面



8. 1号集石全景



1. M13グリッド遺物出土状況



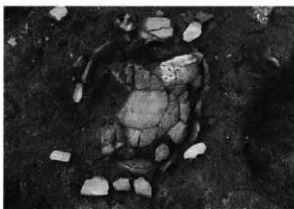
2. N13グリッド遺物出土状況



3. N13グリッド深鉢出土状況



4. R10グリッド深鉢出土状況



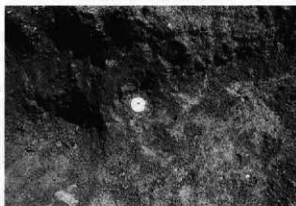
5. L11グリッド遺物出土状況



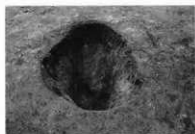
6. O3グリッド遺物出土状況



7. P11グリッド遺物出土状況



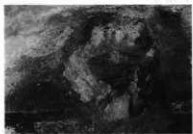
8. L14グリッド遺物出土状態



1. 7号土坑全景



3. 8号土坑全景



5. 20号土坑全景



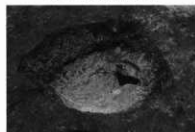
2. 7号土坑土层断面



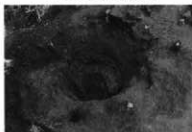
4. 8号土坑土层断面



6. 20号土坑土层断面



7. 21号土坑全景



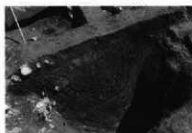
9. 42号土坑全景



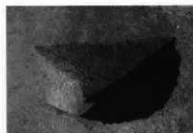
11. 44号土坑全景



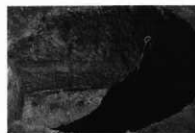
8. 21号土坑土层断面



10. 42号土坑土层断面



12. 44号土坑土层断面



13. 44号土坑掘削工具痕(西壁)



14. 44号土坑掘削工具痕(东壁)



17. 49号土坑全景



15. 44号土坑掘削工具痕(北壁)

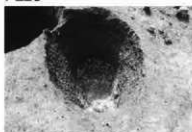


16. 48·49号土坑土层断面

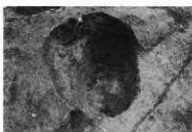


18. 49号土坑土层断面

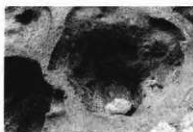
PL26



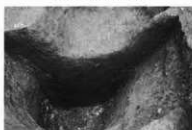
1. 70号土坑全景



3. 73号土坑全景



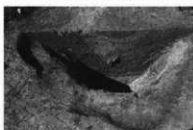
5. 74号土坑全景



2. 70号土坑土层断面



4. 73号土坑土层断面



6. 74号土坑土层断面



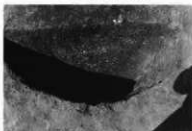
7. 79号土坑全景



9. 85号土坑全景



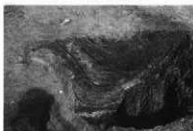
11. 87号土坑全景



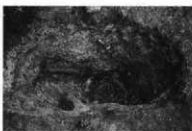
8. 79号土坑土层断面



10. 85号土坑土层断面



12. 87号土坑土层断面



13. 88号土坑全景



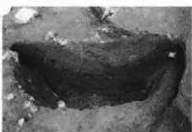
15. 89号土坑全景



17. 92号土坑全景



14. 88号土坑土层断面



16. 89号土坑土层断面



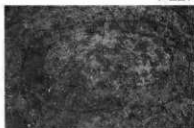
18. 92号土坑土层断面



1.93号土坑全景



3.96号土坑全景



5.96号土坑テフラ混入状況



2.93号土坑土層断面



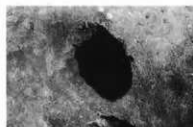
4.96号土坑土層断面



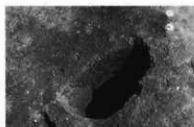
6.96号土坑張り底面全景



7.32-34号土坑全景



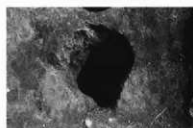
8.67号土坑全景



9.67号土坑土層断面



12.84号土坑全景



10.68号土坑全景



16号土坑全景



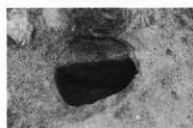
13.84号土坑土層断面



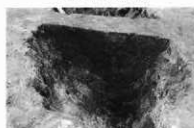
11.68号土坑土層断面



14.91号土坑全景



15.91号土坑土層断面



17.6号土坑土層断面



1.48号土坑全景



2.48号土坑土層断面



9.69号土坑全景



10.69号土坑土層断面



3.48号土坑横断面



5.48号土坑杭5土層断面



7.48号土坑杭2土層断面



11.69号土坑テフラ堆積状況



14.69号土坑杭5土層断面



4.48号土坑杭底全景



6.48号土坑杭1土層断面



8.48号土坑杭3土層断面



12.69号土坑杭1・杭2土層断面



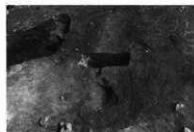
13.69号土坑杭3・杭4土層断面



15.69号土坑杭6土層断面



1. 72号土坑全景



3. 72号土坑テフラ堆積状況



4. 72号土坑杭6全景



2. 72号土坑土層断面



5. 72号土坑杭3・杭4土層断面



7. 72号土坑杭6・杭7土層断面



8. 1号道全景



9. 1号道土層断面



10. 山道(あしくら観音付近)



12. あしくら観音



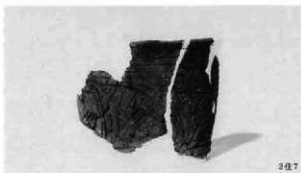
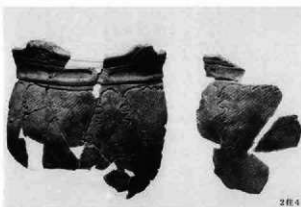
13. あしくら観音台座



11. あしくら観音



14. あしくら観音







2E8



2E9



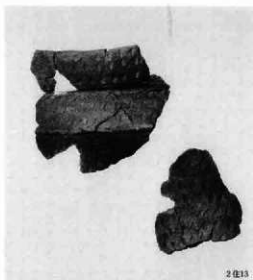
2E10



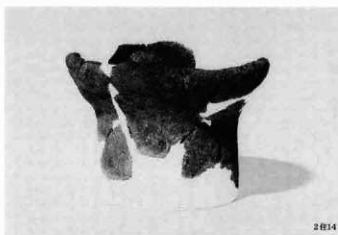
2E11



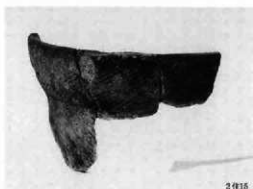
2E12



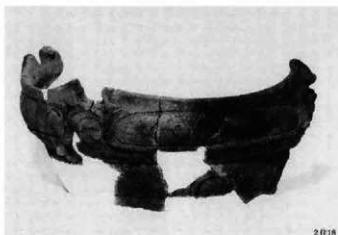
2E13



2E14

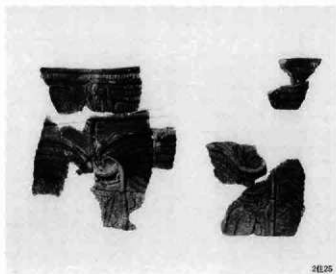


2E15



2E16





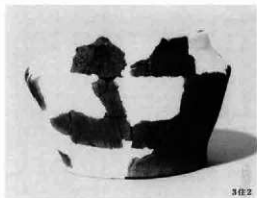
3E25



3E1



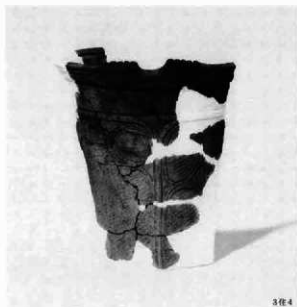
3E3



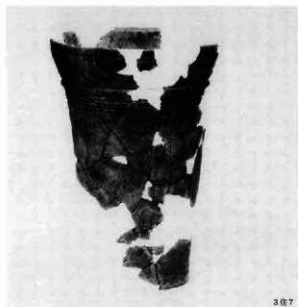
3E2



3E5



3E4

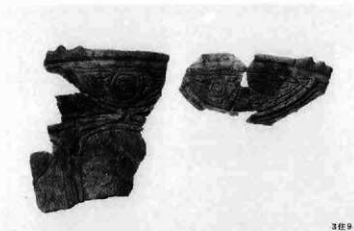


3E7

PL34



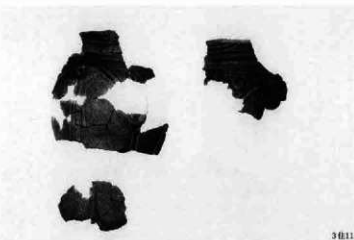
3E8



3E9



3E10



3E11



3E12



3E13



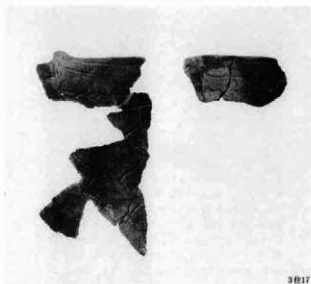
3E14



3E15



3E16



3E17



3E18



3E19



3E20



3E21

PL36



3 022



4 011



4 013



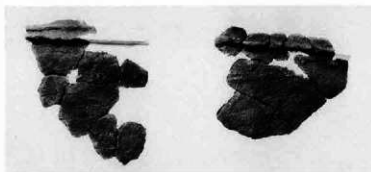
4 014



4 015



4 016



4 019



4 0 7



4 0 12



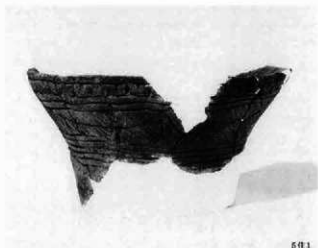
4 0 8



4 0 10



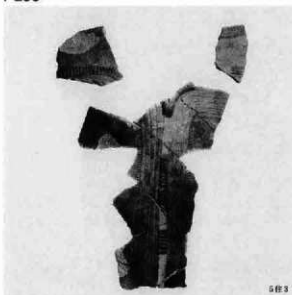
4 0 11



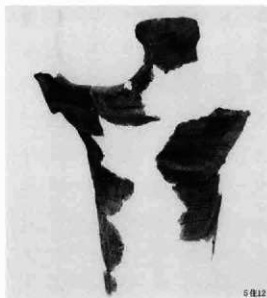
5 0 1



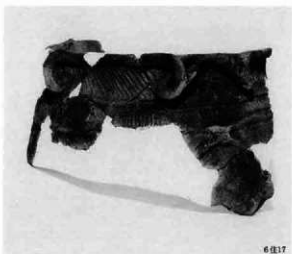
5 0 2







PL40





7E1



7E3



9E1



9E3



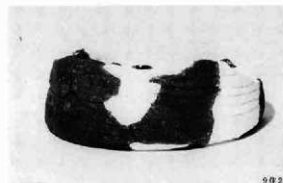
9E4



9E7



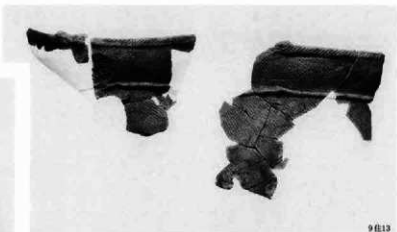
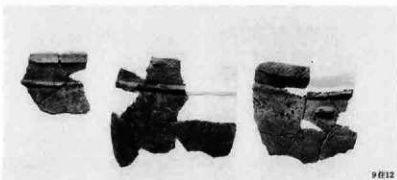
9E5

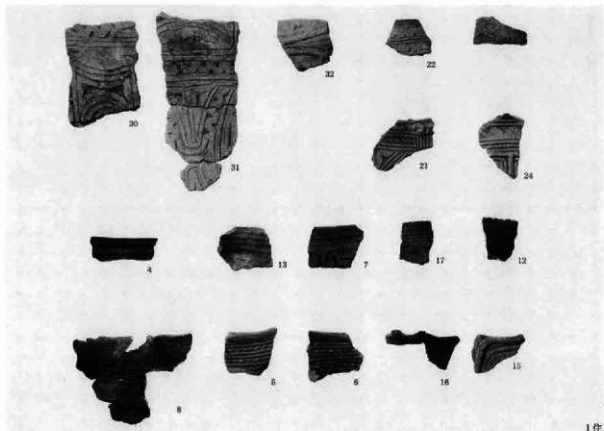


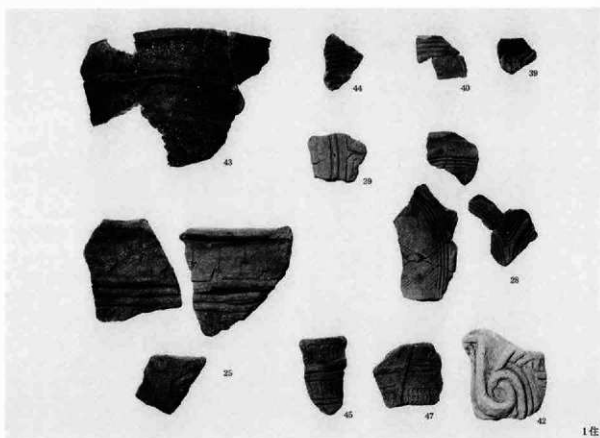
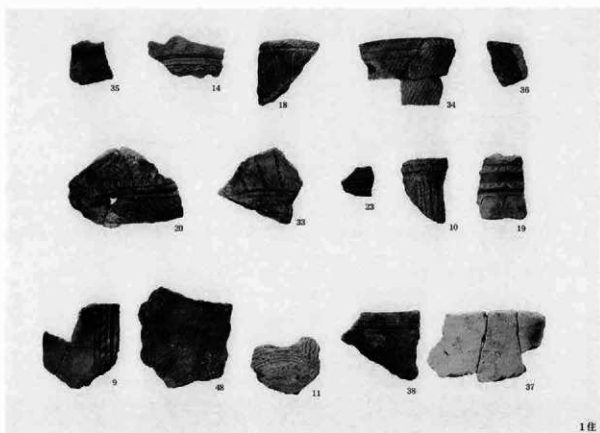
9E2

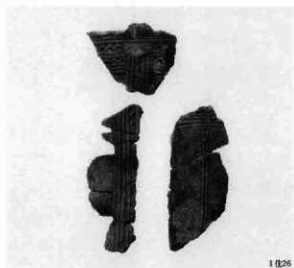


9E8





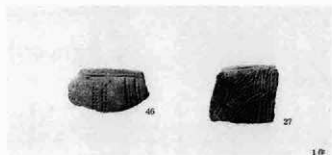




1 1256



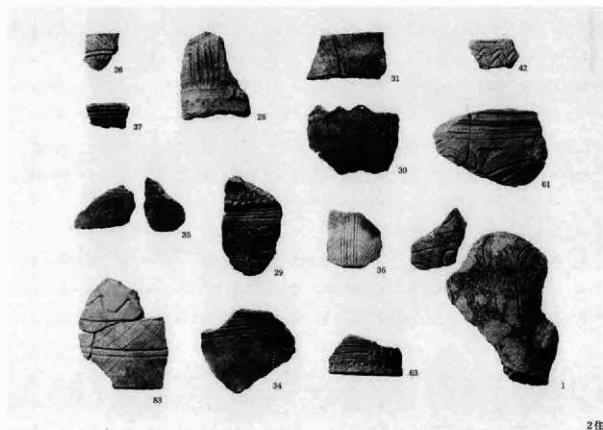
1 1241



46

27

1 12



36

37

35

35

83

28

29

34

31

30

36

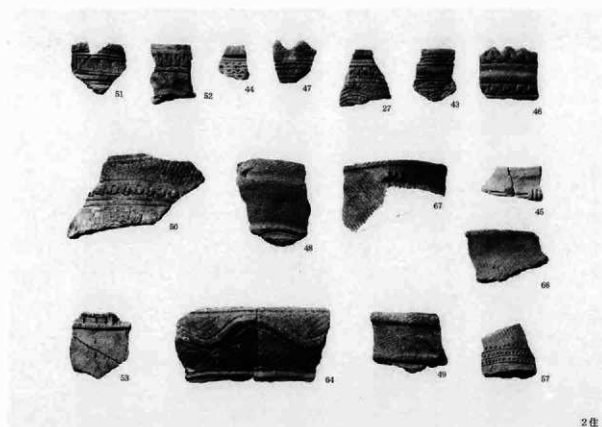
83

42

61

1

2 12

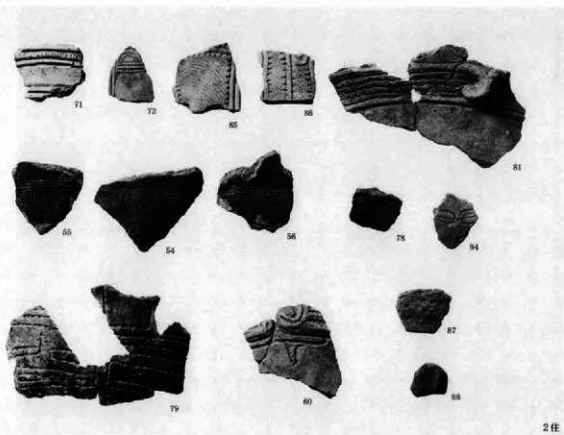
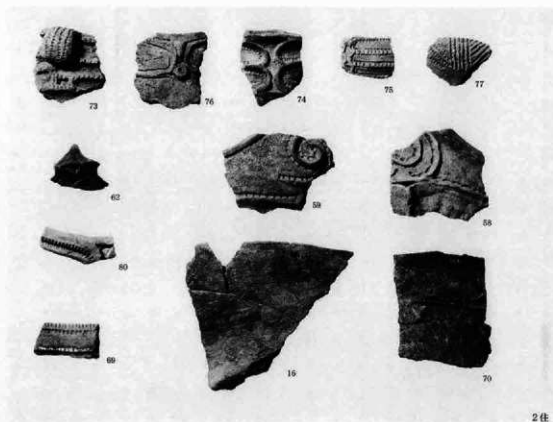


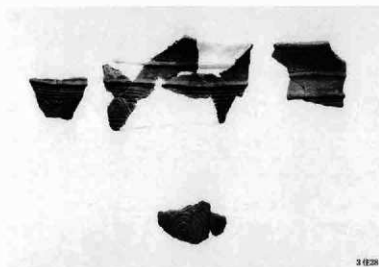
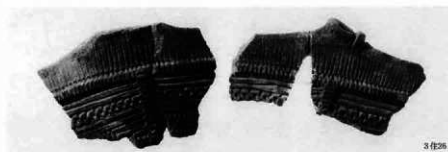
2住

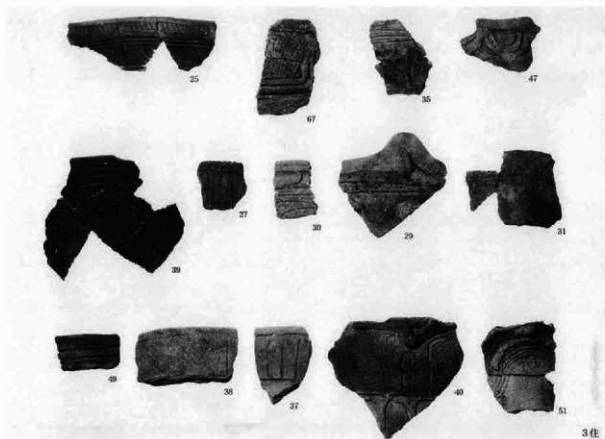


2住





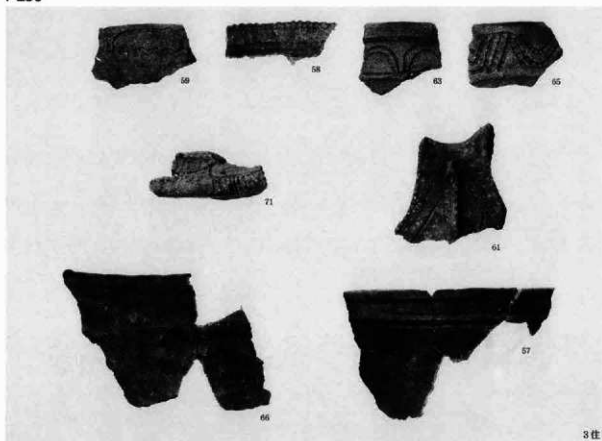




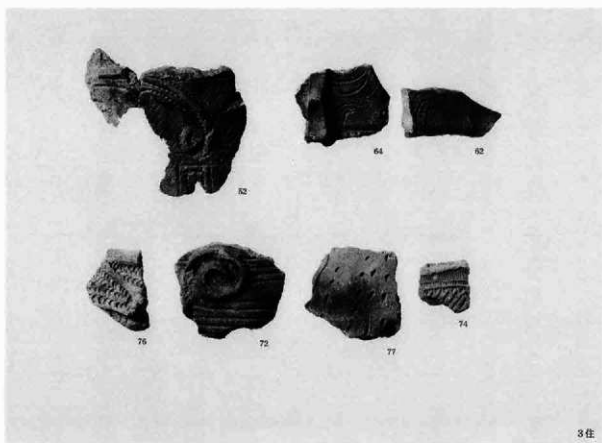
3住



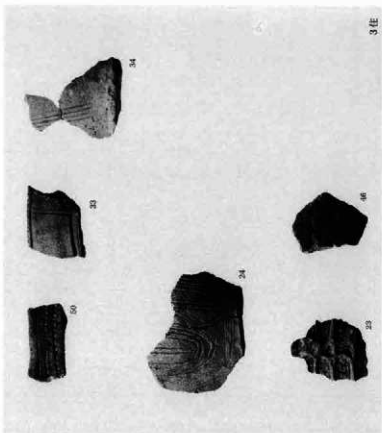
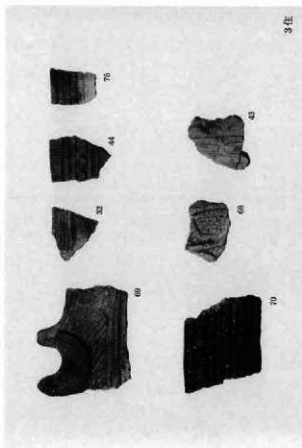
3住

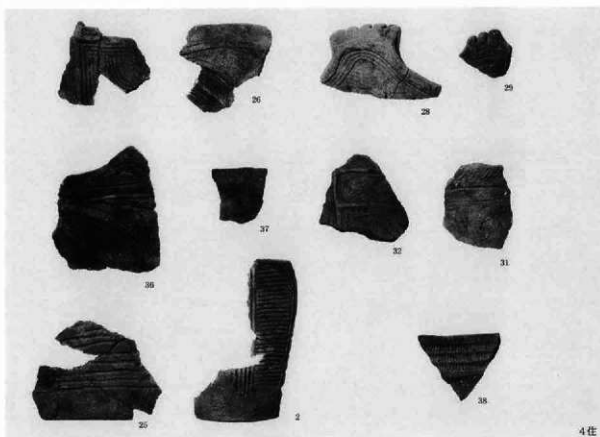
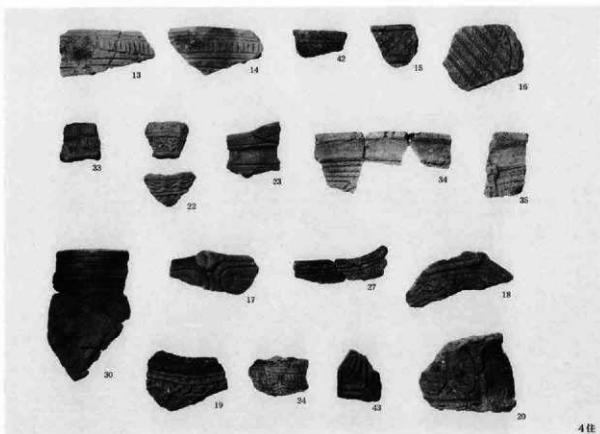


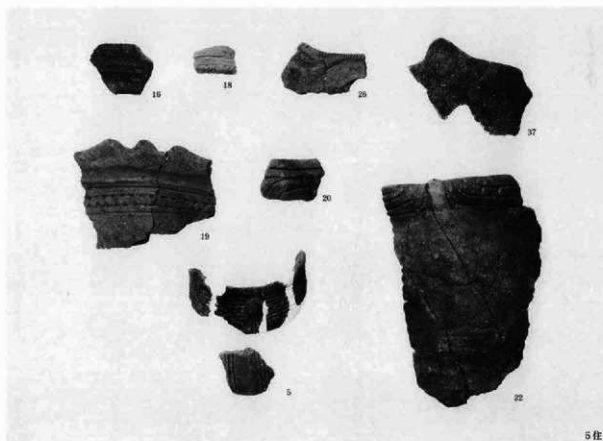
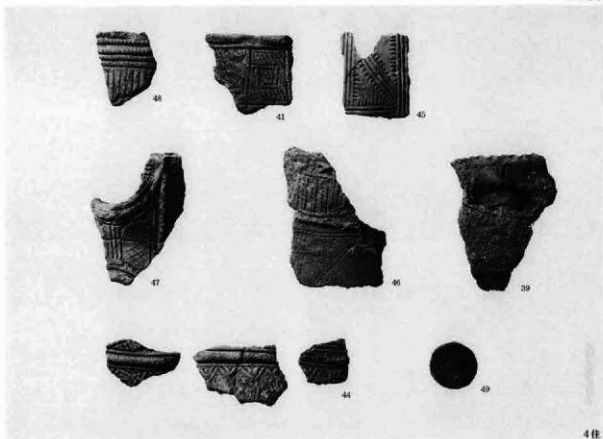
3住

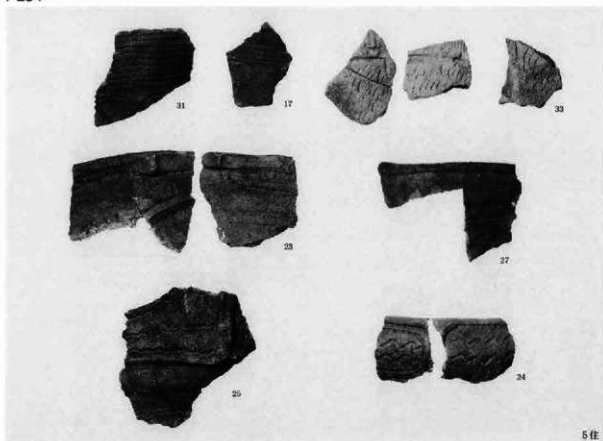


3住







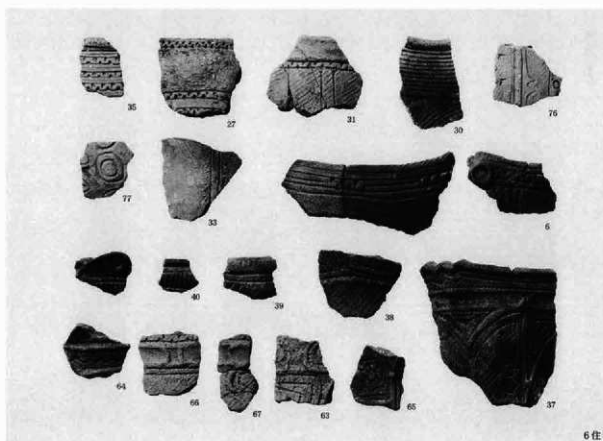
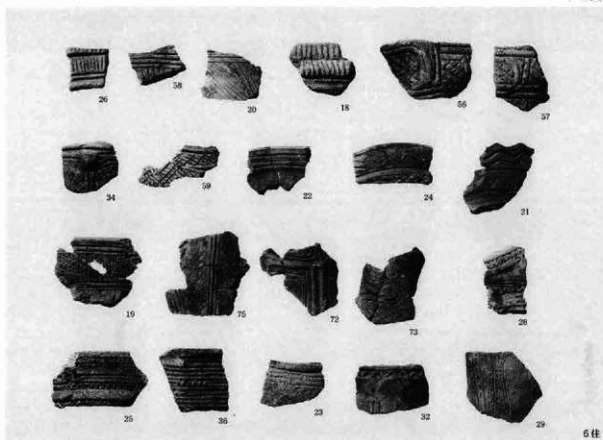


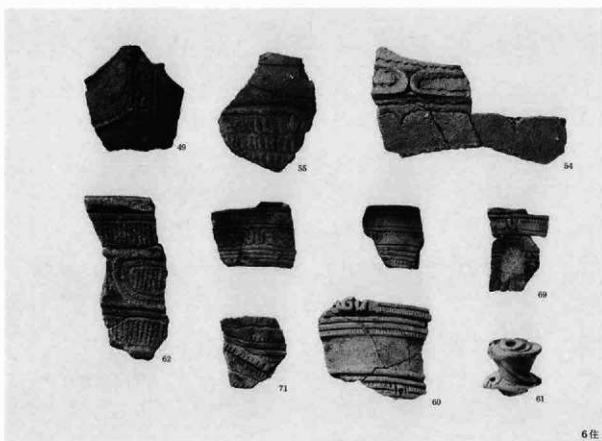
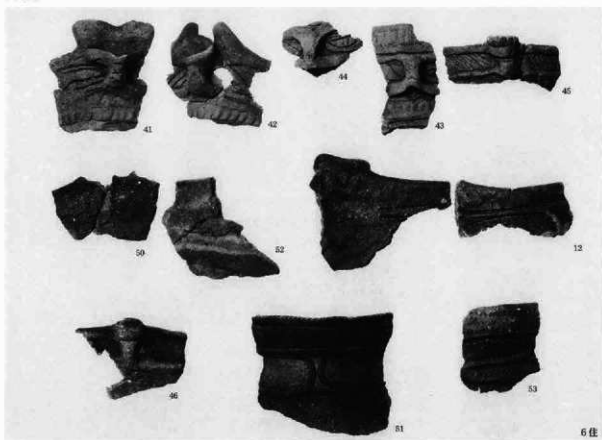
5住

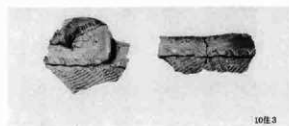
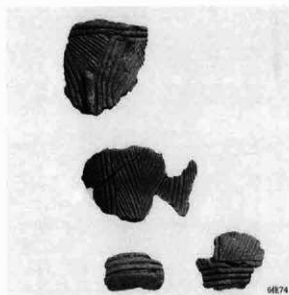
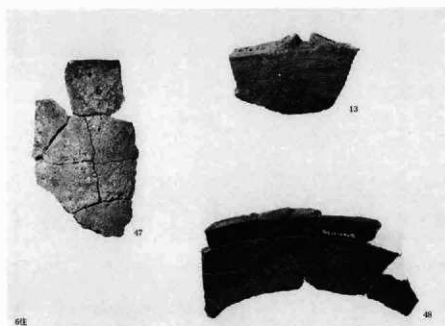


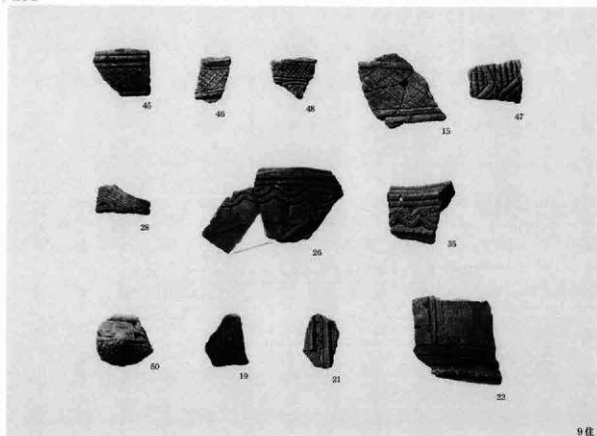
5住



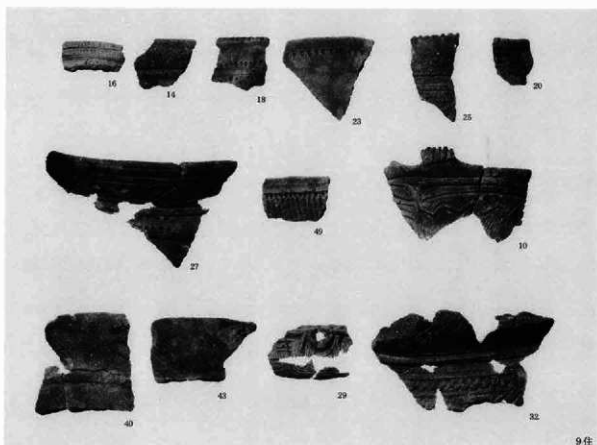




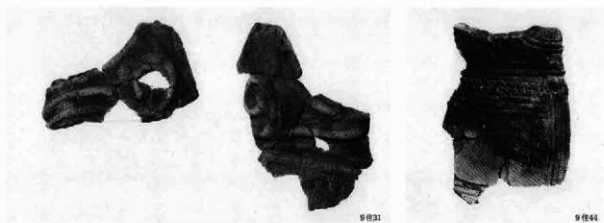
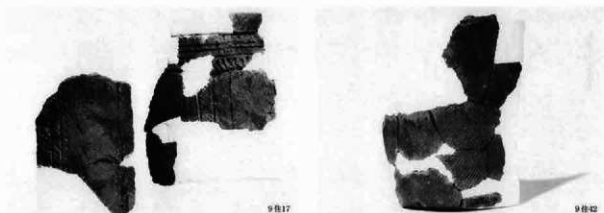
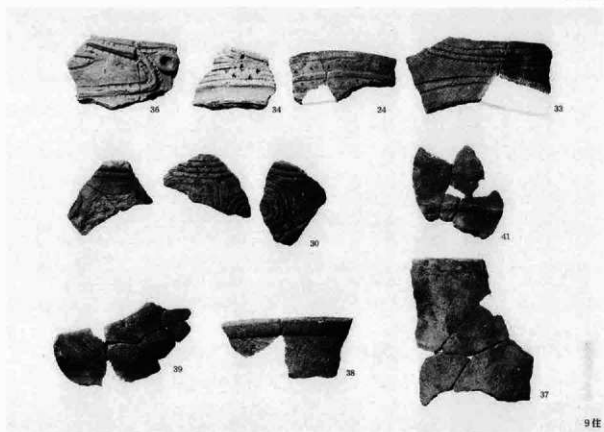


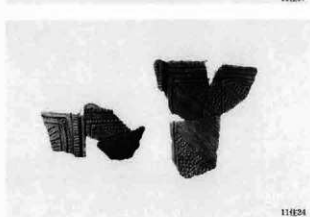
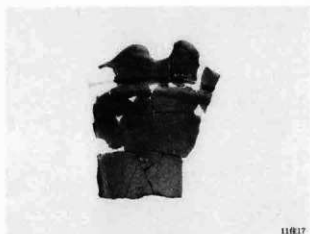
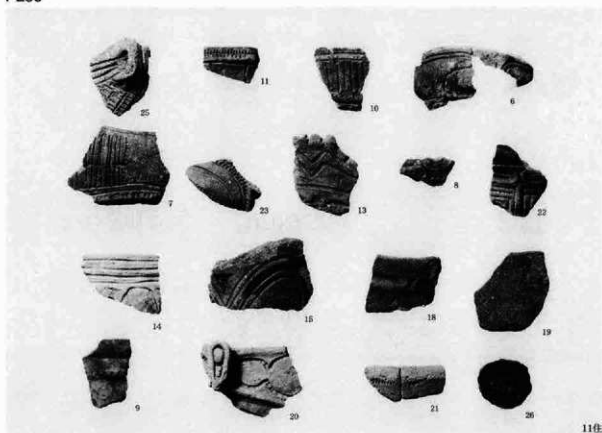


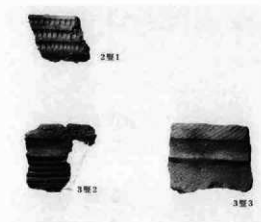
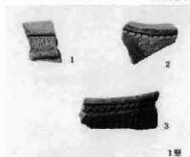
9 住

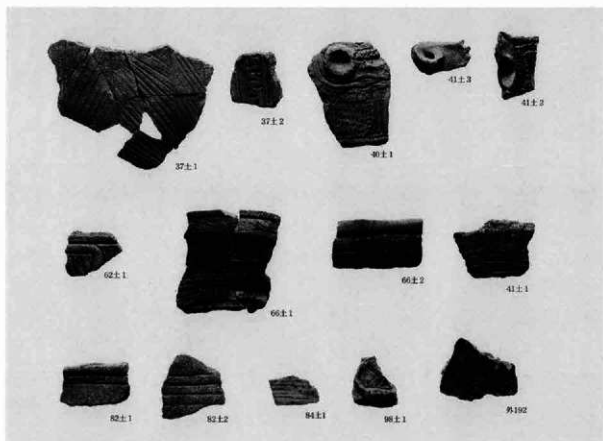
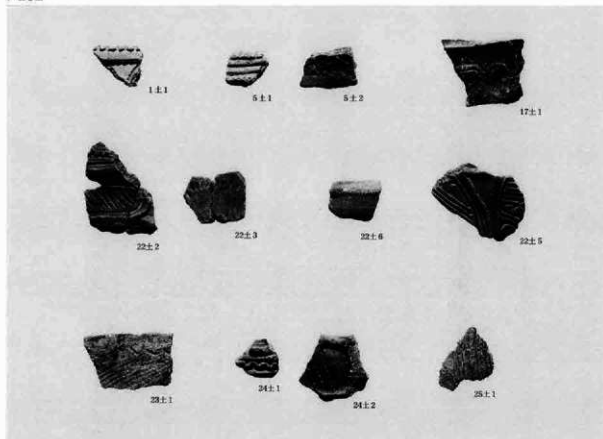


9 住

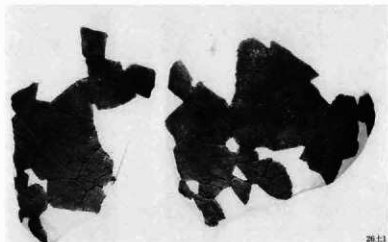












26.1.1



26.1.1



26.1.1



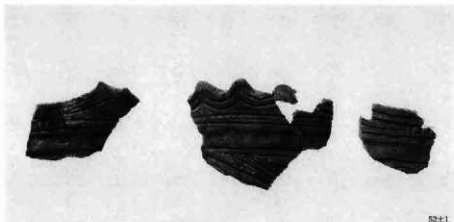
27.1.1



29.1.4

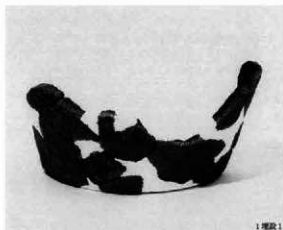


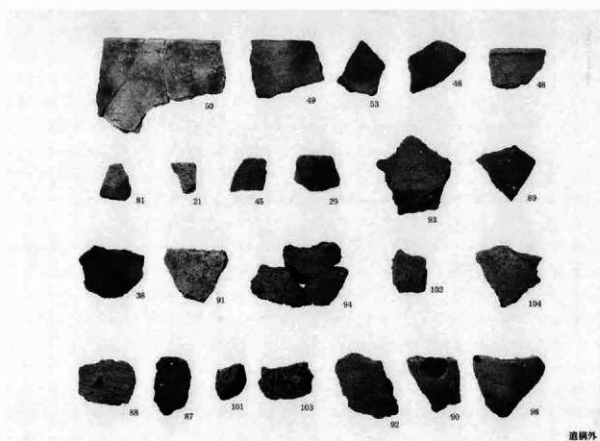
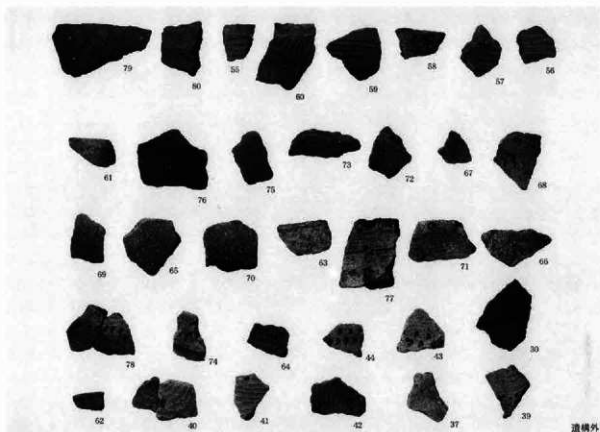
29.1.3

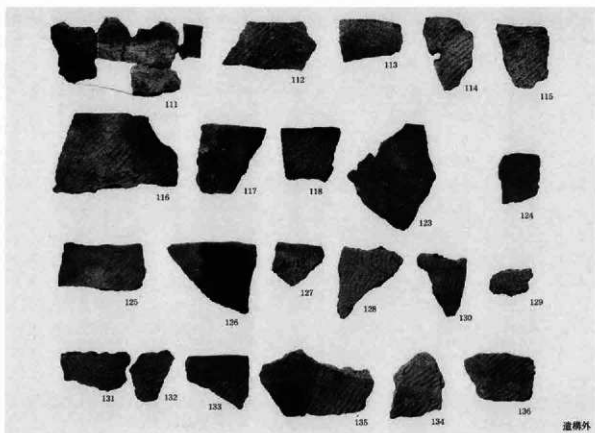
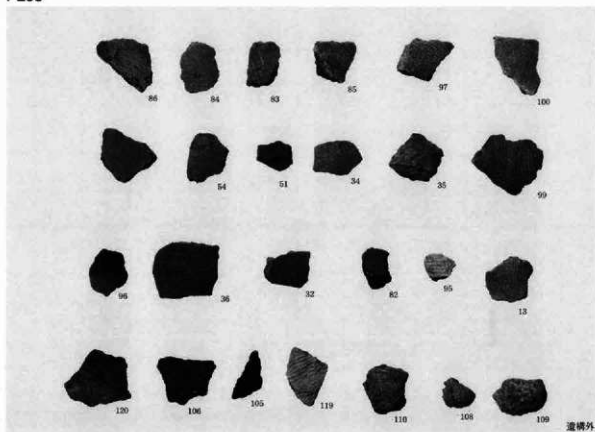


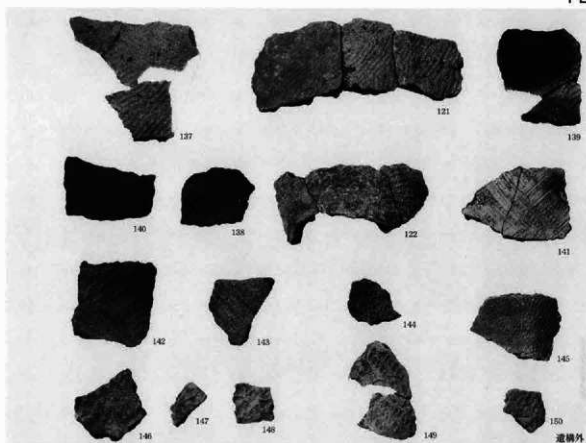
32.1.1

PL64

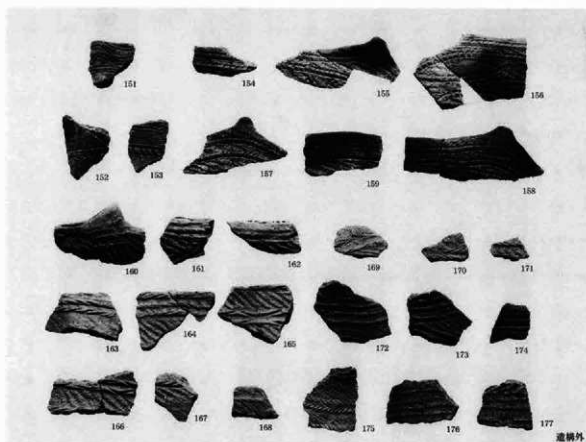




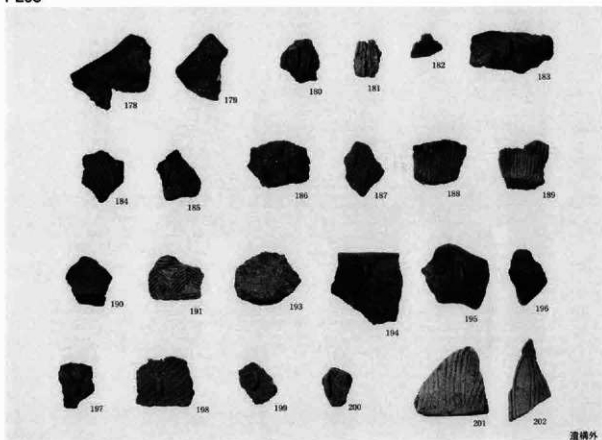




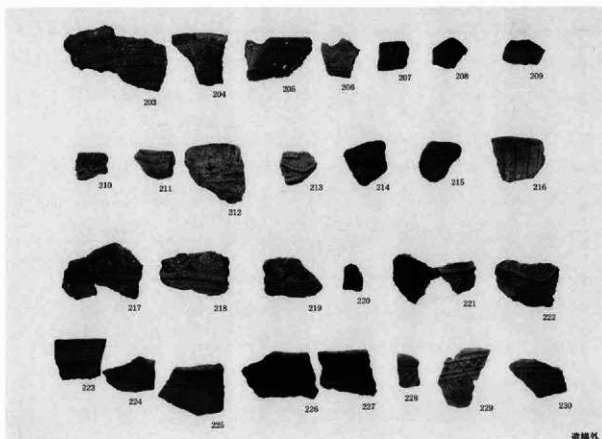
遺構外



遺構外



遺構外



遺構外



第IV群第2類土器



第IV群第1類土器

PL70



第VI群第4類土器



P.231



P.234



P.232



P.238

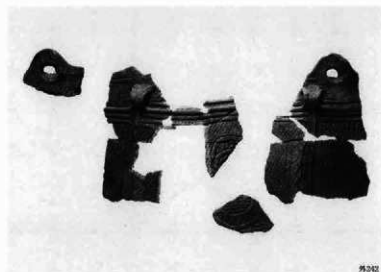


P.237

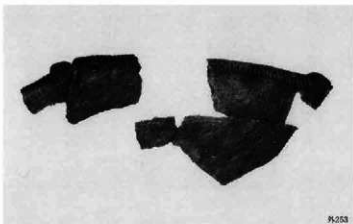
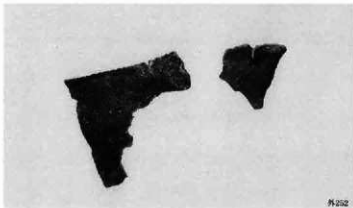
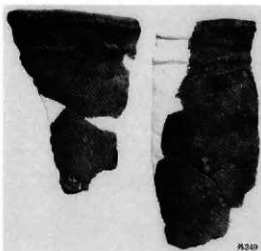
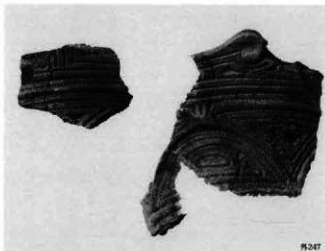
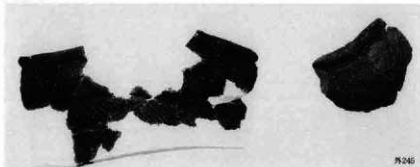


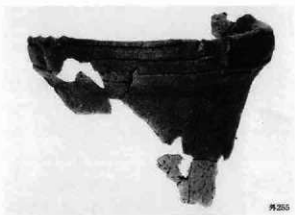
P.236



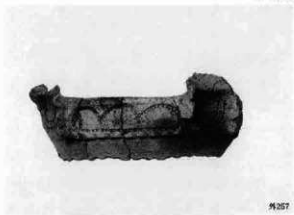


PL72





PL255



PL257



PL256



PL258



PL259

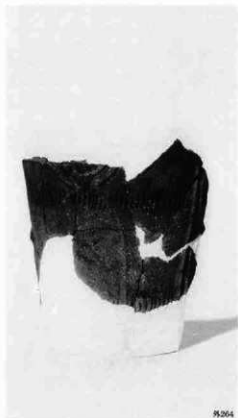


PL259

PL74



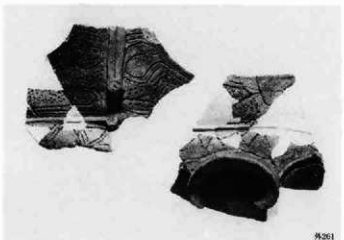
PL260



PL264



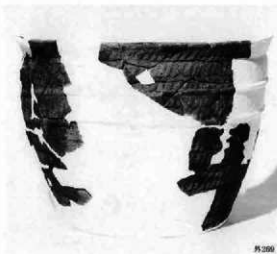
PL261



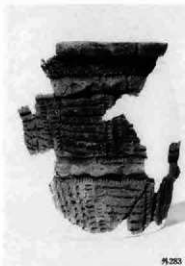
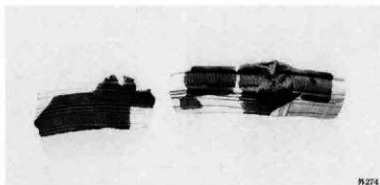
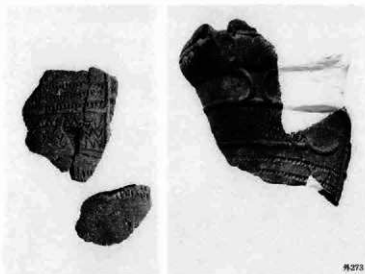
PL261



PL262



PL76





№280



№281



№285



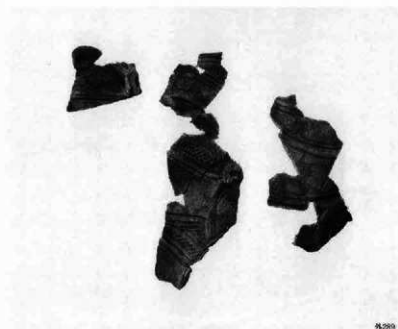
№288



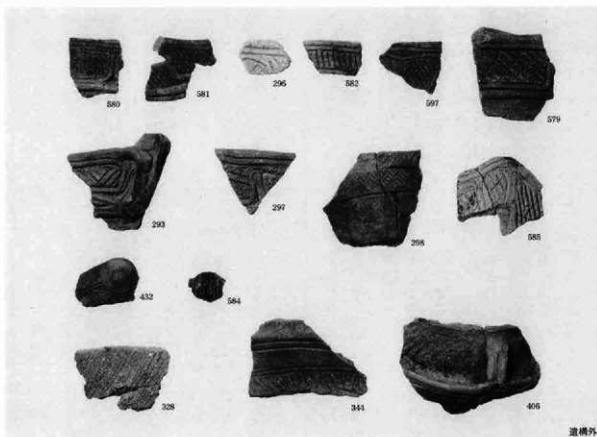
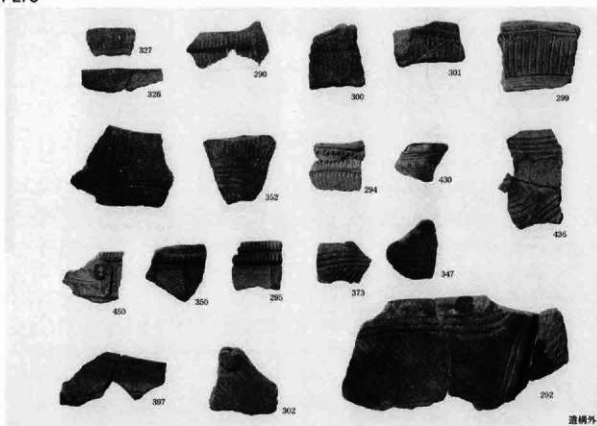
№287



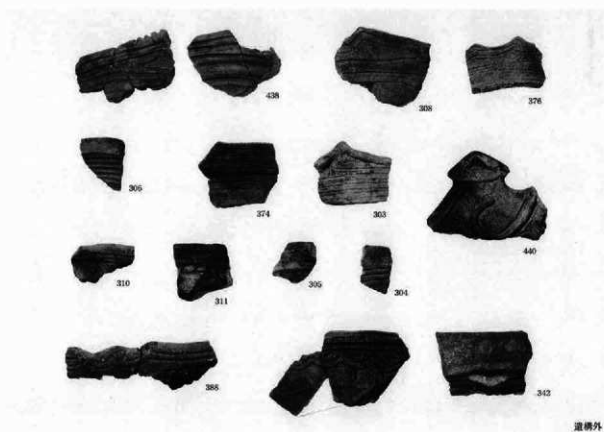
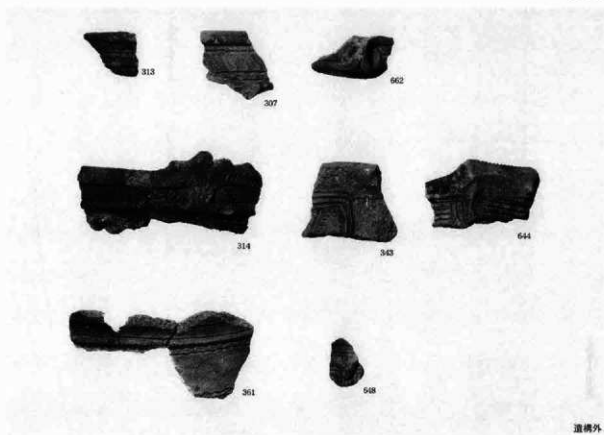
№286

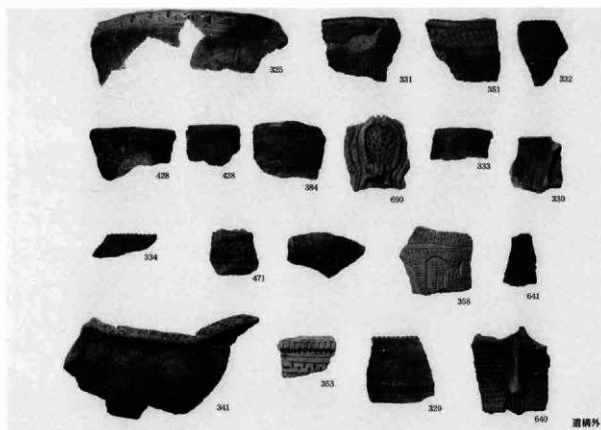
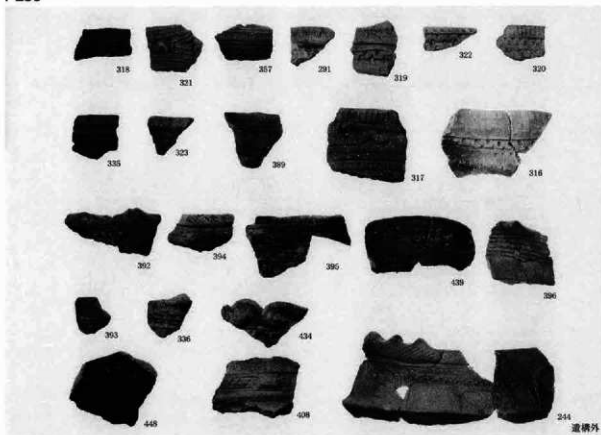


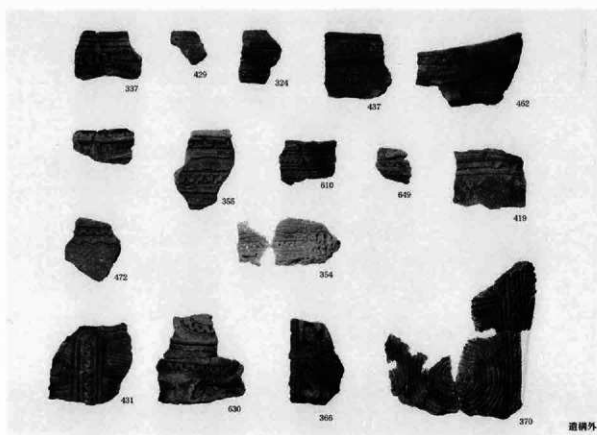
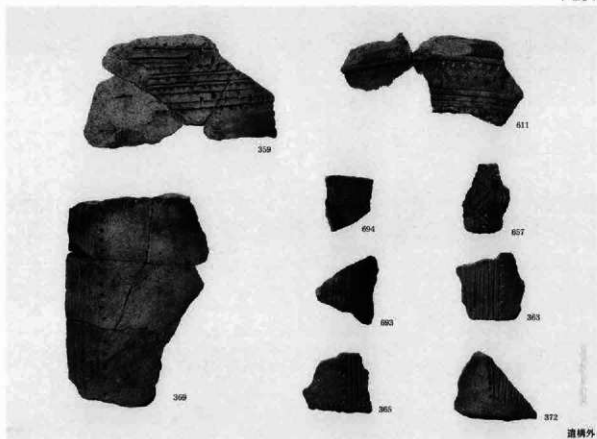
№289

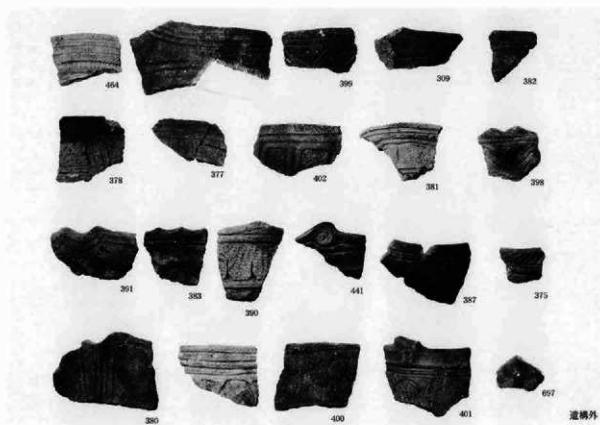
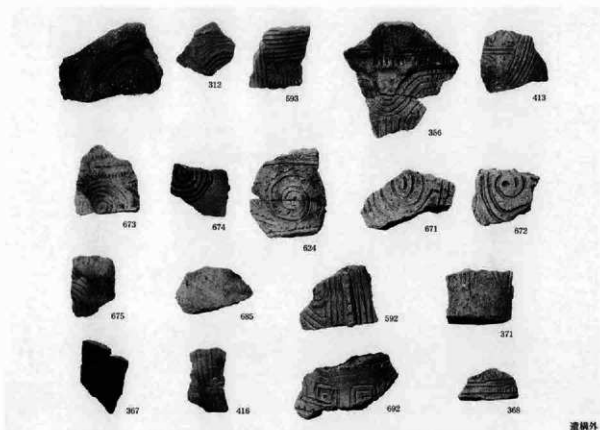


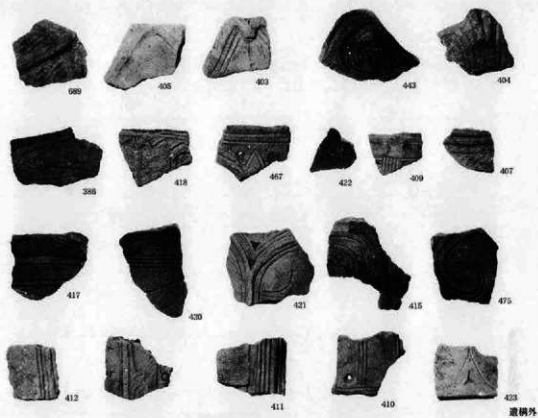


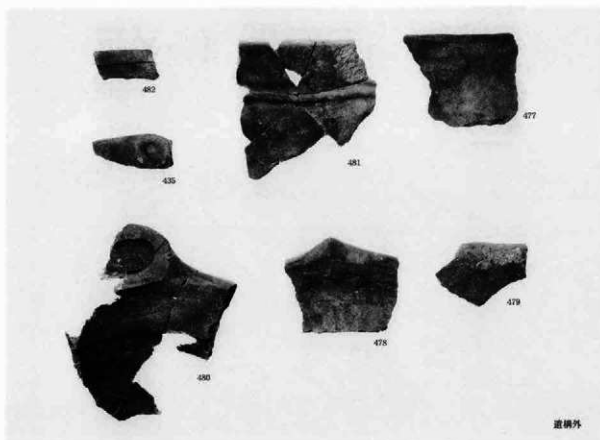
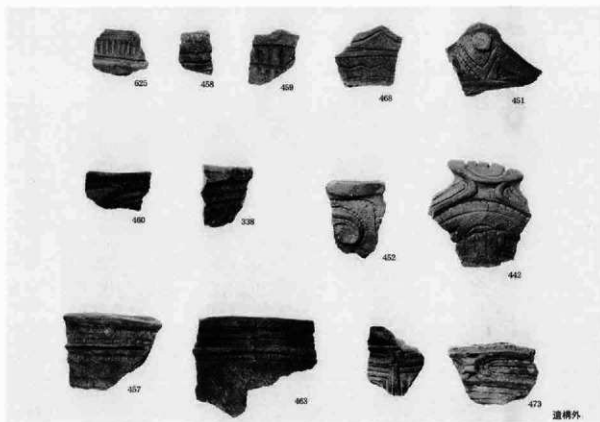


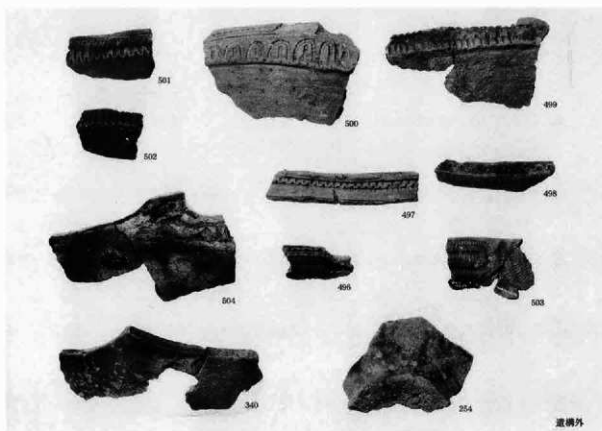
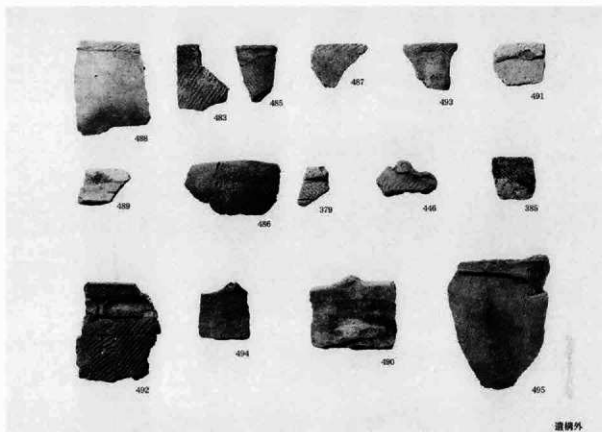


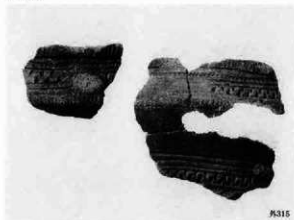




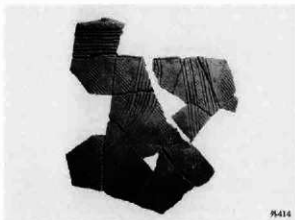








95315



95414



95345



95304



95610



95330

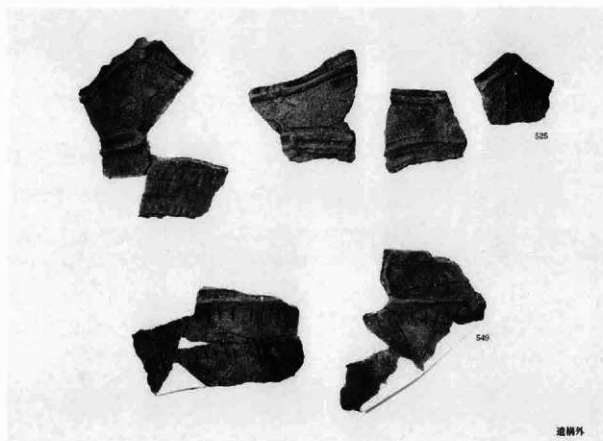
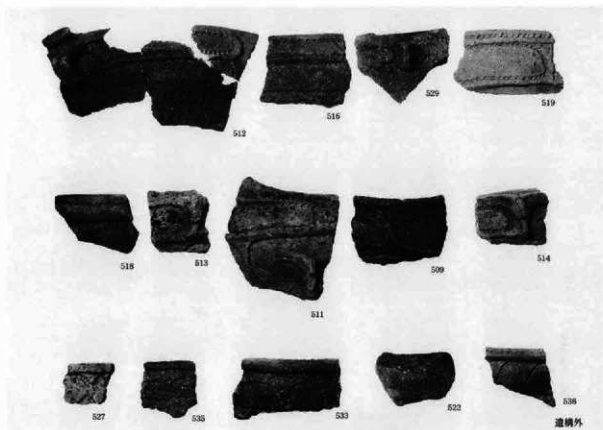


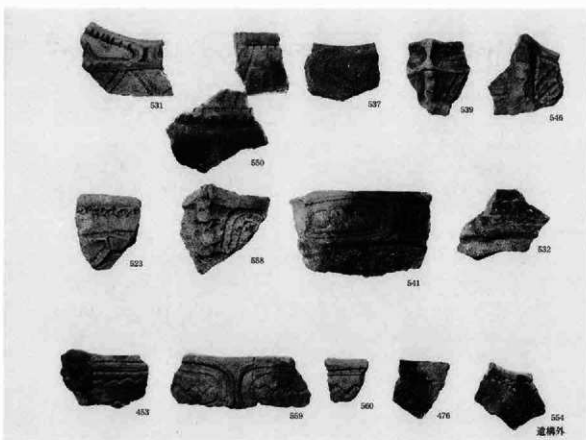
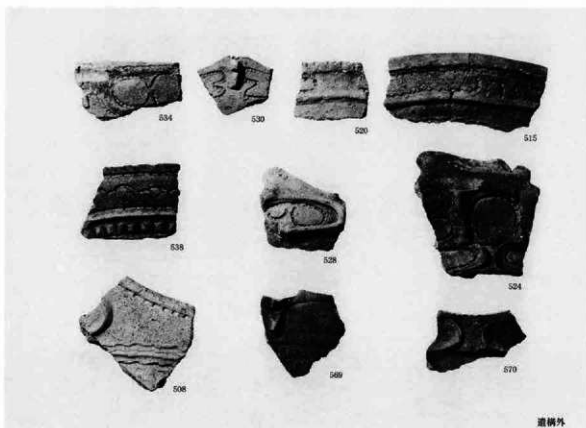
95502

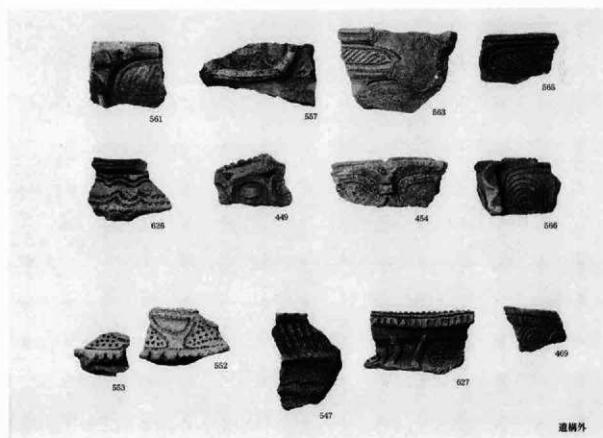
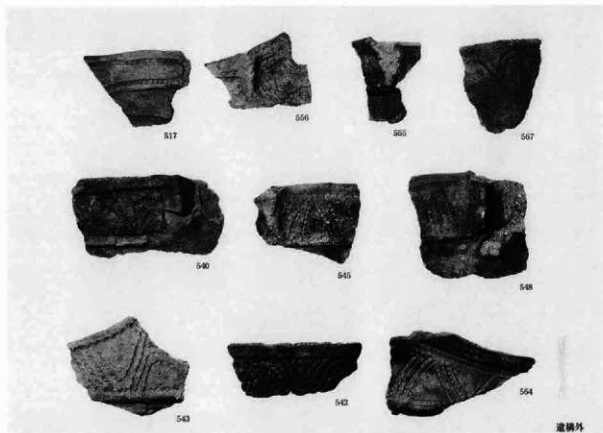


95505

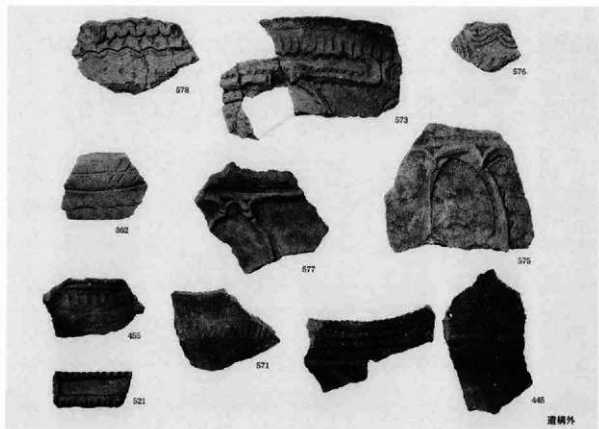
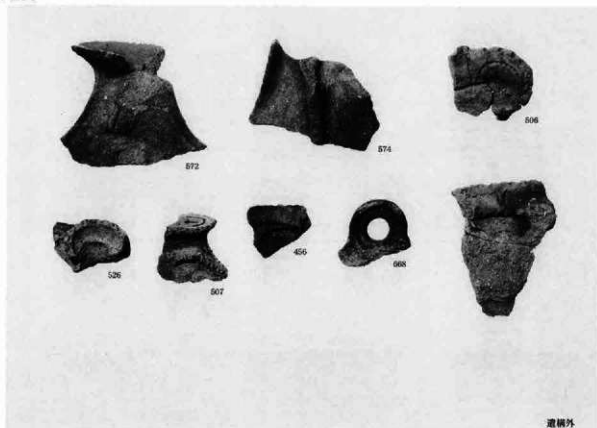








PL90





PL544



PL568



PL609



PL587



608

348



605

603



599

601

598



600

606



604

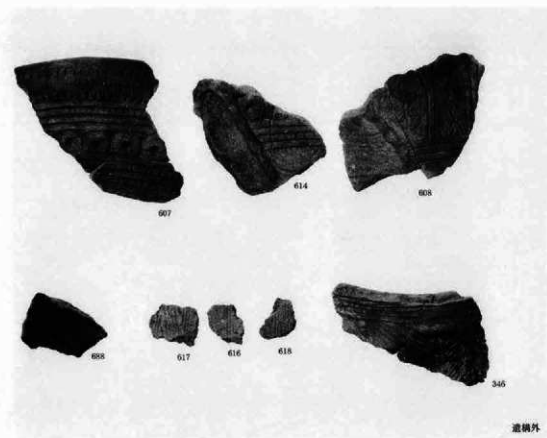
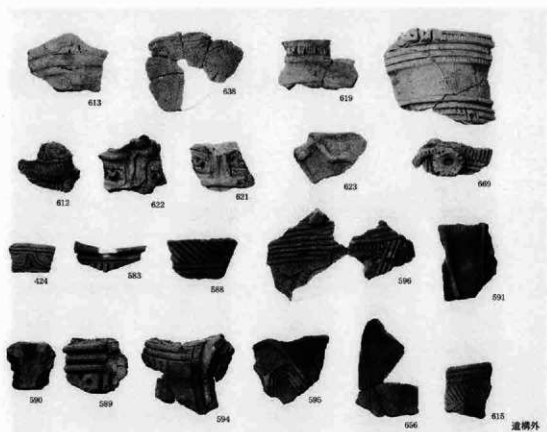
602

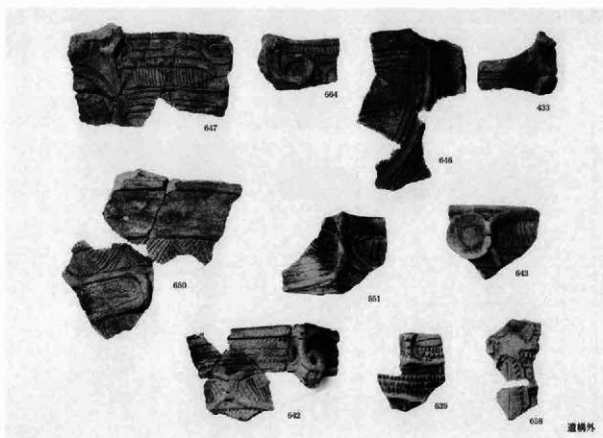
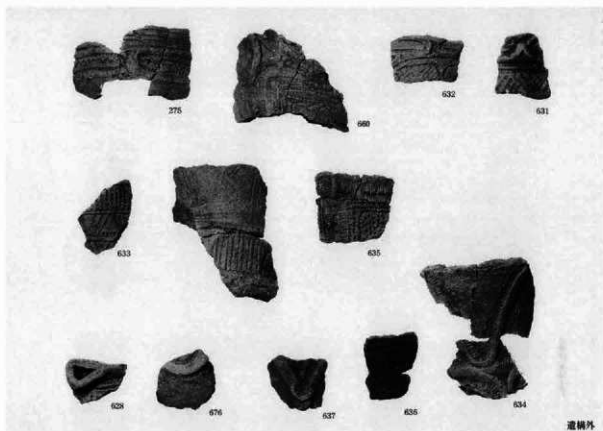


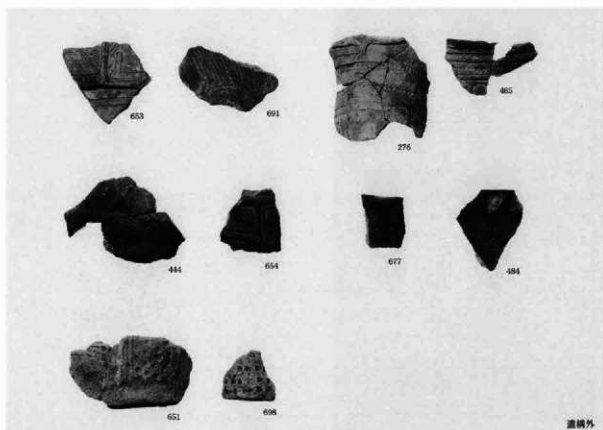
349

605

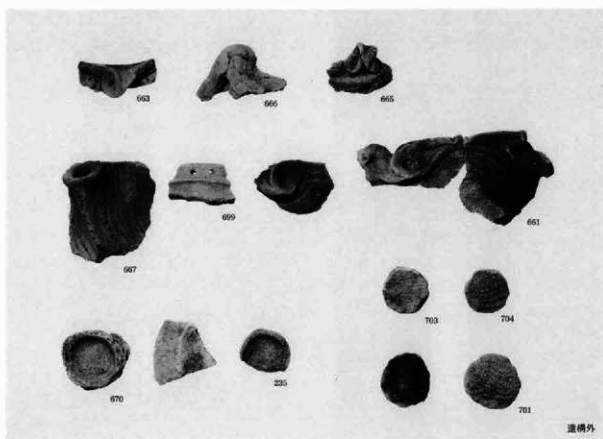
遺構外





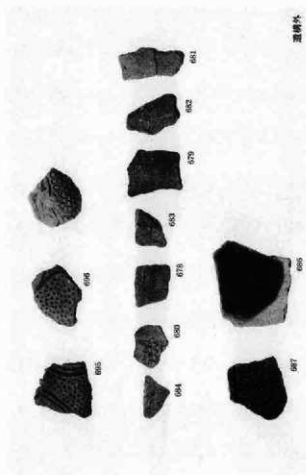
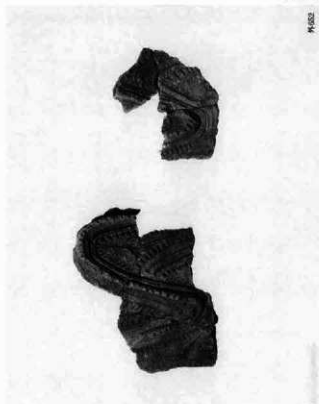
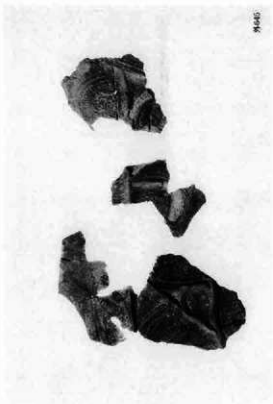


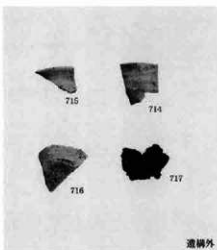
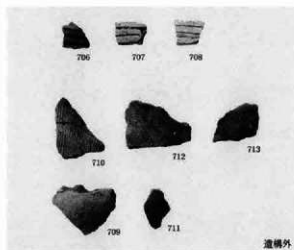
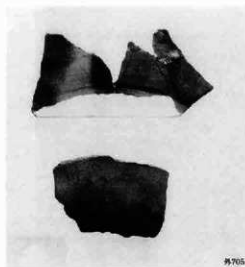
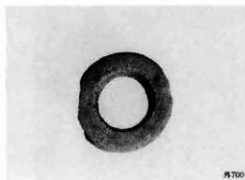
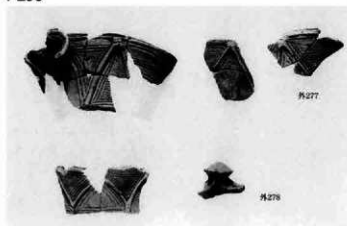
遺構外

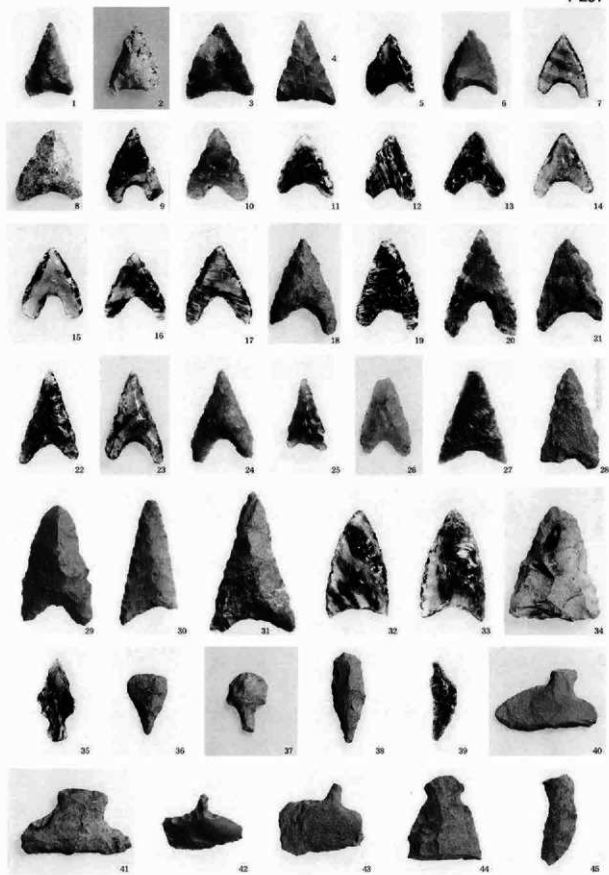


遺構外

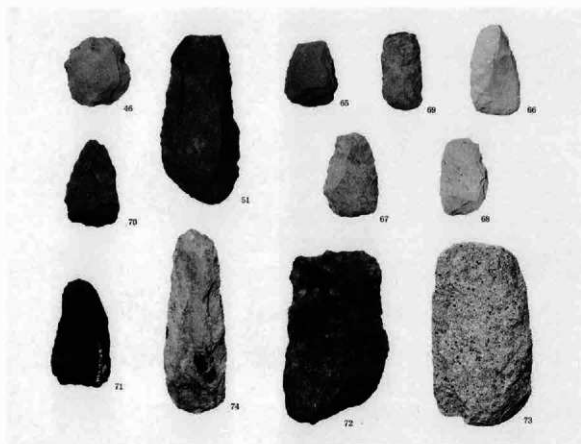


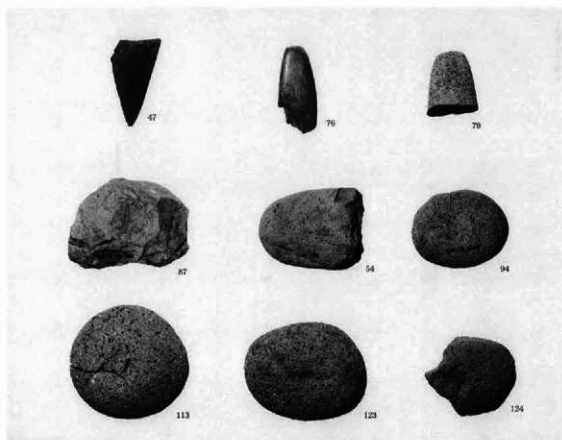
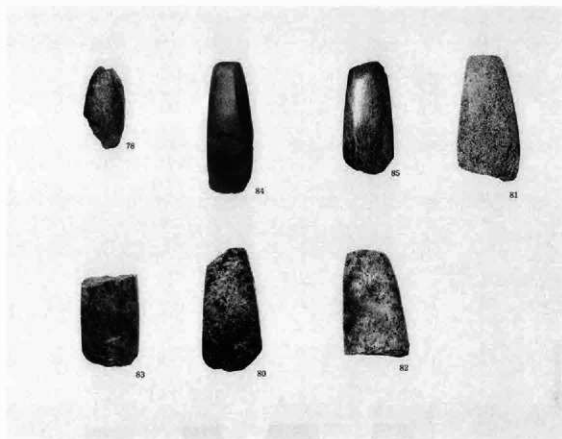




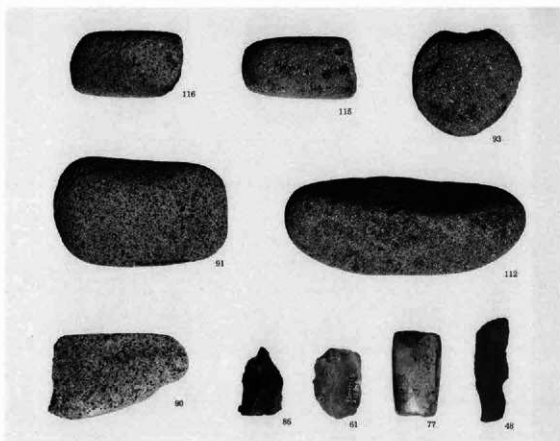
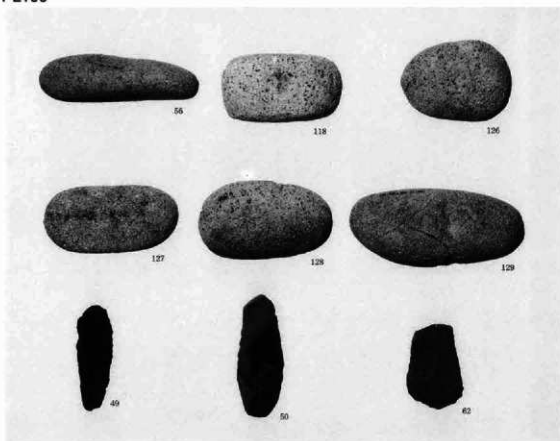


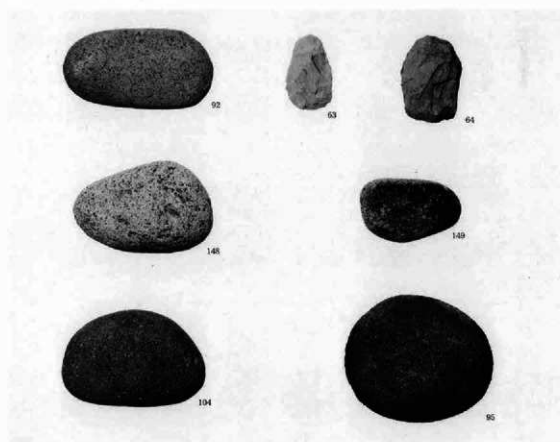
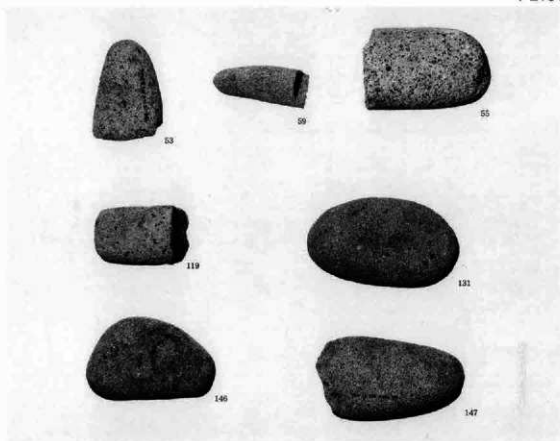
PL98



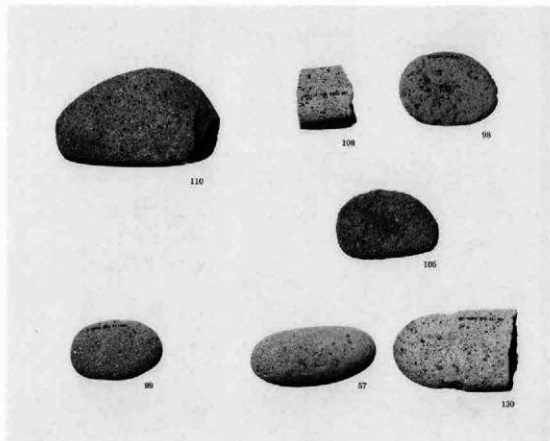
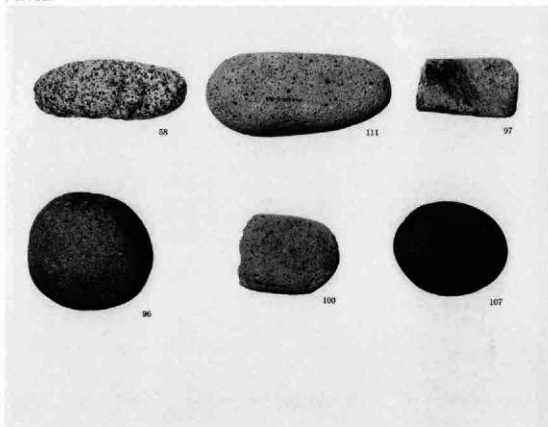


PL100

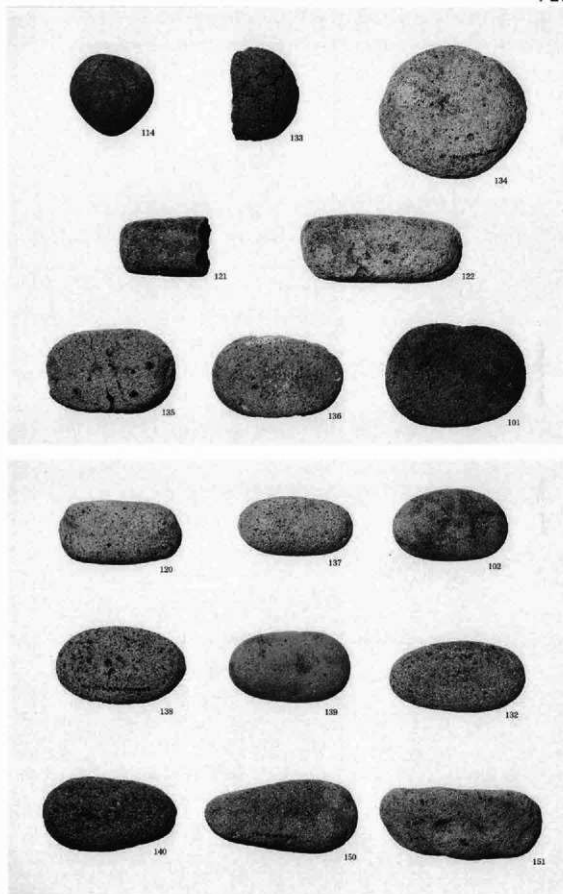




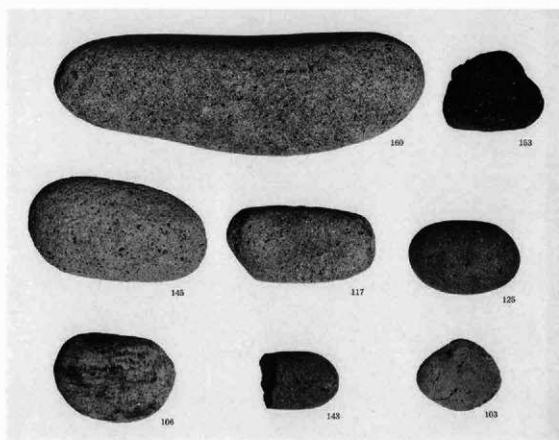
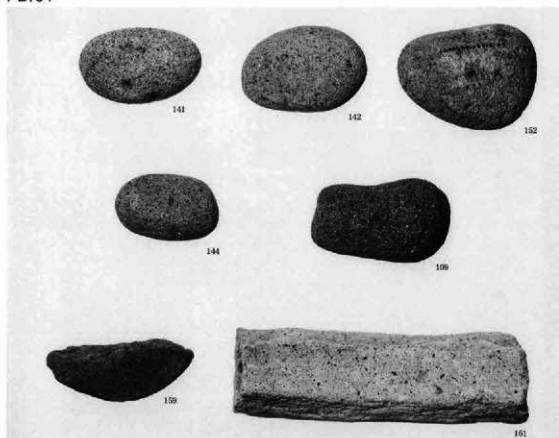
PL102







PL104





155

158

157

154

156

PL106



PL106



PL106



9280



9287

PL108



1 011



4 012

PL109



486



PL284

PL110



R303



Z1024





(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第376集

## 立馬Ⅱ遺跡

ハツ場ダム建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第8集

---

平成18年3月15日 印刷

平成18年3月24日 発行

発行／編集 (財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県渋川市北碓町下箱田784-2

電話 0279-52-2511 (代表)

URL <http://www.gunmaibun.org>

印刷 松本印刷工業株式会社